

令和 5 年 度

決算に係る主要な施策の成果に関する報告書

瀬 戸 市

令和５年度における主要な施策の成果について

令和５年度瀬戸市一般会計及び各特別会計の決算を議会の認定に付するに当たり、地方自治法（昭和２２年法律第６７号）第２３３条第５項の規定により主要な施策の成果について提出します。

令和６年８月３０日提出

瀬戸市長 川 本 雅 之

目 次

1	令和5年度決算の概要	1
(1)	令和5年度会計別決算状況	2
(2)	令和5年度一般会計決算状況	3
ア	一般会計歳入決算額	3
イ	一般会計歳出決算額	4
2	主要な施策の成果説明書	5
(1)	歳 入	6
	一般会計	6
	国民健康保険事業特別会計	9
	介護保険事業特別会計	10
	後期高齢者医療特別会計	11
(2)	歳 出	12
	一般会計	12
	2 款 総務費	12
	3 款 民生費	30
	4 款 衛生費	59
	6 款 農林水産業費	73
	7 款 商工費	75
	8 款 土木費	91
	9 款 消防費	107
	10 款 教育費	111
	国民健康保険事業特別会計	119
	介護保険事業特別会計	120
	水道事業会計	126
	下水道事業会計	127

3	第6次瀬戸市総合計画における成果説明	1 2 9
(1)	施策の体系	1 3 2
(2)	都市像ごとの成果説明	1 3 4
(3)	真に効果のある障害者施策の成果説明	1 5 4
(4)	施策体系順 掲載事業一覧	1 5 6

1 令和 5 年度決算の概要

(1) 令和5年度会計別決算状況

(単位：円)

会 計 名		歳 入	歳 出	差 引	翌 年 度 へ 繰 越 す べ き 財 源	実 質 収 支
一 般 会 計		47,584,600,913	44,704,869,566	2,879,731,347	716,519,896	2,163,211,451
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業 特 別 会 計	11,183,662,092	10,842,124,507	341,537,585	0	341,537,585
	春 雨 墓 苑 事 業 特 別 会 計	34,095,929	34,095,929	0	0	0
	介 護 保 険 事 業 特 別 会 計	11,098,734,891	11,087,400,899	11,333,992	0	11,333,992
	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	2,298,683,679	2,282,882,206	15,801,473	0	15,801,473
合 計		72,199,777,504	68,951,373,107	3,248,404,397	716,519,896	0

(2) 令和5年度一般会計決算状況

ア 一般会計歳入決算額

区 分	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		増 減 額 (円)
	決 算 額 (円)	構成比 (%)	決 算 額 (円)	構成比 (%)	
市 税	19,016,319,619	40.0	19,063,560,050	40.6	△ 47,240,431
地 方 譲 与 税	328,164,000	0.7	324,948,000	0.7	3,216,000
利 子 割 交 付 金	8,119,000	0.0	8,331,000	0.0	△ 212,000
配 当 割 交 付 金	168,581,000	0.4	146,207,000	0.3	22,374,000
株式等譲渡所得割交付金	173,634,000	0.4	100,610,000	0.2	73,024,000
法 人 事 業 税 交 付 金	351,989,000	0.7	320,069,000	0.7	31,920,000
地 方 消 費 税 交 付 金	3,051,736,000	6.4	3,077,815,000	6.6	△ 26,079,000
ゴルフ場利用税交付金	34,049,995	0.1	35,445,147	0.1	△ 1,395,152
環 境 性 能 割 交 付 金	78,310,721	0.2	72,249,000	0.2	6,061,721
地 方 特 例 交 付 金	195,799,000	0.4	200,383,000	0.4	△ 4,584,000
地 方 交 付 税	4,731,412,000	9.9	4,386,790,000	9.3	344,622,000
交通安全対策特別交付金	16,436,000	0.0	17,654,000	0.0	△ 1,218,000
分 担 金 及 び 負 担 金	159,905,888	0.3	159,147,863	0.3	758,025
使 用 料 及 び 手 数 料	672,148,836	1.4	542,634,062	1.2	129,514,774
国 庫 支 出 金	8,433,210,621	17.7	8,401,044,258	17.9	32,166,363
県 支 出 金	3,259,968,640	6.9	3,314,615,610	7.1	△ 54,646,970
財 産 収 入	248,802,622	0.5	180,455,570	0.4	68,347,052
寄 附 金	203,748,265	0.4	208,611,717	0.4	△ 4,863,452
繰 入 金	1,074,211,924	2.3	738,786,630	1.6	335,425,294
繰 越 金	2,597,142,498	5.5	2,896,356,015	6.2	△ 299,213,517
諸 収 入	1,259,685,844	2.6	1,289,695,393	2.7	△ 30,009,549
市 債	1,520,600,000	3.2	1,447,789,000	3.1	72,811,000
自動車取得税交付金	625,440	0.0	4,251	0.0	621,189
合 計	47,584,600,913	100.0	46,933,201,566	100.0	651,399,347

(注) 構成比は各項目単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

イ 一般会計歳出決算額

区 分	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		増 減 額
	決 算 額 (円)	構成比 (%)	決 算 額 (円)	構成比 (%)	
議 会 費	319,749,282	0.7	319,082,376	0.7	666,906
総 務 費	6,326,561,217	14.2	7,809,104,891	17.6	△ 1,482,543,674
民 生 費	19,805,537,003	44.3	18,594,853,683	41.9	1,210,683,320
衛 生 費	4,540,667,033	10.2	5,596,177,855	12.6	△ 1,055,510,822
労 働 費	3,530	0.0	2,734,287	0.0	△ 2,730,757
農 林 水 産 業 費	194,855,070	0.4	184,871,980	0.4	9,983,090
商 工 費	1,154,228,592	2.6	1,130,701,522	2.6	23,527,070
土 木 費	3,981,808,039	8.9	3,463,106,873	7.8	518,701,166
消 防 費	1,459,954,817	3.3	1,326,517,467	3.0	133,437,350
教 育 費	4,507,211,788	10.1	3,676,202,729	8.3	831,009,059
災 害 復 旧 費	34,660,450	0.1	0	0.0	34,660,450
公 債 費	2,379,632,745	5.3	2,232,705,405	5.0	146,927,340
合 計	44,704,869,566	100.0	44,336,059,068	100.0	368,810,498

(注) 構成比は各項目単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

2 主要な施策の成果説明書

(1) 歳入

一般会計

1 款 市税

【税務課】

科目	予算額 (円)	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入済額 予算額 (%)	収入済額 調定額 (%)	収入済額 調定額 (R4) (%)
1 款 市 税	19,041,601,000	19,286,882,292	19,016,319,619	99.87	98.6	98.3
現年課税分	18,928,500,000	19,024,569,050	18,894,733,080	99.82	99.32	99.27
滞納繰越分	113,101,000	262,313,242	121,586,539	107.5	46.35	38.65

1 項 市民税

【税務課】

科目	予算額 (円)	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入済額 予算額 (%)	収入済額 調定額 (%)	収入済額 調定額 (R4) (%)
1 目 個 人	7,488,900,000	7,669,885,303	7,505,713,633	100.22	97.86	97.62
1 節 現年課税分	7,420,600,000	7,511,865,223	7,435,449,609	100.2	98.98	98.91
2 節 滞納繰越分	68,300,000	158,020,080	70,264,024	102.88	44.47	37.88
2 目 法 人	1,251,800,000	1,204,570,889	1,197,996,500	95.7	99.45	99.61
1 節 現年課税分	1,249,900,000	1,200,099,000	1,196,510,000	95.73	99.7	99.82
2 節 滞納繰越分	1,900,000	4,471,889	1,486,500	78.24	33.24	35.82

2 項 固定資産税

【税務課】

科目	予算額 (円)	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入済額 予算額 (%)	収入済額 調定額 (%)	収入済額 調定額 (R4) (%)
1 目 固定資産税	7,707,100,000	7,805,414,155	7,728,091,985	100.27	99.01	98.55
1 節 現年課税分	7,673,000,000	7,727,289,900	7,687,769,499	100.19	99.49	99.42
2 節 滞納繰越分	34,100,000	78,124,255	40,322,486	118.25	51.61	39.98

3 項 軽自動車税

【税務課】

科目	予算額 (円)	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入済額 予算額 (%)	収入済額 調定額 (%)	収入済額 調定額 (R4) (%)
1 目 環境性能割	17,401,000	18,978,900	18,978,900	109.07	100.00	100.00
1 節 現年課税分	17,400,000	18,978,900	18,978,900	109.07	100.00	100.00
2 節 滞納繰越分	1,000	0	0	0.00	0.00	0.00
2 目 種別割	300,800,000	309,078,590	300,725,169	99.98	97.3	97.26
1 節 現年課税分	298,400,000	301,821,600	298,664,611	100.09	98.95	99.07
2 節 滞納繰越分	2,400,000	7,256,990	2,060,558	85.86	28.39	33.5

6 項 都市計画税

【税務課】

科目	予算額 (円)	調定額 (円)	収入済額 (円)	$\frac{\text{収入済額}}{\text{予算額}}$ (%)	$\frac{\text{収入済額}}{\text{調定額}}$ (%)	$\frac{\text{収入済額}}{\text{調定額}}$ (R4) (%)
1 目 都市計画税	1,424,500,000	1,442,556,128	1,428,415,105	100.27	99.02	98.52
1 節 現年課税分	1,418,100,000	1,428,116,100	1,420,962,134	100.2	99.5	99.38
2 節 滞納繰越分	6,400,000	14,440,028	7,452,971	116.45	51.61	39.98

国民健康保険事業特別会計

1 款 国民健康保険料

1 項 国民健康保険料

【国保年金課】

科目	予算額 円	調定額 円	収入済額 円	収入済額	収入済額	収入済額
				予算額 %	調定額 %	調定額 (R4) %
1 目 一般被保険者 国民健康保険料	2,510,382,000	2,568,221,318	2,190,519,264	87.26	85.29	84.66
1 節 医療給付費分 現 年 分	1,605,328,000	1,508,247,498	1,424,999,929	88.77	94.48	94.55
2 節 後期高齢者 支 援 金 分 現 年 分	587,021,000	534,626,402	504,755,218	85.99	94.41	94.40
3 節 介護納付金分 現 年 分	198,395,000	169,743,300	154,812,925	78.03	91.20	91.48
4 節 医療給付費分 滞 納 繰 越 分	78,852,000	234,862,223	69,763,233	88.47	29.70	29.36
5 節 後期高齢者 支 援 金 分 滞 納 繰 越 分	26,291,000	77,845,987	23,368,283	88.88	30.02	29.53
6 節 介護納付金分 滞 納 繰 越 分	14,495,000	42,895,908	12,819,676	88.44	29.89	30.57
2 目 退職被保険者等 国民健康保険料	308,000	1,215,763	412,226	133.84	33.91	23.84
1 節 医療給付費分 現 年 分	1,000	0	0	0.00	—	—
2 節 後期高齢者 支 援 金 分 現 年 分	1,000	0	0	0.00	—	—
3 節 介護納付金分 現 年 分	1,000	0	0	0.00	—	—
4 節 医療給付費分 滞 納 繰 越 分	195,000	762,720	258,653	132.64	33.91	25.23
5 節 後期高齢者 支 援 金 分 滞 納 繰 越 分	63,000	251,338	83,719	132.89	33.31	24.66
6 節 介護納付金分 滞 納 繰 越 分	47,000	201,705	69,854	148.63	34.63	16.90

介護保険事業特別会計

1 款 保険料

1 項 介護保険料

【高齢者福祉課】

科目	予算額 円	調定額 円	収入済額 円	収入済額 予算額 %	収入済額 調定額 %	収入済額 調定額 (R4) %
1 目 第1号被保険者 保 険 料	2,293,128,000	2,316,336,000	2,290,061,500	99.87	98.87	98.78
1 節 現年度分特別 徴収保険料	2,101,367,000	2,112,739,700	2,114,541,300	100.63	100.09	100.05
2 節 現年度分普通 徴収保険料	188,417,000	181,577,400	171,607,400	91.08	94.51	94.14
3 節 滞納繰越分普 通徴収保険料	3,344,000	22,018,900	3,912,800	117.01	17.77	18.77

後期高齢者医療特別会計

1 款 後期高齢者医療保険料

1 項 後期高齢者医療保険料

【国保年金課】

科目	予算額 円	調定額 円	収入済額 円	収入済額 予算額	収入済額 調定額	収入済額 調定額
				%	%	(R4) %
1 目 後期高齢者 医療保険料	1,904,472,000	1,878,968,640	1,873,753,013	98.39	99.72	99.60
1 節 現年度分 特別徴収 保険料	982,962,000	1,007,463,600	1,008,802,000	102.63	100.13	100.10
2 節 現年度分 普通徴収 保険料	917,243,000	863,620,200	859,697,473	93.73	99.55	99.41
3 節 滞納繰越分 普通徴収 保険料	4,267,000	7,884,840	5,253,540	123.12	66.63	66.58

(2) 歳出

一般会計

2 款 総務費

【政策推進課】

事業名	政策推進					
総合計画の位置付け	行政-a					
事業概要	第6次瀬戸市総合計画に掲げる将来像の実現・都市像の達成に向けて、政策のより効果的な推進につなげるため、社会情勢等を踏まえた策定方針に基づく中期事業計画のとりまとめや、政策課題等に関する全庁的な議論・連携の促進に取り組んだ。また、第6次瀬戸市総合計画及び第2期瀬戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の適正な進捗管理のため、進捗状況等の評価を実施した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 04 目 企画費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	14,368,000 円	1,005,000 円	1,005,000 円	952,165 円	0 円	52,835 円
主な実施内容	第6次瀬戸市総合計画評価委員会 委員報酬					63,340 円
	行財政情報サービス「iJAMP」 情報利用料					818,400 円
	地域問題研究所市町村ゼミナール 負担金					70,000 円

2 款 総務費

【政策推進課】

事業名	ふるさと納税推進									
総合計画の位置付け	①-3c									
事業概要	本市が目指すまちづくり・都市像を紹介し、本市を応援しようとする個人から都市像の達成に寄与する事業に充てる財源となる寄附を募るとともに、市内事業者が生産する特産品等を返礼品として提供し、本市の魅力を発信するシティプロモーションのひとつとして活用を図った。									
事業費	一般会計 02 款 01 項 04 目 企画費									
	中期事業計画	当初予算	決 算							
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額				
	193,469,000 円	124,229,000 円	124,229,000 円	85,903,814 円	0 円	38,325,186 円				
主な実施内容	クレジット決済手数料 事務委託料 返礼品発送業務等委託料及び配送料 寄附受領証発行業務 ふるさと納税サイト利用料				1,387,112 円 14,625,704 円 61,640,233 円 1,941,104 円 5,939,754 円					
具体的な内容等	・ふるさと納税ポータルサイト 6 つを活用して、寄附受付・寄附決済を行い、返礼品在庫管理・寄附者情報管理・配送管理などの業務は中間事業者に業務委託をして、ふるさと納税の運営を行った。 ・本市が目指すまちづくりのための事業実施に対して柔軟に寄附を活用できるよう、使途の見直しを行い、寄附を募った。 ・ポータルサイトを通じての寄附については、返礼品の写真が重要視されることから、プロカメラマンによる撮影会を実施した。 ・国の返礼品基準及び募集経費 5 割以下基準の変更にに基づき、返礼品の見直しを実施した。									
	【実施結果】									
	① 寄附実績（件数：件、金額：円）									
		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度			
	件数	143	163	1,198	3,691	12,180	11,239			
	金額	6,032,000	13,835,000	37,302,000	73,194,570	197,431,000	182,819,774			
	② 令和 5 年度の月別、サイト別寄附件数等（件数：件、金額：円）									
		サイト	件数	金額	月	件数	金額	月	件数	金額
		さとふる	7,554	101,255,000	4	562	7,638,000	10	495	7,187,774
		楽天ふるさと納税	1,692	29,120,000	5	616	7,701,000	11	1,173	16,784,000
	ふるさとチョイス*	1,155	23,228,000	6	605	11,640,000	12	1,995	43,308,000	
	ふるなび	616	11,648,000	7	884	11,548,000	1	210	6,458,000	
	ANA のふるさと納税	134	2,513,000	8	856	11,884,000	2	222	4,625,000	
	三越伊勢丹ふるさと納税	72	1,964,000	9	3,187	46,332,000	3	434	7,714,000	
	システム外	16	13,091,774							
	*au PAY ふるさと納税・セゾンのふるさと納税含む									
③ 令和 5 年度の使途別寄附件数等（件数：件、金額：円）										
	使 途	担 当 課	件 数	金 額						
	市長にお任せ	政策推進課	7,318	106,164,000						
	都市像①：活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち	政策推進課	873	13,520,000						
	都市像②：安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち	政策推進課	2,671	44,965,000						
	都市像③：地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち	政策推進課	365	5,369,000						
	その他基金への寄附	財政課、こども未来課、教育政策課、社会福祉課	12	12,801,774						
指 標	単 位	指 標 値								
		R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値				
	ふるさと納税制度による寄附件数	件	12,180	12,200	11,239	14,000	15,000			
	ふるさと納税制度による寄附金額	千円	197,431	250,000	182,819	280,000	300,000			
返礼品登録数	件	284	250	352	300	350				
実施結果・今後の方針等	返礼品事業者及び返礼品の充実を図ったが、国の基準の見直しにより、一部返礼品が取り扱いできなくなったことが大きな要因となり、寄附件数及び寄附金額は、目標を下回る結果となった。 本市を応援していただける方を増やしていくとともに、ふるさと納税の成果向上の（寄附額を増やす）ためには、高い専門性を有し、意欲と行動力のある中間事業者の協力・支援が不可欠と考えることから、広く中間事業者の公募を行い、効率的・効果的な執行体制の整備を図りつつ、産業関係課や商工会などと連携し、魅力的な返礼品の掘り起こしや開発、新規お礼品提供事業者の参入を推進していく。									

2 款 総務費

【政策推進課】

事業名	公共施設再生整備																																															
総合計画の位置付け	②-5b ③-3f、行政-b																																															
事業概要	瀬戸市公共施設等総合管理計画の適正な進行管理を行うことを目的として、公共施設等の集約及び遊休資産の有効活用を図るため、小中一貫校整備に伴う学校跡地の利活用を進めた。 また、にじの丘学園開校に伴い、令和２年度より廃校となった５小学校跡地の暫定利用等のため、施設の維持管理を行った。																																															
事業費	一般会計 02 款 01 項 04 目 企画費																																															
	中期事業計画	当初予算	決 算																																													
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額																																										
	95,459,000 円	293,334,000 円	218,772,000 円	211,599,813 円	194,166 円	6,978,021 円																																										
主な実施内容	古瀬戸小学校解体工事設計業務委託 古瀬戸小学校解体工事 古瀬戸小学校給水管布設替工事 古瀬戸小学校法面環境整備 道泉小学校体育館屋外用投光器設置工事 東明小学校測量設計業務委託 小学校跡地警備業務委託 本山中学校土地賃借料 (会計年度任用職員 1,608,912 円)				4,620,000 円 142,326,800 円 11,408,100 円 2,596,000 円 902,000 円 6,477,075 円 472,630 円 26,320,301 円																																											
具体的な内容等	1 小学校跡地利活用に向けた準備																																															
	<table><tr><td>小学校名</td><td colspan="5">利活用に向けた準備</td></tr><tr><td>道泉小学校</td><td colspan="5">消防設備切替工事</td></tr><tr><td>古瀬戸小学校</td><td colspan="5">分筆・解体工事</td></tr><tr><td>東明小学校</td><td colspan="5">測量</td></tr></table>						小学校名	利活用に向けた準備					道泉小学校	消防設備切替工事					古瀬戸小学校	分筆・解体工事					東明小学校	測量																						
	小学校名	利活用に向けた準備																																														
	道泉小学校	消防設備切替工事																																														
	古瀬戸小学校	分筆・解体工事																																														
	東明小学校	測量																																														
	2 小学校跡地暫定利用等のための維持管理																																															
	<table><tr><td>小学校名</td><td>警備</td><td>AED 設置</td><td>体育館 消防点検</td><td>浄化槽 維持管理</td><td>遊具点検</td><td>草刈</td></tr><tr><td>道泉小学校</td><td>○ (譲渡まで)</td><td>○ (譲渡まで)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>深川小学校</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>古瀬戸小学校</td><td>○ (解体まで)</td><td>○ (解体まで)</td><td>○</td><td>○</td><td>○ (解体まで)</td><td>○</td></tr><tr><td>東明小学校</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>祖母懐小学校</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>○</td></tr></table>						小学校名	警備	AED 設置	体育館 消防点検	浄化槽 維持管理	遊具点検	草刈	道泉小学校	○ (譲渡まで)	○ (譲渡まで)	○	○	○	○	深川小学校	○	○	○	○	○	○	古瀬戸小学校	○ (解体まで)	○ (解体まで)	○	○	○ (解体まで)	○	東明小学校	○	○	○	○	○	○	祖母懐小学校	-	-	-	-	-	○
	小学校名	警備	AED 設置	体育館 消防点検	浄化槽 維持管理	遊具点検	草刈																																									
	道泉小学校	○ (譲渡まで)	○ (譲渡まで)	○	○	○	○																																									
深川小学校	○	○	○	○	○	○																																										
古瀬戸小学校	○ (解体まで)	○ (解体まで)	○	○	○ (解体まで)	○																																										
東明小学校	○	○	○	○	○	○																																										
祖母懐小学校	-	-	-	-	-	○																																										
<table><tr><th rowspan="2">指 標</th><th rowspan="2">単位</th><th colspan="5">指標値</th></tr><tr><th>R4 実績値</th><th>R5 計画値</th><th>R5 実績値</th><th>R6 計画値</th><th>R7 計画値</th></tr><tr><td>学校跡地活用の実績数（累計）</td><td>校</td><td>2</td><td>5</td><td>4</td><td>6</td><td>6</td></tr><tr><td>官民連携手法による公共施設の更新・整備の件数（累計）</td><td>件</td><td>1</td><td>4</td><td>3</td><td>5</td><td>5</td></tr><tr><td>既存施設の集約等により減少した公共施設の延床面積（累計）</td><td>m²</td><td>16,197</td><td>24,027</td><td>24,027</td><td>27,294</td><td>27,294</td></tr></table>							指 標	単位	指標値					R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値	学校跡地活用の実績数（累計）	校	2	5	4	6	6	官民連携手法による公共施設の更新・整備の件数（累計）	件	1	4	3	5	5	既存施設の集約等により減少した公共施設の延床面積（累計）	m ²	16,197	24,027	24,027	27,294	27,294									
指 標	単位	指標値																																														
		R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値																																										
学校跡地活用の実績数（累計）	校	2	5	4	6	6																																										
官民連携手法による公共施設の更新・整備の件数（累計）	件	1	4	3	5	5																																										
既存施設の集約等により減少した公共施設の延床面積（累計）	m ²	16,197	24,027	24,027	27,294	27,294																																										
実施結果・今後の方針等	道泉小学校跡地については校舎を民間小学校の校舎として、また、古瀬戸小学校跡地については校舎を解体し、女子サッカーチームのグラウンドとして活用した。 祖母懐小学校跡地については、令和４年度に「瀬戸市祖母懐小学校跡地活用事業に係る私有財産売り払い条件付き一般競争入札」を実施したが、入札業者がなく不調に終わったため、住宅建築会社等に対し、当該土地のニーズや必要面積等についてヒアリングを行い、その結果を踏まえ、令和６年度の再入札に向け必要な事務を進めた。																																															

2 款 総務費

【情報政策課】

事業名	次世代クリエイター育成						
総合計画の位置付け	①-1f ②-2b、②-2d						
事業概要	才能ある子どもたちの発掘と育成、本市における新たな産業の創出を図るため、デジタルコンテンツの制作を通してものづくりの面白さを体験する「Seto CG Kid's Program」、高校生や大学生等を対象に 3DCG 制作を体系的に学ぶ「Seto CG Kid's Advance」のほか、プログラミングの基礎を学ぶ小学生向けプログラミング講座等を実施し、将来のデジタルクリエイターや ICT 人材につながるきっかけ作りを行った。						
事業費	一般会計 02 款 01 項 05 目 情報政策費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	16,000,000 円	6,000,000 円	6,000,000 円	5,572,305 円	0 円	427,695 円	
主な実施内容	瀬戸市人材育成型デジタルコンテンツ制作業務委託 Seto CG Kid's チラシ等作成業務委託 Seto CG Kid's Advance SNS ショート動画制作業務委託 Programming Camp in SETO チラシ作成業務委託					4,807,000 円 288,750 円 280,500 円 96,470 円	
具体的な内容等	「第 13 回 Seto CG Kid's Program」では、定員 80 人の倍以上の申込みがあった。7 月の講座では、愛知県警察本部との協働企画として「こども警察署」の 3DCG 制作や、手書きの絵に AI ソフトを活用して色付けをし、声優体験として子どもたち自身の声で標語を吹き込んだ「AI 防犯ポスター」の制作を行い、メタバース「バーチャル瀬戸」上に設置した。 3 月にオンラインで実施した完成記念イベントでは、「こども警察署」を始め「バーチャル瀬戸」上で参加者同士がコミュニケーションを取ったり、ゲームを体験するなどの取り組みを行った。 また、瀬戸市出身の漫画家である中島みるく氏にオンライン参加していただき、参加者の作品の講評や、漫画家という職業についての質問に答えるなどの交流を行った。						
	「Seto CG Kid's Advance」では 6 期生を公募し、通常の 3DCG 制作実習に加え、愛知県警の警察官による ICT を活用した防犯対策や中島みるく氏による漫画制作におけるデジタル活用等の特別講座を開催したり、名古屋市のモーションキャプチャースタジオの体験見学を行った。また、瀬戸ロータリークラブと連携し、Advance 受講者を対象に CG アニメーションコンテスト「第 5 回 Rotary Youth Computer Graphics Award」を開催し、学生と産業界との接点を取り持った。						
	未来のエンジニアの育成を目的として、夏休み中にプログラミングの基礎講座「Programming Camp in SETO」を開催し、プログラミングによるドローンの飛行制御、LEGO を使用した地震シミュレータのプログラミングと建物の耐震実験、オープンデータ等を活用した WEB アプリ作成体験等を実施した。						
	その他、年間を通し、デジタルリサーチパークセンター（以下「DRPC」）において、未就学児や小学生に向けたキッズプログラミング講座等を実施した。						
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
講座参加者数		人	396	300	422	300	300
受講者の満足度		%	97	90	96	90	90
受講者の学習継続意向		%	95	90	94	90	90
実施結果・今後の方針等	「Seto CG Kid's Program」について定員を大きく超える応募があった。DRPC のキッズプログラム講座の参加者が増加したため、参加者全体では前年度よりも増加している。メタバース「バーチャル瀬戸」を講座参加者らの活動発表の場として活用し、ICT をはじめ、地域産業の振興につながる多様な分野の人材育成に努めるとともに、将来、瀬戸市内に住み働いてもらうきっかけとなるよう、特別講座や瀬戸ロータリークラブとの共催事業といった取組を通じて、地元企業や地元で働く人と参加者との交流を図っていきたい。						

2 款 総務費

【情報政策課】

事業名	DX推進						
総合計画の位置付け	①-5h ②-4b						
事業概要	ICT戦略推進プランの「瀬戸市DX重点取り組み事項」に関して、全庁的なDX推進体制でロードマップに沿って推進するため、DX環境の改善・増強をめざす「瀬戸市DX重点取組推進業務」を実施した。また、民間企業、経済団体、学識経験者、市民代表、行政で組織した「瀬戸市ICT活用・DX推進協議会」で事業の進捗管理を行った。						
事業費	一般会計 02 款 01 項 05 目 情報政策費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	92,839,000 円	17,734,000 円	16,734,000 円	15,431,791 円	0 円	1,302,209 円	
主な実施内容	瀬戸市 LINE 公式アプリ構築業務委託・サービス利用料 メタバースプラットフォーム「バーチャル瀬戸」保守業務委託・整備運営業務委託 瀬戸市 ICT 活用・DX 推進協議会委員報酬 AI を活用した総合案内サービス（チャットボット）業務委託 くらしの便利地図とオープンデータの連携機能追加業務委託				2,198,900 円 4,881,360 円 135,200 円 1,111,044 円 1,925,000 円		
	令和5年9月にLINE公式アカウントと拡張機能「KANAMETO」を組み合わせた新基盤上で瀬戸市LINE公式アカウントを全面リニューアルし、同月末で提供終了したアプリ「せとまちナビ」の機能を移行して運用開始した。 メタバース「バーチャル瀬戸」では構築基盤を移行し、「Seto CG Kid's Program」において愛知県警との協働企画として「こども警察署」を開設した他、民間企業が参加できるスペース「企業紹介ブース」のテスト作成等を行った。 ホームページや瀬戸市LINE公式アカウントを通してアクセス可能な「くらしの便利地図」の利便性を向上させるため、本市のオープンデータのメンテナンスに合わせて「くらしの便利地図」のデータが更新される連携機能を追加した。 働きやすい職場づくりとして、本庁及び庁外施設のWi-Fiやテレワーク端末の環境整備や活用を行うとともに、行政サービスのキャッシュレス決済や高齢者デジタルディバイド対策、AIチャットボットの運用等、市民生活の利便性向上に取り組んだ。						
具体的な内容等							
指 標		単位	指標値				
			R4実績値	R5計画値	R5実績値	R6計画値	R7計画値
AIチャットボット応答回数		回	18,835	13,000	15,142	14,000	15,000
「せとまちナビ」アプリ起動回数		回	48,108	40,000	22,841	43,000	46,000
「バーチャル瀬戸」公開イベント数		回	2	2	2	3	3
実施結果・今後の方針等	ICT戦略推進プランの「DX重点取り組み事項」に関して、ロードマップに沿って進めている。アプリ「せとまちナビ」については令和5年9月末で提供を終了し、瀬戸市LINE公式アカウントを全面リニューアルして機能を移行した。令和6年3月には、瀬戸市LINE公式アカウント友達登録者数1万人を達成している。今後も、民間企業、経済団体、学識経験者、市民代表、行政で組織した「ICT活用・DX推進協議会」でPDCAサイクルに基づく事業の進捗管理を行っていく。また、ICT人材育成プラットフォームとして開発した「バーチャル瀬戸」において官民共同の公開イベント実施、広告募集、企業スペース活用等を通して地域振興の推進を図っていく。						

2 款 総務費

【財政課】

事業名	財政管理					
総合計画の位置付け	行政-a					
事業概要	5 か年の財政収支見通しを作成して公表するとともに、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく健全化判断比率や統一的な基準による財務書類等の財務情報を市民に対して分かりやすく提供するための取組を行った。また、財政収支見通しに基づき予算を効率的に配分する等、財政運営を通して経営戦略の総合調整を行った。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 10 目 財政管理費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	16,416,000 円	13,159,000 円	17,614,000 円	14,653,981 円	0 円	2,960,019 円
主な実施内容	統一的な基準による地方公会計財務書類作成に係るコンサルティング業務委託 統一的な基準による地方公会計財務書類作成システム保守業務委託 財務会計システム改修業務委託					3,740,000 円 775,280 円 9,570,000 円

【人事課】

事業名	人事管理					
総合計画の位置付け	行政-c					
事業概要	第6次瀬戸市総合計画を推進する優秀な人材の確保に向け、事前説明会の開催、学校訪問、企業展への出展、就職情報サイトへの登録、さらには SNS を活用した情報発信など、多種多様な PR 活動を行うとともに、本市独自の採用試験を実施し、人物面を重視した人材の採用に努めた。また、社会人経験者を対象としたキャリア採用試験、育児休業者等の代替となる任期付職員の採用試験、障害のある方を対象とした採用試験、看護師職の採用試験、スクールソーシャルワーカー職の選考採用試験も併せて実施した。また、障害のある方のさらなる活躍促進と一般就労に向けた支援として、障害者就労移行支援事業を実施した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 13 目 人事管理費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	154,694,000 円	36,526,000 円	34,789,000 円	34,373,644 円	0 円	415,356 円
主な実施内容	職員採用試験 障害者就労移行支援事業 各種負担金（都市職員共済組合事務費負担金等）					671,550 円 990,433 円 30,225,547 円

【人事課】

事業名	職員研修					
総合計画の位置付け	行政-c					
事業概要	職員の勤務能率の発揮及び増進のため、階層別研修のほか、職場で必要な知識・技能を習得する専門研修や、外部機関が実施する研修への派遣を実施した。また、職員の行政実務水準の向上を図るための「行政実務集中講座」、若手職員を対象に、地方創生について理解を深めることを目的に「SDGs 研修」や市内を散策しながら瀬戸市を知る研修、ストレスチェックの集団分析結果に基づく「メンタルタフネス研修」に加え、「カスタマーハラスメント研修」を実施した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 13 目 人事管理費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	20,616,000 円	6,693,000 円	6,693,000 円	4,997,284 円	0 円	1,695,716 円
主な実施内容	職員派遣研修 市開催専門研修					2,975,371 円 1,202,020 円

2 款 総務費

【文化課】

事業名	磁祖加藤民吉顕彰					
総合計画の位置付け	③-5d ③-5e					
事業概要	令和4年に迎えた民吉生誕250周年を契機に、その偉業を称えとともに顕彰し、市民の郷土に対する愛着心や誇りを醸成する事業を実施した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 15 目 文化費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	12,000,000 円	4,000,000 円	4,000,000 円	4,000,000 円	0 円	0 円
主な実施内容	磁祖加藤民吉顕彰事業実行委員会負担金					4,000,000 円
具体的な内容等	磁祖加藤民吉を顕彰するため、下記の事業を行った。 1 フォーラム・学び (1) 「民吉フォーラムⅥ」の実施 加藤民吉が約3年間修業を行った長崎県佐々町より講師2名（新井憲彦氏（佐々焼 陶房山彦窯主）及び舩 由典氏（佐々町郷土史家））を招聘し「佐々と加藤民吉」をテーマに講演会を開催した。 (2) 「民吉フォーラムⅦ」の実施 「これまでの民吉研究と瀬戸市史」をテーマとして講演を行った。 (3) 「民吉勉強会」の実施 加藤民吉及びその関連について学ぶための勉強会を2回開催した。 2 PR事業 (1) 加藤民吉を顕彰する映像の制作 加藤民吉の生涯やその功績を映像化する事業として、天草や佐々の史跡等を撮影し映像を制作した。 (2) 磁祖加藤民吉没後200年プレ事業 「瀬戸染付開発の嫡流一大松家と古挾間家を中心に」を瀬戸市美術館で開催し、佐々町と民吉についての紹介映像を放映した。 (3) せともの祭での加藤民吉関連のイベントの実施 亀谷政代司氏（彫刻家）による上田宜珍像の公開制作を青の広場で行った。 (4) PR冊子の改訂 2007年に作成した「磁祖民吉物語 瀬戸の染付磁器を生んだ「せと者」たちの物語」を最新の研究結果を反映した改訂案を作成した。					
指 標		単位	指標値			
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値
民吉フォーラム等事業への参加者数		人	5,137	1,000	2,642	1,000
民吉ゆかりの地方自治体等の交流回数		回	8	3	4	3
実施結果 今後の方針等	佐々町での修業を詳しく紹介することで磁祖加藤民吉の功績を周知した。今後も引き続き、磁祖加藤民吉顕彰事業実行委員会において、磁祖加藤民吉の顕彰事業に取り組んでいく。					

2 款 総務費

【文化課】

事業名	瀬戸市文化振興財団補助金						
総合計画の位置付け	③-5f ③-3h、③-5d、③-5e						
事業概要	公益財団法人瀬戸市文化振興財団に補助金を交付し、文化振興に係る事業を実施した。						
事業費	一般会計 02 款 01 項 15 目 文化費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	301,027,000 円	98,976,000 円	98,976,000 円	97,784,527 円	0 円	1,191,473 円	
主な実施内容	公益財団法人瀬戸市文化振興財団補助金				97,784,527 円		
具体的な内容等	公益財団法人 瀬戸市文化振興財団が行った主な取組						
	事業	概要					
	文化施設を活用して、市民が文化芸術に触れる機会と場を提供する事業	・文化ホール公演事業では、自主事業としてファミリー向けのジブリジャズコンサートや宝くじ文化公演事業としてスペシャルライブ等を開催し、幅広い世代の方々に舞台芸術を鑑賞する機会を提供した。 ・美術館では、磁祖加藤民吉没後 200 年のプレ事業として、特別展「瀬戸染付開発の嫡流―大松家と古狭間家を中心に―」を開催するとともに、地元で活躍した北川民次の絵画展や、丸山陶器製の瀬戸ノベルティを一堂に集めて紹介する特別展を開催した。					
	市民の主体的な文化芸術活動を支援し奨励する事業	・市民の文化芸術活動を促進するために、発表する機会の提供として瀬戸市文化協会と連携し「文化の祭典」「ふれあい芸術展」を行った。 ・また、文化芸術活動を支援・奨励するための事業として「美術展」「文芸発表会」を開催した。					
	文化財に関する調査・研究及び情報提供を行う事業	・窯業史に関する講演会や企画展示、文化財・史跡の見学会などを通じて、郷土の歴史に関心を持ち次世代に伝える文化財の公開・普及に努めた。また、小学校などに講師を派遣し、文化財や歴史についての総合的な理解を深める学習機会の提供に努めた。 ・発掘、確認調査では 5 か所を対象に実施。					
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
美術館・新世紀工芸館企画展入場者数・主催公演事業入場者数		人	14,181	25,400	23,424	25,500	25,600
瀬戸蔵ミュージアム来館者数		人	34,623	35,400	47,511	35,500	35,600
実施結果・今後の方針等	文化ホールを活用した自主事業及び美術館での企画展の開催や文化の祭典など市民文化活動を支援する事業、文化財に関する調査・研究等を行う事業等を実施した。今後も引き続き、瀬戸市の文化振興に寄与する事業を展開していく。						

2 款 総務費

【文化課】

事業名	オオサンショウウオ保護					
総合計画の位置付け	②-5g ③-5d					
事業概要	オオサンショウウオ保護のため、市民参加による人工巣穴清掃を実施するとともに、生息環境整備のための河川清掃等を行った。また、生息調査を実施し、併せて夜間調査観察会を行った。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 15 目 文化費					
	中期事業計画 計画額(3 ヵ年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,397,000 円	445,000 円	3,382,086 円	3,084,914 円	0 円	297,172 円
主な実施内容	保全検討会等報償費 専門家調査旅費等費用弁償 調査用消耗品(個体識別用マイクロチップほか) 保護普及事業業務委託費 交雑個体調査管理業務委託費 一時隔離施設設置工事請負費					95,640 円 237,120 円 207,091 円 327,000 円 740,963 円 1,299,100 円

【文化課】

事業名	市内遺跡発掘調査					
総合計画の位置付け	③-5d					
事業概要	保存協議の資料とするため、開発予定地内で確認調査を実施した。また、個人住宅等費用負担が困難な開発事業に伴う本発掘調査及び史跡指定候補遺跡の確認調査を実施した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 15 目 文化費					
	中期事業計画 計画額(3 ヵ年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	8,835,000 円	2,940,000 円	2,905,914 円	2,904,845 円	0 円	1,069 円
主な実施内容	現場重機手数料 発掘調査委託					111,320 円 2,785,310 円

【文化課】

事業名	創造都市推進					
総合計画の位置付け	③-5d					
事業概要	本市のやきもの文化の保存、継承、振興や陶都瀬戸の今後の発展につなげるとともに、「瀬戸まちブランディング」を形づくっていくため、創造都市ネットワーク日本の事業に参加した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 15 目 文化費					
	中期事業計画 計画額(3 ヵ年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	621,000 円	207,000 円	207,000 円	0 円	0 円	207,000 円
主な実施内容	令和 5 年度創造都市ネットワーク会議(総会)オンライン出席					0 円

2 款 総務費

【文化課】

事業名	市史編さん〔瀬戸市陶磁史篇七、八編纂〕					
総合計画の位置付け	③-5d ③-5e					
事業概要	市史編さん委員会を開催し、瀬戸市史編さんに係る基本方針等について決定するとともに、発刊に向けて資料調査等を始めた。瀬戸市制施行 100 周年（令和 11 年度）を目途に新たな陶磁史篇を発刊を目指す。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 15 目 文化費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	6,169,000 円	741,000 円	741,000 円	200,800 円	0 円	540,200 円
主な実施内容	報償費 旅費 消耗品費 備品購入費					58,400 円 46,040 円 38,280 円 58,080 円

【生活安全課】

事業名	防犯灯電気料金補助金					
総合計画の位置付け	③-4j					
事業概要	夜間の犯罪を防止し、住みよい地域社会づくりを推進するため、町内会又は連区自治会が維持管理する防犯灯について、電気料金を補助した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 20 目 防犯対策費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	61,644,000 円	20,050,000 円	20,050,000 円	19,842,564 円	0 円	207,436 円
主な実施内容	防犯灯電気料金補助金(防犯灯)11,674 灯 防犯灯電気料金補助金(駐輪灯)310 灯					19,687,564 円 155,000 円

【生活安全課】

事業名	防犯灯設置費補助金					
総合計画の位置付け	③-4j					
事業概要	夜間の犯罪を防止し、住みよい地域社会づくりを推進するため、町内会又は連区自治会が設置する LED 防犯灯について、設置費を補助した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 20 目 防犯対策費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	17,256,000 円	6,250,000 円	5,919,142 円	5,522,740 円	0 円	396,402 円
主な実施内容	防犯灯設置費補助金(新設) 77 灯 防犯灯設置費補助金(取替) 432 灯					1,155,000 円 4,367,740 円

2 款 総務費

【生活安全課】

事業名	防犯カメラ設置費補助金					
総合計画の位置付け	③-4j					
事業概要	街頭犯罪や侵入盗などの犯罪を防止し、安全で安心して生活できる地域社会を実現するため、連区自治会や瀬戸防犯協会連合会が自主的に取り組む防犯活動を支援し、同団体が設置する防犯カメラに対して、設置費を補助した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 20 目 防犯対策費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	3,000,000 円	1,000,000 円	1,000,000 円	999,000 円	0 円	1,000 円
主な実施内容	防犯カメラ設置費補助金 6 連区自治会 (17 か所)					999,000 円

2 款 総務費

【危機管理課】

事業名	防災情報収集・伝達						
総合計画の位置付け	③-4i ①-3d、①-5h、②-4b、行政-g						
事業概要	防災に関する様々な情報の収集・伝達方法を整備し、広く市民に対して的確な避難情報の発令、伝達等につなげる。防災行政無線の適切な運用管理を引き続き行うとともに、防災に関するコミュニティ FM の有効活用並びにメール配信の機能拡張により情報伝達手段の拡充を実施する。						
事業費	一般会計 02 款 01 項 28 目 災害対策費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	22,859,000 円	9,292,000 円	9,292,000 円	8,667,435 円	0 円	624,565 円	
主な実施内容	防災行政無線(移動系)機器保守点検業務委託料 コミュニティ FM 中継局設備等維持管理業務委託料 防災情報等配信システム更新構築業務委託料 防災行政無線(MCA 無線)基本利用料(101 台)及び電波利用料 「すぐメール Plus+」・「すぐ参集」メール配信サービス利用料 Lアラート自動放送システム等情報配信料 自動起動防災ラジオ購入費				948,200 円 567,600 円 770,000 円 3,073,935 円 924,000 円 1,063,700 円 1,320,000 円		
	デジタル式防災行政無線(MCA 無線)を瀬戸市総合防災訓練において活用するとともに、平時から無線機器を通常業務でも使用することにより、操作方法の習得につなげることができた。						
具体的な内容等	デジタル式防災行政無線配置場所						
	配置場所			配置台数			
	瀬戸市役所(指令局)			1 台			
	瀬戸市役所(災害対策本部用)			23 台			
	風水害避難所			22 台			
	地震避難所			27 台			
	町民会館等			6 台			
	公共施設			9 台			
	庁外組織(一部事務組合等)			6 台			
	公用車			7 台			
令和 4 年度にコミュニティ FM の品野中継局を整備したことにより、瀬戸市特有の起伏の激しい地形の影響などによるラジオの聴こえにくい難聴地域の解消に繋げられ、停電時等でも活用できるラジオで、より迅速・確実に市民の皆様へ緊急情報を伝達することができた。							
これにより、市民は有事の際にコミュニティ FM を聴くことで瀬戸市が発出する避難指示や避難所開設状況等の緊急情報を瞬時に把握することができ、防災情報伝達手段としての有効性を高めた。							
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
せと市民総ぐるみ防災訓練への参加世帯		世帯	19,594	22,000	26,406	23,000	24,000
メールサービス等 利用者数		人	8,204	10,000	10,243	11,000	12,000
実施結果 今後の方針等	防災・減災へつなげるため、地域防災力の向上を推進していく上での基盤となる情報収集・伝達体制の体系的な整備を行った。具体的には、PUSH 型として自動起動防災ラジオ、瀬戸市 LINE 公式アカウント及びコミュニティ FM での割り込み放送など、より迅速・確実に市民に緊急情報を伝達できる環境を整えた。また、移動系防災行政無線やコミュニティ FM 中継局の適切な維持管理を行った。今後も広く市民に対し、避難情報の発令・伝達等、防災関連情報を的確に提供できる体制の整備に取り組み、防災意識の醸成に向けた防災訓練を継続して実施する。						

2 款 総務費

【危機管理課】

事業名	防災資機材購入				
総合計画の位置付け	③-4i				
事業概要	瀬戸市防災備蓄計画に基づき、避難所用備蓄物資及び防災資機材を調達し、各避難所に配備した。				
事業費	一般会計 02 款 01 項 28 目 災害対策費				
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算		
	19,189,000 円	8,596,000 円	予算現額 8,596,000 円	支出済額 8,176,040 円	翌年度繰越額 0 円
主な実施内容	備蓄用食料 アルファ米わかめごはん 8,250 食、梅がゆ 300 食購入費 備蓄用飲料水(500ml) 8,520 本購入費 粉ミルク 24 缶購入費 備蓄用物資 子ども用おむつ 6 箱購入費				1,843,560 円 1,748,304 円 116,640 円 185,350 円
	【真に効果のある障害者施策】 備蓄用食料 備蓄米リゾット 450 食購入費 備蓄用飲料水(500ml) 432 本購入費 防災資機材 簡易給水槽 28 基購入費				189,540 円 88,646 円 4,004,000 円

2 款 総務費

【まちづくり協働課】

事業名	まちの課題解決活動応援補助金						
総合計画の位置付け	③-3h ②-3a、②-3h、③-2c、③-2d、③-3d、③-3e、③-4b、③-4i、③-4j、③-5f						
事業概要	まちの課題を解決するために、市民が行う主体的かつ自発的な公益活動や、市民と市との協働による課題解決活動の実施に対し、活動費の一部を補助した。また、地域力向上推進組織が行う地域課題の解決に向けた取組に対する支援として活動費の一部を補助した。						
事業費	一般会計 02 款 01 項 29 目 まちづくり協働費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	45,000,000 円	15,000,000 円	13,400,000 円	12,468,512 円	0 円	931,488 円	
主な実施内容	瀬戸まちの課題解決応援 (8 団体) 地域力向上活動推進(15 団体)				848,600 円 11,619,912 円		
	瀬戸まちの課題解決応援については、市民活動開始後 3 年以内の団体による「はじめの一步活動」及び市が提示する社会課題テーマに対し市と協働で取り組む「テーマ型協働活動」として、申請のあった市民活動団体に対し、審査員によるプレゼンテーション審査を経て補助金を交付した。(団体名及び交付金額は下記のとおり。) 「はじめの一步活動」では、市民活動の経験が浅い団体が地域の課題を自発的に設定し、その解決に向けて事業を展開した。 「テーマ型協働活動」では、行政が抱える課題を市民活動団体と共有し、市民活動団体の強みを生かした方法で解決や改善につなげることができた。 地域力向上活動推進については、各地域力組織により「防災防犯」・「子育て」・「高齢者」・「環境」等の地域課題解決に向け、様々な主体と協働した活動などが実施された。 令和 5 年度においては、買い物難民対策として公共交通のより良い利用環境を創出するための検討会、災害に強いコミュニティを目指した災害時の炊き出し訓練や夜間避難訓練などの取組、他の地域と協働し地域コミュニティの活性化を図る取組など、それぞれの地域特性に応じた活動が実施された。						
具体的な内容等	＜瀬戸まちの課題解決応援＞						
	「はじめの一步活動」		「テーマ型協働活動」				
	団体名	交付金	団体名	交付金			
	山の道の会	80,000 円	特定非営利活動法人デジタルライフサポーターズネット	117,400 円			
	せと産後ひろば	80,000 円	特定非営利活動法人エム・トゥ・エム	118,400 円			
	みんなのワッ	2,100 円	萩山台 SDG s プロジェクト実行委員会	299,800 円			
			せと空き家まちめぐり実行委員会	109,100 円			
			ガールスカウト愛知県第 66 団	41,800 円			
	＜地域力向上活動推進＞						
	団体名	交付金	団体名	交付金			
西陵地域力推進会議	656,656 円	東明地域力向上推進委員会	315,297 円				
萩山台地域力向上委員会	726,574 円	效範連区地域力向上委員会	850,000 円				
道泉地域力推進協議会	768,366 円	原山台地域力向上委員会	850,000 円				
品野台地域力向上委員会	699,154 円	掛川地域力向上委員会	850,000 円				
菱野地域力まちづくり協議会	850,000 円	本地地域力向上委員会	803,865 円				
長根連区地域力向上委員会	850,000 円	水野地域力向上委員会	850,000 円				
下品野地域力向上協議会	850,000 円	山口も～やっこ地域力協議会	850,000 円				
新郷地域力推進協議会	850,000 円	八幡台住み良いまちづくり協議会					
指標	単位	指標値					
		R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値	
	各地域力組織が行う活動事業数	件	165	171	172	176	181
	地域力向上活動を紹介するホームページへのアクセス数	件	16,708	32,400	16,574	33,000	33,600
市内 NPO 法人数	件	33	37	32	37	38	
実施結果 今後の方針等	瀬戸まちの課題解決応援では、補助金を活用した事業実施により、市民団体・地域・行政との連携や、住民同士、各種団体同士のつながりが生まれ、地域の課題解決に対する市民の自発的な活動の大きな基盤となっている。これまでの実績により、地域の課題解決、団体活動の発展、関係団体との協働の継続等の成果が出ており、今後も地域の自立性や活性化を育む事業を応援するための補助金を継続していく。 各地域で取り組んでいる地域力向上につながる活動については、可能な限り支援することができたことから当初の目的どおり成果を得た。令和 6 年度以降も各団体等が連携・協働できるようコーディネートするとともに、今後の地域力の方向性を検討し、新たな活動につなげるよう努める。						

2 款 総務費

【まちづくり協働課】

事業名	地域交流センター管理運営					
総合計画の位置付け	③-3d ③-3e、③-3h、③-5a					
事業概要	地域交流センター(西陵、品野台、道泉、水野、新郷、下品野)の施設管理、運営を行い活用促進を図った。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 29 目 まちづくり協働費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	133,806,000 円	46,296,000 円	48,661,500 円	47,682,301 円	0 円	979,199 円
主な実施内容	西陵地域交流センター指定管理委託料 品野台地域交流センター指定管理委託料 道泉地域交流センター指定管理委託料 水野地域交流センター指定管理委託料 新郷地域交流センター指定管理委託料 下品野地域交流センター指定管理委託料					7,000,000 円 7,000,000 円 7,000,000 円 7,000,000 円 7,000,000 円 7,000,000 円

【まちづくり協働課】

事業名	市民公益活動促進					
総合計画の位置付け	③-3h ①-2a、②-3h、③-2c、③-3c、③-3d、③-3e、③-4k、③-5f					
事業概要	地域活動、市民活動の支援を行うため、活動支援の拠点となる瀬戸まちの活動センターの運営を NPO 法人に委託するもの。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 29 目 まちづくり協働費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	28,265,000 円	9,187,000 円	9,239,520 円	9,181,865 円	0 円	57,655 円
主な実施内容	瀬戸まちの活動センター運營業務委託料					8,800,102 円

【まちづくり協働課】

事業名	大学コンソーシアムせと負担金					
総合計画の位置付け	③-5a ①-3b、①-3e、②-1j、②-1k、②-2a、②-2j、③-5b					
事業概要	瀬戸市と近隣 6 大学の協働による、地域・社会貢献を目指した新しい仕組みや文化創造のために必要となる費用を負担するもの。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 29 目 まちづくり協働費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	11,652,000 円	3,872,000 円	3,872,000 円	3,871,500 円	0 円	500 円
主な実施内容	大学コンソーシアムせと負担金					3,871,500 円

2 款 総務費

【まちづくり協働課】

事業名	女性活躍・男女共同参画推進				
総合計画の位置付け	①-4c ①-1c、①-1f、①-2b、②-2b、②-3g、②-4d、③-3g、③-4k				
事業概要	一人ひとりが多様な性のあり方を認め合い、誰もが自分らしく、いきいきと活躍し、安心して生活が送れる社会を実現するため、誰もが輝くトライアングルプランⅣ(第2次瀬戸市女性活躍推進計画・第4次瀬戸市男女共同参画プラン)に基づいた取り組みを行った。				
事業費	一般会計 02 款 01 項 30 目 男女共同参画推進費				
	中期事業計画	当初予算	決 算		
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額 不用額
	3,205,000 円	890,000 円	890,000 円	873,873 円	0 円 16,127 円
主な実施内容	瀬戸市男女共同参画情報誌印刷代				113,520 円
	令和5年度瀬戸市男女共同参画推進事業業務委託料				475,000 円

2 款 総務費

【シティプロモーション課】

事業名	シティプロモーション推進					
総合計画の位置付け	①-3c ②-4b					
事業概要	「瀬戸市シティプロモーション推進アクションプラン」に基づき、「せとファンを増やす」と「せとで暮らす魅力を伝える」ことを基本目標に、自然と共生しながら育まれてきた「ものづくり文化」や、やきものづくりとも深く関わってきた「里山・自然」に加え、「子ども・子育て」「教育」も含めた本市ならではの魅力を市内外に発信した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 34 目 シティプロモーション費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	16,522,000 円	6,748,000 円	8,748,000 円	7,425,293 円	0 円	1,322,707 円
主な実施内容	将棋文化振興（藤井聡太棋士応援） プロモーション動画制作 プロモーション啓発物品等（クリアファイル、手提袋、バナー、名刺、うちわ等） ジブリパークの「となりのセトシ」PR 子育て情報誌・Web 広告 シティプロモーション Web サイト インスタフォトコンテスト（オリジナル切手制作）					2,292,600 円 1,584,000 円 1,450,165 円 642,400 円 498,750 円 264,000 円 195,344 円
具体的な内容等	年間を通して、市ホームページや、LINE・Instagram などの SNS を活用した情報発信を行った。 ジブリパークの第 2 期エリアを含めた全エリアのオープンに合わせ、「となりのセトシ」として設置したバナーを更新した。 動画を活用したプロモーション活動に注力し、プロモーション動画の作成については、本市の魅力を 50 以上盛り込んだ動画を作成、令和 6 年 4 月から公開を開始した。また、「瀬戸の自然スポット」をテーマに、Instagram のショート動画（リール動画）8 本とその他 2 本の計 10 本を作成した。せとまちサポーター講座は、「ショート動画の作り方」をテーマに実施した。 SNS の活用について、Instagram によるフォトコンテストを 2 回行い、それぞれの上位 2 作品を切手シートにして販売し、市民参加型の情報発信を行った。 将棋文化振興では、藤井聡太棋士の七冠獲得時と史上初の八冠獲得時にパブリックビューイングを実施し、懸垂幕を掲げたほか、瀬戸将棋文化振興協会と連携して七冠獲得を祝したお祝い花火の打ち上げを実施した。また、藤井聡太棋士の瀬戸市名誉市民への推挙を広報せと等を通して広く PR した。 定住促進に関する事業としては、子育て情報誌に「子ども・子育て」や「教育」に関する情報を中心とした記事を掲載をしたほか、いいもんせともんホームページに、「安全安心」に関わる情報を新たに掲載し、Yahoo！広告と連携した情報発信を行った。また、豊田スタジアムで開催された自治体 PR イベントに参加し、来場者に本市への定住促進 PR を行った。					
	主な事業実績					
	名称	活用媒体等	掲載期間・掲載場所等			
	となりのセトシ （ジブリパークバナーの更新）	バナー	令和 6 年 3 月 5 日～ 尾張瀬戸駅（瀬戸川）周辺			
	プロモーション動画	YouTube、市ホームページ、 DVD・ブルーレイディスク	令和 6 年 4 月 1 日公開			
	リール動画（ショート動画）	Instagram	瀬戸の自然スポット:8 本 その他:2 本			
	せとまちサポーター講座 「伝わる」ショート動画の作り方	講座 （サポーター以外も参加可）	令和 6 年 2 月 25 日 瀬戸蔵			
	インスタフォトコンテスト	Instagram	第 1 弾「瀬戸の自然」 （4/10～5/26）投稿：130 件 第 2 弾「瀬戸のレトロ」 （9/15～10/31）投稿：121 件			
	将棋文化振興 （藤井聡太棋士応援）	お祝い花火・懸垂幕・広報 せと等	七冠お祝い花火 令和 5 年 10 月 懸垂幕 令和 5 年 6 月（七冠達成） 令和 5 年 10 月（八冠達成） 名誉市民推挙 令和 5 年 11 月			
	子育て情報誌「きらきら」	雑誌	令和 5 年 11 月発行			
Yahoo! 広告（定住促進啓発）	Web 広告	令和 6 年 3 月 6 日～23 日 市近郊の子育て世代対象				
豊田スタジアム自治体 PR イベント	イベント出展	令和 5 年 9 月 23 日 豊田スタジアム				
指 標	単位	指標値				
		R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
市民が瀬戸市の魅力を PR した件数（累計）	件	15,421	15,000	17,447	17,000	19,000
市ホームページ・全ページ閲覧数	件	5,349,626	5,974,000	5,377,920	6,272,000	6,585,000
実施結果 ・ 今後の方針等	人口の社会増減は 8 年ぶりに社会減となったが、転入者数と転出者数は拮抗しており、シティプロモーション活動が一定の効果を出していると考えられる。今後も「瀬戸市シティプロモーション推進アクションプラン」に基づき、基本目標①「せとファンを増やす」では、市民・企業・学生・関係団体などと広く連携し、SNS 等を活用した情報発信等を行っていくほか、基本目標②「せとで暮らす魅力を伝える」では、定住移住の更なる促進に向けて、まち案内ツアーの実施、定住移住関連情報の集約と発信、定住移住相談窓口の設置検討などを行う。					

2 款 総務費

【税務課】

事業名	市税徴収					
総合計画の位置付け	行政-e					
事業概要	市税の公平、公正な課税及び収納のため、年間徴収計画等の作成、市税消込み、督促状・催告状の発行、徴収猶予・分納管理、滞納処分、執行停止、不納欠損等に関する事務を行った。					
事業費	一般会計 02 款 02 項 02 目 賦課徴収費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3ヶ年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	90,460,000 円	33,692,000 円	32,692,000 円	30,457,537 円	0 円	2,234,463 円
主な実施内容	収納コールセンター設置					16,698,000 円

【市民課】

事業名	個人番号カード活用					
総合計画の位置付け	行政-d ①-5h					
事業概要	市民の利便性の向上及び窓口の混雑緩和を図るため、個人番号カードの活用により、コンビニエンスストアの多機能端末機を利用し諸証明の交付業務を行っている。 令和3年6月から、これまでの住民票及び印鑑登録証明書に加え、戸籍全部（個人）事項証明書、戸籍の附票の写し及び所得課税証明書のコンビニ交付を開始した。 令和4年9月から、庁舎内に各種証明書が発行できる多機能端末機を設置した。					
事業費	一般会計 02 款 03 項 01 目 戸籍住民基本台帳費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3ヶ年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	29,972,000 円	9,880,000 円	11,260,000 円	10,617,345 円	0 円	642,655 円
主な実施内容	システム機器リース料 地方公共団体情報システム機構負担金					4,917,000 円 2,728,000 円

3 款 民生費

【社会福祉課】

事業名	学習支援					
総合計画の位置付け	②-1k ②-2c					
事業概要	貧困の連鎖を防止するため、生活困窮世帯の子どもを対象に、学習機会と居場所の提供を行った。 令和5年度は2会場で事業を実施し、愛知工業大学と愛知県立大学にそれぞれ事業を委託した。 令和5年度末時点で20名の子どもたちが参加しており、会場では子どもたちと年齢の近い大学生サポーターが中心となり、学習面の支援だけでなく、進路の悩みや子供たち同士の関係や親子関係など、生活困窮家庭の子ども達が抱える様々な問題に対する支援に取り組んでいる。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 01 目 社会福祉総務費					
	中期事業計画 計画額(3 次年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	5,175,000 円	1,725,000 円	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
主な実施内容	学習支援事業運営業務委託					1,725,000 円

【社会福祉課】

事業名	地域福祉ボランティア活動助成金					
総合計画の位置付け	③-2c ③-3e					
事業概要	地域で活動する市民ボランティアを対象に、瀬戸市社会福祉協議会を通して「地域福祉ボランティア活動助成金」を交付し、円滑な活動の支援を目的に活動費用の一部を助成した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 01 目 社会福祉総務費					
	中期事業計画 計画額(3 次年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	3,000,000 円	1,000,000 円	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
主な実施内容	地域福祉ボランティア活動助成金(20 件)					994,253 円

【社会福祉課】

事業名	自立相談支援					
総合計画の位置付け	③-3g ①-2f、①-4e					
事業概要	主に生活困窮者を対象に専用窓口を設け、早期対応による困窮状態からの離脱を目的に、相談業務を実施した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 01 目 社会福祉総務費					
	中期事業計画 計画額(3 次年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	1,419,000 円	473,000 円	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
主な実施内容	会計年度任用職員旅費等 事務用消耗品費 (会計年度任用職員 4,447,420 円)					176,540 円 20,436 円

3 款 民生費

【社会福祉課】

事業名	就労準備支援					
総合計画の位置付け	③-3g ①-2f、①-4e					
事業概要	生活困窮者に対して、一般就労に従事する準備としての基礎的能力の形成を養う機会を提供し、一般就労へ繋げることを目的に就労支援事業を実施した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 01 目 社会福祉総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,152,000 円	384,000 円	255,800 円	162,000 円	0 円	93,800 円
主な実施内容	生活困窮者等就労準備支援事業業務委託料(利用者 1 名分)					162,000 円

【社会福祉課】

事業名	住居確保給付					
総合計画の位置付け	③-3g ①-2f、①-4e					
事業概要	離職により住宅を失った又はそのおそれが高い生活困窮者で所得等が一定水準以下の対象者に、住居確保のための給付金を有期で支給し、自立生活への復帰を目的に支援を実施した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 01 目 社会福祉総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	21,600,000 円	6,000,000 円	1,000,000 円	247,000 円	0 円	753,000 円
主な実施内容	住居確保給付金(延べ 6 世帯)					247,000 円

【社会福祉課】

事業名	一時生活支援					
総合計画の位置付け	③-3g ①-2f、①-4e					
事業概要	住居を失った生活困窮者で所得が一定水準以下の対象者に、宿泊場所や衣食を提供し、一定生活への復帰等を目的に事業を実施した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 01 目 社会福祉総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	210,000 円	70,000 円	70,000 円	42,000 円	0 円	28,000 円
主な実施内容	一時生活支援(3 件 6 日分)					42,000 円

3 款 民生費

【社会福祉課】

事業名	障害者相談支援						
総合計画の位置付け	③-3a ②-1g、②-1h、③-3b						
事業概要	瀬戸市障がい者相談支援センターにおいて、障害者の相談に応じ、情報提供や福祉サービスの利用調整など必要な援助を行った。 また、やすらぎ障がい者相談支援センターと瀬戸市障がい者相談支援センターが連携することで障害者等と関係機関をつなぐ役割を果たした。						
事業費	一般会計 03 款 01 項 02 目 障害者福祉費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	112,782,000 円	37,594,000 円	37,594,000 円	37,594,000 円	0 円	0 円	
主な実施内容	障害者相談支援事業業務委託費【瀬戸市障がい者相談支援センター分】 障害者相談支援事業業務委託費【やすらぎ障害者相談支援センター分】				35,218,000 円 2,376,000 円		
具体的な内容等	瀬戸市障がい者相談支援センターでは、障害者のための相談窓口の設置、情報提供等の基本相談支援、障害福祉サービス利用のための計画相談支援、障害理解の推進、虐待対応及び虐待防止に関する取組、やすらぎ障がい者相談支援センターとの連携などの業務を行った。 障害福祉サービス利用に向けた計画相談支援では、計画書の作成を行い、その作成した計画が適切であるかモニタリング期間ごとに検証し、必要に応じて見直し等を行っており、効果的な支援になるよう努めた。 また、相談等を通じて、障害者ひとりひとりのニーズに合った支援となるよう、きめ細かいサービスを提供した。 やすらぎ障がい者相談支援センターとの連携では、相談者を福祉サービス利用につなげる等の実績も出てきている。						
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
瀬戸市障がい者相談支援センターの相談者数 (のべ人数)		人	4,783	3,650	7,016	3,700	3,750
障害者計画相談支援利用者数 (支給決定者数)		人	724	700	771	720	740
実施結果 今後の方針等	令和5年度から瀬戸市障がい者相談支援センターにおいて、実績値に関する基準を見直したため、相談者数が令和4年度実績値よりも大幅に伸びている。しかし、基準見直しによる影響を勘案しても、相談者数は年々増加傾向（令和3年度4,705人、令和4年4,783人、令和5年度7,016人）にあり、相談内容も複雑化、複合化しているため体制を強化していきたい。業務量に対して人員（相談員5名+事務員1名）が、不足している状態であり、相談員の増員等の対策が取れるよう対応していきたい。						

3 款 民生費

【社会福祉課】

事業名	在宅医療介護連携推進						
総合計画の位置付け	③-3a ②-1g、②-1h						
事業概要	在宅医療・介護・在宅医療介護連携システム(もーやっこネットワーク)を活用し、医療的ケアが必要な障害児(者)の療育や在宅療養への連携体制を整備した。						
事業費	一般会計 03 款 01 項 02 目 障害者福祉費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	4,644,000 円	1,145,000 円	1,145,681 円	1,145,681 円	0 円	0 円	
主な実施内容	瀬戸市在宅医療・介護連携推進事業委託費					860,000 円	
具体的な内容等	・在宅医療介護連携システム(もーやっこネットワーク)を利用した、医療・介護関係者の情報共有、切れ目のない在宅医療と障害福祉サービス等の提供						
	・医療的ケア児及びそのご家族と支援者がもーやっこネットワーク上の電子連絡帳を介してつながることで、情報を共有できる						
	・システム端末の貸与による関係部所との連携体制整備						
	・医療的ケア児等支援者育成研修会等開催(第9回もーやっこジュニアの広場) 小児在宅医療の研修会及び外出イベントとして開催 日 時 : 令和5年10月21日(土) 13:30~16:20 場 所 : 公立陶生病院 参加人数 : 約100人(ボランティア含む) 内 容 : ケアに関する研修や講演会の実施、映画鑑賞、支援している保護者同士の交流 医療的ケア児のきょうだいに遊びの場を提供						
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
「瀬戸旭もーやっこネットワークシステム」に登録した医療的ケア児の人数		人	30	32	36	34	36
実施結果・今後の方針等	医療的ケア児等支援者育成研修会等開催(もーやっこジュニアの広場)は、ケアに関する研修や講演会の実施、映画鑑賞、保護者同士の交流、医療的ケア児のきょうだいに遊びの場を提供する事業であり、どの内容も医療的ケア児やそのご家族、支援者等にとって有意義な事業となっている。保護者を含めた他の医療的ケア児とのつながりや情報共有は、医療的ケア児支援のために必要な事業と考えているため、今後も継続実施していきたい。 医学の発達により、医療的ケア児は今後も増えてくることが予想される。在宅医療介護連携システム(もーやっこネットワーク)は医療的ケア児が地域で安心して在宅生活を送るための有効なツールであると考えており、引き続き利用促進に努めていきたい。						

3 款 民生費

【社会福祉課】

事業名	交通料金補助金					
総合計画の位置付け	③-3a ③-3c、②-1g、②-1h					
事業概要	・障害者の社会参加の促進を目的に施設入所等を除く市内在住の身体障害者(1,2級)、知的障害者(療育A判定)及び精神障害者(1級)を対象に、タクシー利用券(1枚500円×3枚/1か月)又は自動車燃料費助成券(10リットル/1か月)を交付した。また、福祉自動車を利用する者に対し、福祉タクシー券(1枚1,000円×3枚/1か月)を交付した。 ・就労移行支援又は就労継続支援を利用している者のうち公共交通機関等を利用して通所している者に対し、障害者就労支援交通費助成金として交通費の一部助成を行った。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 02 目 障害者福祉費					
	中期事業計画	当初予算	決算			
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	108,420,000 円	36,140,000 円	34,214,555 円	34,056,988 円	0 円	157,567 円
主な実施内容	交通料金補助金(タクシー利用券 619 人、自動車燃料費助成券 1,665 人、福祉タクシー利用券 49 人)				32,324,078 円	
	障害者就労支援交通費助成金(121 名に対し上限 2,000 円まで補助)				1,732,910 円	

3 款 民生費

【高齢者福祉課】

事業名	高齢者移動支援推進																																																							
総合計画の位置付け	③-2a ③-2d、③-2f																																																							
事業概要	高齢者の生きがいづくり及び介護予防と連動した移動支援のあり方を検討し、フレイル予防のための外出機会の創出に取り組んだ。																																																							
事業費	一般会計 03 款 01 項 03 目 高齢者福祉費																																																							
	中期事業計画	当初予算	決 算																																																					
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額																																																		
	6,450,000 円	2,339,000 円	2,339,000 円	658,781 円	0 円	1,680,219 円																																																		
主な実施内容	委員報償費 実証委託料				123,600 円 535,181 円																																																			
	高齢者のフレイル予防のために外出機会の創出を目的とした移動手段の実証を行った。																																																							
具体的な内容等	<table><tr><td>実施連区、 実証内容</td><td>実施日</td><td>参加者数</td><td>実施連区、 実証内容</td><td>実施日</td><td>参加者数</td></tr><tr><td rowspan="5">道泉 買い物ツアー (カーマ)</td><td>10 月 17 日 (火)</td><td>4 名</td><td rowspan="5">道泉 買い物ツアー (イオン)</td><td>10 月 31 日 (火)</td><td>8 名</td></tr><tr><td>11 月 14 日 (火)</td><td>7 名</td><td>11 月 28 日 (火)</td><td>7 名</td></tr><tr><td>12 月 12 日 (火)</td><td>3 名</td><td>12 月 26 日 (火)</td><td>8 名</td></tr><tr><td>1 月 16 日 (火)</td><td>6 名</td><td>1 月 30 日 (火)</td><td>7 名</td></tr><tr><td>2 月 13 日 (火)</td><td>5 名</td><td>2 月 27 日 (火)</td><td>6 名</td></tr><tr><td>実施連区</td><td>実施日</td><td>参加者数</td><td colspan="3">実施内容</td></tr><tr><td rowspan="3">東明</td><td>10 月 25 日 (水)</td><td>19 名</td><td colspan="3">ボッチャ交流大会①</td></tr><tr><td>12 月 6 日 (水)</td><td>18 名</td><td colspan="3">ボッチャ交流大会②</td></tr><tr><td>2 月 7 日 (水)</td><td>13 名</td><td colspan="3">ボッチャ交流大会③</td></tr></table>						実施連区、 実証内容	実施日	参加者数	実施連区、 実証内容	実施日	参加者数	道泉 買い物ツアー (カーマ)	10 月 17 日 (火)	4 名	道泉 買い物ツアー (イオン)	10 月 31 日 (火)	8 名	11 月 14 日 (火)	7 名	11 月 28 日 (火)	7 名	12 月 12 日 (火)	3 名	12 月 26 日 (火)	8 名	1 月 16 日 (火)	6 名	1 月 30 日 (火)	7 名	2 月 13 日 (火)	5 名	2 月 27 日 (火)	6 名	実施連区	実施日	参加者数	実施内容			東明	10 月 25 日 (水)	19 名	ボッチャ交流大会①			12 月 6 日 (水)	18 名	ボッチャ交流大会②			2 月 7 日 (水)	13 名	ボッチャ交流大会③		
	実施連区、 実証内容	実施日	参加者数	実施連区、 実証内容	実施日	参加者数																																																		
	道泉 買い物ツアー (カーマ)	10 月 17 日 (火)	4 名	道泉 買い物ツアー (イオン)	10 月 31 日 (火)	8 名																																																		
		11 月 14 日 (火)	7 名		11 月 28 日 (火)	7 名																																																		
		12 月 12 日 (火)	3 名		12 月 26 日 (火)	8 名																																																		
		1 月 16 日 (火)	6 名		1 月 30 日 (火)	7 名																																																		
		2 月 13 日 (火)	5 名		2 月 27 日 (火)	6 名																																																		
	実施連区	実施日	参加者数	実施内容																																																				
	東明	10 月 25 日 (水)	19 名	ボッチャ交流大会①																																																				
		12 月 6 日 (水)	18 名	ボッチャ交流大会②																																																				
		2 月 7 日 (水)	13 名	ボッチャ交流大会③																																																				
	参加者数合計 ■道泉カーマ 25 名、イオン 36 名 ■東明 50 名																																																							
指 標		単位	指標値																																																					
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値																																																	
		外出機会の創出	回	20	27	13	36	36																																																
		1 回あたりの参加者数	人	7.1	8	8.53	8	8																																																
実施結果・ 今後の方針等	令和 4 年度に続き、道泉地区及び東明地区で高齢者移動支援事業を行い、事業の形態も令和 4 年度を踏襲した。道泉地区はアンケート結果を受け、買い物場所や送迎場所の変更を行ったこと、東明地区は地元からの要望でボッチャを採用するなど、市民の声を反映し実施した。外出機会の創出を目的とする支援を行う価値は、地域に十分な影響を与えたものと理解しており、高齢者が生活しやすい環境、生きがいをもって生活できるような地域づくりのひとつとして、令和 6 年度以降も事業の拡大を視野に継続する。																																																							

3 款 民生費

【高齢者福祉課】

事業名	ピアサポーター育成支援						
総合計画の位置付け	③-2e ③-2a、③-2b						
事業概要	認知症当事者からの発信支援として、心理面、生活面に関する早期からの支援等、認知症当事者による相談活動の支援を行った。 認知症当事者に対し、心理面・生活面に関する早期支援を目的とし、認知症当事者による交流会を行った。						
事業費	一般会計 03 款 01 項 03 目 高齢者福祉費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	588,000 円	196,000 円	196,000 円	0 円	0 円	196,000 円	
主な実施内容	ピアサポーター育成支援事業 報償費 ピアサポーター育成支援事業 交通費 ピアサポーター育成支援事業 チラシ作成					0 円 0 円 0 円	
具体的な内容等	令和 5 年度実績 「おれんじドア・せと（認知症当事者交流会）」の開催：12 回						
	回次	開催日	参加者数				
	第 1 回	令和 5 年 4 月 14 日	2 名				
	第 2 回	令和 5 年 5 月 12 日	2 名				
	第 3 回	令和 5 年 6 月 9 日	3 名				
	第 4 回	令和 5 年 7 月 14 日	3 名				
	第 5 回	令和 5 年 8 月 18 日	3 名				
	第 6 回	令和 5 年 9 月 8 日	2 名				
	第 7 回	令和 5 年 10 月 13 日	3 名				
	第 8 回	令和 5 年 11 月 10 日	3 名				
	第 9 回	令和 5 年 12 月 8 日	2 名				
	第 10 回	令和 6 年 1 月 12 日	3 名				
	第 11 回	令和 6 年 2 月 9 日	4 名				
	第 12 回	令和 6 年 3 月 8 日	3 名				
令和 5 年度について、予算の内示はあったものの、活用予定であった補助金の交付がなかったため、費用負担なしで事業を行った。							
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
ピアサポーターによる交流会の開催回数		件	12	12	12	12	12
実施結果 ・ 今後の方針等	令和 5 年 4 月から令和 6 年 3 月まで月に 1 回、交流会「おれんじドア・せと」を開催した。延べ 33 名が参加され、本人同士の交流が行われた。 今後も本人同士の交流会が継続的に行われるよう、認知症地域支援推進員と連携し実施していく。 実施について、費用負担のない運用ができていない為、令和 6 年度以降予算計上しないもの。						

3 款 民生費

【高齢者福祉課】

事業名	一般管理 [認知症個人賠償責任保険]					
総合計画の位置付け	③-2e ③-2a、③-2b					
事業概要	高齢化に伴い、認知症の方が増加している社会環境を踏まえ、認知症の方が加入する個人賠償責任保険費用を負担し、ひとり歩きをしてしまう認知症の方やその家族が安心して暮らすことができる社会の実現に取り組んだ。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 03 目 高齢者福祉費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額 (3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,326,000 円	442,000 円	442,000 円	331,500 円	0 円	110,500 円
主な実施内容	認知症個人賠償責任保険事業					331,500 円
具体的な内容等	・令和 4 年 7 月より事業を開始した。認知症の方を対象にした個人賠償保険制度を導入し、誰もが安心して暮らせる体制整備を行った。 認知症の方を対象にした個人賠償保険制度 【対象者】 65 歳以上の方もしくは 40 歳以上 65 歳未満で要介護認定を有する方で、市内に居住し、在宅で生活している方で、次のすべての要件に該当する方。 ○認知症等によりひとり歩きをする恐れがある方（認知症の診断がある者。要介護認定調査結果にて認知症の日常生活支援自立度がⅡa、Ⅱb、Ⅲa、Ⅲb、Ⅳ又はⅤに該当し、かつ障害高齢者の日常生活自立度が自立、Ⅱ1、Ⅱ2、Ⅲ1 又はⅢ2 に該当する者。「徘徊」「外出して戻れない」のどちらかの項目で、「ある」又は「ときどきある」に該当する者）。 ○瀬戸市ひとり歩き高齢者おかえりサポート事業に登録された方 【補 償】 被保険者が日常生活に起因する偶発的な事故により、他人の身体または財産に損害を与えたこと等により、法律上の損害賠償責任を負った場合に補償の対象とする。補償額上限 1 億円。 ・「おかえりサポート」登録者に対して案内を送付し、登録促進を図った。 (おかえりサポート：認知症や障害により、ひとり歩きをするおそれのある高齢者やそのご家族を支援するため、履物に貼る蛍光色の「おかえりサポートステッカー」を配布し、万が一方向不明となってしまった場合の早期発見や保護する事業)					
指 標		単位	指標値			
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値
認知症個人賠償責任保険事業登録者数		人	98	200	156	200
実施結果 今後の方針等	令和 5 年は 156 名の登録があった。 今後も当事者家族や支援団体等、もーやっこネットワーク等を通じて制度周知に力を入れて、より多くの方が安心して暮らしていけるように推進していく。					

3 款 民生費

【高齢者福祉課】

事業名	高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定				
総合計画の位置付け	③-2d				
事業概要	第9期高齢者福祉計画・介護保険事業計画を策定するため、計画策定業務を委託した。				
事業費	一般会計 03 款 01 項 03 目 高齢者福祉費				
	中期事業計画 計画額(3ヶ年)	当初予算 当初予算額	決 算		
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額 不用額
	5,900,000 円	2,860,000 円	2,860,000 円	2,860,000 円	0 円 0 円
主な実施内容	瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定に係る計画策定業務委託				2,860,000 円

3 款 民生費

【国保年金課】

事業名	高齢者保健事業・介護予防一体的実施[高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施]						
総合計画の位置付け	③-1a ③-1b、③-1c、③-1d						
事業概要	高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の枠組みの中で、国民保健の向上及び高齢者の健康福祉増進を図るため、フレイル予防としてハイリスクアプローチ及びポピュレーションアプローチの両面から、健康課題に応じたきめ細やかな保健指導・啓発等を実施した。						
事業費	一般会計 03 款 01 項 07 目 福祉医療費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	8,589,000 円	4,145,000 円	4,145,000 円	2,372,779 円	0 円	1,772,221 円	
主な実施内容	ポピュレーションアプローチ（報償費・需用費） ハイリスクアプローチ（役務費・委託料）					1,040,018 円 1,197,281 円	
具体的な内容等	健診結果やレセプト情報、介護情報などのデータの集合体である、K D B システムのデータベースを分析し抽出した本市の健康課題を踏まえ、定期的にワーキンググループ等を実施し、高齢者の保健事業を一体的に取り組んだ。						
	具体的には、令和2～4年度の健診データ・質問票、医療データ、介護データの集計結果より、高齢者の状況を分析し、以下①～⑤の健康課題を抽出し、それらに対する解決のための取り組みとして、ハイリスクアプローチとポピュレーションアプローチにより事業実施した。						
		健康課題	解決するするための取り組み				
	①	糖尿病、糖尿病性腎症の重症化予防	慢性腎臓病それに伴う人工透析の患者数が増加することが懸念され、早期の対策が必要なため、適切な医療受診ができるよう糖尿病性腎症予防・糖尿病性腎症重症化予防に取り組む。				
	②	筋・骨格、認知機能、口腔機能の対策	フレイルの進行及び重症化を防止するため、通いの場等でも『筋・骨格』『認知機能』『口腔』等のフレイルに関する健康教育や普及・啓発を行うとともに、『社会参加』の重要性の周知・啓発を行う。				
	③	健康状態不明者対策	健康状態不明者にアプローチし、健診受診勧奨や健康状態の把握を行い、必要に応じて健康教育・相談を行う。				
	④	低栄養、口腔の対策	『低栄養』をテーマに、通いの場等で健康教育や普及・啓発を行う。				
⑤	健診受診者のうち受診勧奨判定値であるにもかかわらず医療未受診である等、リスクが高いのに放置の可能性があるので、重症化予防が必要	ポピュレーションアプローチ（健康教育等）を実施する際に、『介護につながるリスク』を伴う対象者へ保健指導を行う。					
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
ポピュレーションアプローチの実施回数		回	115	100	149	100	100
実施結果・今後の方針等	既存の通いの場等に加え新規の通いの場等を開拓し、フレイル予防（テーマ：口腔機能低下・筋骨格弱い・認知機能低下等）や生活習慣病に関わる健康教育・相談及び口腔機能やフレイル測定を、保健師、管理栄養士、歯科衛生士、作業療法士といった専門職と一緒に実施するなど、ポピュレーションアプローチの実施回数の増加に努めた。 今後も高齢者の健康意識向上のため継続して健康教育等を実施していくが、通いの場等の活動維持といった外因的課題から実施回数の増加を見込むのは困難であるため、指標値は維持とする。						

3 款 民生費

【国保年金課】

事業名	子ども医療費支給					
総合計画の位置付け	②-1c ②-1d、②-1i					
事業概要	子育て家庭の医療費負担を軽減し、子どもの福祉増進及び子どもが健やかに育つ環境づくりを推進するため、通院は中学校3年生まで入院は高校3年生（学生以外を含む）までの医療費自己負担分を全額助成した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 07 目 福祉医療費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,708,959,000 円	569,687,000 円	697,476,272 円	685,491,705 円	0 円	11,984,567 円
主な実施内容	子ども医療費支給【県補助対象】(助成件数 125,756 件) 子ども医療費支給【市単独対象】(助成件数 150,872 件)					279,829,758 円 396,147,876 円

【国保年金課】

事業名	母子・父子家庭等医療費支給					
総合計画の位置付け	②-1c ②-1i、②-1k					
事業概要	母子家庭の母及び父子家庭の父並びにこれらの家庭の児童並びに父母のいない児童の医療費負担を軽減し、健康の保持及び生活の安定を図るとともに、福祉の増進を図るため、母子・父子家庭等の入通院医療費自己負担分を全額助成した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 07 目 福祉医療費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	180,317,000 円	62,736,000 円	74,958,255 円	74,278,615 円	0 円	679,640 円
主な実施内容	母子・父子家庭等医療費支給【県補助対象】(助成件数 24,222 件)					73,183,469 円

【国保年金課】

事業名	後期高齢者医療費支給					
総合計画の位置付け	③-1a ③-1b、③-1c、③-1d					
事業概要	国民保健の向上及び高齢者の福祉増進を目的に、75 歳以上の高齢者及び 65 歳から 74 歳までの一定の障害のある方に対する適切な医療の確保を図った。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 07 目 福祉医療費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	4,980,009,000 円	1,667,620,000 円	1,674,123,000 円	1,656,686,596 円	0 円	17,436,404 円
主な実施内容	後期高齢者医療給付費負担金（被保険者数 23,125 人）					1,547,502,981 円

3 款 民生費

【国保年金課】

事業名	障害者医療費支給					
総合計画の位置付け	③-1a					
事業概要	心身障害者の福祉増進を図るため、心身障害者の入通院医療費自己負担分を全額助成した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 07 目 福祉医療費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	662,689,000 円	221,118,000 円	281,084,591 円	258,327,024 円	0 円	22,757,567 円
主な実施内容	障害者医療費支給【県補助対象】(助成件数 39,996 件)					256,998,572 円

【国保年金課】

事業名	精神障害者医療費支給					
総合計画の位置付け	③-1a					
事業概要	精神障害者の健康保持のため、精神疾患等の入通院医療費自己負担分の全額または一部を助成した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 07 目 福祉医療費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	414,848,000 円	129,165,000 円	129,165,000 円	125,585,771 円	0 円	3,579,229 円
主な実施内容	精神障害者医療費支給【県補助対象】(助成件数 11,811 件) 精神障害者医療費支給【市単独対象】(助成件数 38,319 件)					51,294,660 円 72,553,354 円

【国保年金課】

事業名	後期高齢者福祉医療費支給					
総合計画の位置付け	③-1a					
事業概要	高齢者の医療の確保に関する法律による医療の一部負担金の支払いが困難な高齢者の健康保持増進を図るため、入通院医療費自己負担分の全額を助成した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 07 目 福祉医療費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,123,391,000 円	355,963,000 円	353,100,354 円	297,839,550 円	0 円	55,260,804 円
主な実施内容	後期高齢者福祉医療費支給【県補助対象】(助成件数 87,722 件)					294,936,171 円

3 款 民生費

【こども未来課】

事業名	子どもの権利擁護委員						
総合計画の位置付け	②-1d						
事業概要	権利侵害を受けた子どもを適切かつ速やかに救済するために、こども未来課が事務局となる付属機関「子どもの権利擁護委員」が、子どもの権利侵害についての相談や救済の申立てを受け、必要に応じて調査や調整を行った。また、子どもの権利侵害の予防のために、関係機関等に対する子どもの権利の講座等の開催により子どもの権利周知等を行った。						
事業費	一般会計 03 款 02 項 01 目 児童福祉総務費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	3,768,000 円	720,000 円	720,000 円	320,000 円	0 円	400,000 円	
主な実施内容	子どもの権利擁護委員報酬				320,000 円		
具体的な内容等	○相談対応 相談者 2 人 相談対応回数 19 回						
	○子どもの権利講座等の開催 子どもの権利講座 3 回（瀬戸市校長会、瀬戸市職員、県立瀬戸高） 高校生向け権利擁護カード案の作成						
	○擁護委員会議の開催 4 月 11 日：今後の進め方と相談対応 11 月 28 日：現在の課題と今後の進め方 1 月 14 日：相談対応 1 月 22 日：相談状況報告と今後の課題						
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
子どもの権利相談者数		人	0	120	2	120	120
実施結果 今後の方針等	子どもの権利擁護については、子どものたちとの信頼関係の基に子どもの権利を守ることが必要である。そのためには、子どもの権利擁護委員の独立性の担保が重要であり、先進市の例では、所管課の職員は事務局として関わるものの、相談の対応については擁護委員と相談員で対応している。本市においても、権利擁護委員と相談員が独立し、安定して相談対応できるよう体制をより一層整えていくとともに、子どもの権利についての周知をさらに強化していきたい。						

3款 民生費

【こども未来課】

事業名	子育て総合支援センター運営[子ども・若者会議]						
総合計画の位置付け	②-11						
事業概要	令和３年度から子どもたちで運営する「子ども・若者会議」を後方支援しながら開催している。令和４年９月に「子どもの権利条例」を制定し、その中で「子どもの意見表明の場」として位置付けている。令和５年度は、「子ども・若者会議」を３回実施し、子どもの権利条例周知のためのパンフレットを作成した。						
事業費	一般会計 03 款 02 項 01 目 児童福祉総務費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	3,348,000 円	56,000 円	528,000 円	500,900 円	0 円	27,100 円	
主な実施内容	子どもの権利条例周知用パンフレット作成 子どもの権利擁護委員カード 報償費					297,000 円 171,600 円 32,300 円	
具体的な内容等	○ 子ども・若者会議 小学生から高校生までの子ども若者会議委員が、実行委員のメンバーを中心に、大学生のサポーターの力を借りながら、自主的に運営し、様々なテーマについて話し合いをおこなった。話し合いの内容をもとに、子どもたちはラジオに出演し子どもの権利について話したり、自分たちの想いを一つ一つ実現していった。話し合われたテーマは以下のとおり。						
	開催日		内容				
	1 回目	令和５年８月５日	・「子どもの権利条例」を広めるための方法を考えよう ・子ども・若者会議でみんながやってみたいことはなんですか？				
	2 回目	令和５年１２月２７日	・「せとまちラジオ」で伝えたいこと ・ホームページやラインで発信したい内容				
	3 回目	令和６年３月２６日	・身近にある公園が、どうしたら「子どもが安全にすごせる環境や、大人も来やすい安全な遊び場」としてみんなに利用してもらえるか？				
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
子ども・若者の意見表明の機会（市把握分）		回	3	3	3	3	3
実施結果 今後の方針等	子ども・若者会議は、子どもの意見の表明の場として瀬戸市子どもの権利条例で位置づけ、子ども・若者による主体的な運営がなされるようになった。 今後も、子ども・若者が活発に意見を表明できる場として機能するよう子ども・若者を支えていく。						

3 款 民生費

【こども未来課】

事業名	病児保育					
総合計画の位置付け	②-1d					
事業概要	病気のため集団保育等が困難な生後 6 か月から小学校 3 年生までの子どもを陶生病院敷地内の病児保育施設において保育した。令和 5 年度利用者 196 名。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 01 目 児童福祉総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	55,458,000 円	18,714,000 円	18,714,000 円	18,430,895 円	0 円	283,105 円
主な実施内容	病児保育等委託費 使用料及び賃借料				16,479,210 円 1,648,066 円	

【こども未来課】

事業名	子ども総合計画策定					
総合計画の位置付け	②-1d					
事業概要	「第 6 次瀬戸市総合計画」を受けて、「子どもの最善の利益」の実現に向け、本市の未来を担う子ども・若者の健やかな育ちを、まちぐるみで総合的かつ計画的に推進するため、令和 2 年度に「瀬戸市子ども総合計画」を策定した。本計画は、令和 2 年度から令和 6 年度までの 5 か年を計画期間とし、令和 7 年度に改定するため、令和 5 年度及び令和 6 年度に行う改定業務を委託した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 01 目 児童福祉総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	6,300,000 円	3,300,000 円	3,267,000 円	3,267,000 円	0 円	0 円
主な実施内容	瀬戸市子ども総合計画改定業務委託料				3,267,000 円	

【こども未来課】

事業名	プレイルーム運営					
総合計画の位置付け	②-1i ②-3b、②-3g					
事業概要	瀬戸市福祉保健センター(やすらぎ会館)にプレイルームを設置し、児童の健全育成と子育て支援を行った。児童の遊び場、親子の集いの場を提供するとともに、子育て相談や子ども・保護者向けの各種講座を実施した。また、地区社協の実施する子育てサロン等と連携し地域の子育て支援に努めた。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 01 目 児童福祉総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	40,977,000 円	13,758,000 円	13,758,000 円	12,718,340 円	0 円	1,039,660 円
主な実施内容	プレイルーム運営業務委託料				12,718,340 円	

3 款 民生費

【こども未来課】

事業名	育児講座					
総合計画の位置付け	②-3e ②-1d、②-3b、②-3g					
事業概要	子育ての不安を軽減し、親と子の健全な心の交流を図るとともに、子育てに関する情報を収集できる機会を提供することを目的として、各種専門講師による育児講座を開催した。講義や実技、交流を通じ子どもと子育て世代を支援した。 予定していた年間 12 回の講座を開催し、252 名の参加者に育児について学ぶ機会及び保護者のリフレッシュの機会を提供することができた。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 01 目 児童福祉総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	582,000 円	194,000 円	194,000 円	175,009 円	0 円	18,991 円
主な実施内容	報償費（講師謝礼） 需用費（教材費） （会計年度任用職員：託児保育士 75,742 円）					58,700 円 111,219 円

【こども未来課】

事業名	母子家庭等自立支援給付金支給					
総合計画の位置付け	②-1k					
事業概要	母子家庭の母または父子家庭の父の雇用の安定及び就職の促進を図り、経済的な自立を支援することを目的に、生計を支えるための十分な収入を得ることに役立つ各種講座や各種学校等の受講料等の一部、または養成機関で修業するための給付金を支給した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 02 目 母子父子福祉費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	16,281,000 円	4,897,000 円	3,697,000 円	3,397,000 円	0 円	300,0000 円
主な実施内容	母子家庭等自立支援給付金支給 高等職業訓練促進給付金受給者 3 人					3,397,000 円

3 款 民生費

【こども未来課】

事業名	児童クラブ運営・児童クラブ活動補助金						
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a						
事業概要	小学校の余裕教室等を活用し、又は事業者が用意した施設において、小学校の放課後等に適切な遊び場と生活の場を提供し、児童の健全育成を図った。なお、運営については公設児童クラブは民間事業者への委託により、民設児童クラブは運営事業者への補助金交付により行った。						
事業費	一般会計 03 款 02 項 03 目 児童健全育成費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	721,611,000 円	249,027,000 円	253,331,000 円	252,848,232 円	0 円	482,768 円	
主な実施内容	児童クラブ業務委託 児童クラブ活動補助金				69,413,207 円 183,410,025 円		
具体的な内容等	公設民営の児童クラブ 8 か所を委託により、民設民営の児童クラブ 20 か所に補助金を交付することにより、市内全 28 か所の児童クラブにおいて、放課後児童健全育成事業を行った。 令和 5 年度は、児童クラブの職員に対し、下記のとおり放課後児童支援員の処遇改善を行った。						
	事業		内容		実施結果		
	処遇改善加算		児童クラブにおいて育成支援等の事業を行うために人員を配置した場合の、賃金改善に必要な費用		児童クラブ 27 か所 31,783,272 円		
	キャリアアップ処遇改善加算		児童クラブが放課後児童支援員に対し経験年数や研修実績等に応じた賃金改善を行っている場合に必要となる費用		児童クラブ 20 か所 4,398,070 円		
	放課後児童支援員等処遇改善事業 (月額 9000 円相当賃金改善)		新型コロナへの対応と少子高齢化への対応が重なる最前線で働く放課後児童支援員等の処遇を改善するために必要な費用		児童クラブ 28 か所 9,406,100 円		
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
放課後児童クラブが楽しいと思う児童の割合		%	95	95	96.3	95	95
放課後児童クラブの待機人数		人	0	0	0	0	0
実施結果・今後の方針等	令和 5 年度については 28 か所で児童クラブにおいて、安全・安心な放課後児童の居場所を確保した。今後も待機児童がでないよう事業所間の調整等を行い、保護者が働く児童の安全安心な居場所を確保する。また継続的に児童クラブで働く指導員への処遇改善を行っていく。						

3 款 民生費

【こども未来課】

事業名	放課後学級運営						
総合計画の位置付け	②-1d ②-3f、②-3g						
事業概要	放課後等に小学校施設を利用して異年齢児が自由に遊んだり、体験活動に参加したりして、子どもの自主性、創造性、社会性を育み、地域住民との交流を通して地域と一体となって子どもを見守った。						
事業費	一般会計 03 款 02 項 03 目 児童健全育成費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	215,661,000 円	72,306,000 円	71,337,000	66,671,547 円	0 円	4,665,453 円	
主な実施内容	放課後学級委託料 放課後学級プレハブ賃借料				63,764,815 円 2,906,280 円		
具体的な内容等	市内すべての小学校の子どもを 14 か所の放課後学級で受け入れをした。(16 校中 2 校は近隣の学校の放課後学級に送迎にて対応した)						
	実施施設及び登録人数(令和 5 年度実績報告による)						
	施設名		登録人数				
	陶原小学校		70 人				
	八幡小学校		36 人				
	長根小学校		71 人				
	原山小学校		43 人				
	水南小学校		90 人				
	下品野小学校		89 人				
	效範小学校		110 人				
	幡山西小学校		102 人				
	水野小学校		107 人				
	掛川小学校		13 人				
	東山小学校		84 人				
	幡山東小学校		164 人				
	西陵小学校		152 人				
	にじの丘小学校		249 人				
合計		1,380 人					
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
放課後学級が楽しいと思う児童の割合		%	97.7	95	94.2	95	95
実施結果 ・ 今後の方針等	小学校 16 校の子どもを 14 か所の放課後学級で受け入れた。登録人数は 1,380 人であった。、放課後児童の安全・安心な居場所であるとともに、引き続き、「放課後の楽しい居場所」として見直しを行いながら、継続していく						

3 款 民生費

【こども未来課】

事業名	児童館管理運営					
総合計画の位置付け	②-1i ②-1d、②-3b、②-3g					
事業概要	子どもの「非認知能力」を育む子育てを習得するための保護者向け講座の実施や子育て中の親への情報提供及び子育て相談などを実施した。 児童に対して健全な遊びと体験の機会を提供することで、健康増進と豊かな情操を育めるよう支援を行い、交通安全に関しては、屋外コースで自転車に乗りながら交通ルールを学んだり、交通安全の知識と意識の醸成に努めてもらえるよう啓発事業を実施した。 中高生世代向け自習室等の提供を通して、学校・家以外の心地の良い居場所と認知してもらうための取組に着手し、次世代の親となる若者を育成するため、中学生、高校生、大学生等のボランティアの受け入れを行った。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 04 目 交通児童遊園費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	6,964,000 円	3,106,000 円	3,106,000 円	2,359,404 円	0 円	746,596 円
主な実施内容	需用費（光熱水費、修繕料等） 交通コーナー指導員委託 （会計年度任用職員 10,650,639 円）					1,132,395 円 216,000 円

【こども未来課】

事業名	せとっ子ファミリー交流館管理運営					
総合計画の位置付け	②-1i ②-1d、②-3b、②-3g					
事業概要	「子育ての不安感・負担感や孤立感が軽減され、保護者が子育てに喜びを感じることで、子どもが安心して成長できる家庭が増える」こと及び、「子どもの成長段階に応じて子どもが自ら考え、チャレンジできるような学びや体験の機会があり、心地の良い居場所がある」ことを目的として交流館の事業運営をした。 育児サロンを開催し、親子が自由に遊ぶことができ、親同士、子ども同士の交流や、育児相談が気軽にできる機会や場所の提供を行った。 施設設備の改修等を行うことにより、安全で、安心な居場所を確保した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 05 目 セとっ子ファミリー交流館費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	11,151,000 円	4,762,000 円	5,348,000 円	4,352,995 円	0 円	995,005 円
主な実施内容	需用費 工事請負費（高圧電気設備改修工事） （会計年度任用職員 9,872,145 円）					1,726,747 円 637,340 円

3 款 民生費

【こども未来課】

事業名	子ども・若者センター運営					
総合計画の位置付け	②-1a ②-1i、②-1k、②-3d					
事業概要	0歳から概ね39歳の子ども・若者とその家族に対し、気軽な相談から児童虐待・養護等の専門的な相談対応、支援まで含めて切れ目なく行う機関として、令和3年4月に、子ども・若者センターが開設された。①子育て総合相談窓口、②児童虐待等相談対応、③若者相談・支援の3つの機能を一体化し、地域連携を生かしながら包括的な支援を提供した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 06 目 子ども・若者センター費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	25,122,000 円	4,554,000	4,543,100 円	2,854,041 円	0 円	1,689,059 円
主な実施内容	スーパーバイザー等報償費 (会計年度任用職員 13,310,397 円)				1,509,700 円	
具体的な内容等	子ども・若者やその家族が気軽に立ち寄れるパルティセとに設置され、保健師、保育士、社会福祉士、教員、心理士などの専門職が、広く子ども・若者やその家族などの相談に対応するとともに、必要に応じた継続面接、ケース会議などを通じた学校・保育園、母子保健などの関係機関との情報共有や役割分担の調整、見守り体制の構築、食料などの提供、各種福祉事業の紹介や利用支援、地域で支援活動する子ども食堂などの団体へのつなぎ等を行った。また、協議会の設置・運営等を通じ、関係機関のネットワークを維持・強化した。地域で子ども・若者に支援活動を行う団体等に対し、応援金などのサポートを提供し、子ども・若者に身近な場所でのきめ細やかな活動の継続を支えた。					
	1 令和5年度相談対応件数（総数） 3,099 件 (件)					
	①子育て総合相談		②児童虐待等相談対応		③若者相談・支援 (18歳以上)	
	481		1,985		633	
					計	
					3,099	
具体的な内容等	2 令和5年度新規児童虐待相談対応 種別件数 (件)					
	身体的虐待		ネグレクト		心理的虐待	
	75		19		126	
					性的虐待	
					計	
					223	
指 標		単位	指標値			
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値
子ども・若者センター相談者数		人	3,149	2,490	3,099	2,490
児童虐待死亡数		人	0	0	0	0
相談・支援につながった若者とその家族の数		人	83	90	71	90
実施結果・今後の方針等	子ども・若者センター開設により、国の補助事業を活用しながら相談体制が拡充され、認知度の向上、子ども・若者が訪れやすい場所柄もあって、令和3年度以降の相談対応件数総数は、開設前の2倍程度(令和5年度では3,099件)に大きく増加した。 相談対応体制の整備充実に伴い、気軽な相談窓口の活用による早期発見・早期対応や、児童福祉法で市に求められている中度・軽度児童虐待等への専門的で継続的な対応が可能となり、児童虐待の死亡事例発生ゼロを維持している。センターの名称に「若者」が掲げられたことで、相談者の年齢としても中高校生世代を含む若者による利用が増加した(令和5年度の中学生以上の「若者」に関する相談対応件数は、全体の3割を超える。)。関係機関・子ども食堂など地域の団体との連携による相談・支援の幅も広がり、相談・支援ニーズの増大に対応してきた。相談・支援につながる子ども・若者と家庭が増加し、その健やかな成長につながった。 今後も、関係機関と連携・協力しながら、子ども・若者の健やかな成長を支えられるよう体制を強化していく。					

3 款 民生費

【保育課】

事業名	地域型保育事業所運営費等補助金						
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a						
事業概要	保育の質や職員の処遇の向上を図るため、地域型保育事業者の事業に対して補助金を交付した。						
事業費	一般会計 03 款 02 項 08 目 保育総務費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	17,043,000 円	10,537,000 円	9,187,000 円	3,803,700 円	0 円	5,383,300 円	
主な実施内容	週 40 時間勤務実施費 低年齢児保育促進事業費 保育環境改善等事業費				1,709,760 円 1,873,500 円 220,440 円		
具体的な内容等	19 名定員の地域型保育事業所の運営に対する補助金 毎月の給付費(委託料)は入所児童数に応じて変動するが、この補助金は事業の内容により加算される。						
			令和 4 年度		令和 5 年度		
	地域型保育事業所		3 園		3 園		
	地域型保育事業所定員数		57 人		57 人		
	保育環境改善等事業費関連						
			補助交付額	主な内容			
	熱中症対策事業		220,440 円	保育室エアコン購入など			
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
地域型保育事業所定員数		人	57	57	57	57	57
待機児童数		人	0	0	2	0	0
実施結果 今後の方針等		地域型保育事業所に対しての補助を適切に実施し、受入体制の確保を図った。今後も保育ニーズに合わせた受入体制を整備していく。					

3 款 民生費

【保育課】

事業名	地域型保育給付					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a					
事業概要	待機児童の解消を図り、地域の子育て支援機能を維持・確保するために、地域型保育事業を実施する施設を対象に、公定価格に基づき入所人数に応じた給付費を支給した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 08 目 保育総務費					
	中期事業計画	当初予算	決算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	380,601,000 円	126,866,000 円	126,866,000 円	118,720,220 円	0 円	8,145,780 円
主な実施内容	地域型保育給付費(市内 3 施設)					118,720,220 円

【保育課】

事業名	施設型給付					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a					
事業概要	子ども・子育て支援新制度に基づき、施設型給付の対象となる施設に、公定価格に基づき入所人数に応じた給付費を支給した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 08 目 保育総務費					
	中期事業計画	当初予算	決算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	130,912,000 円	45,418,000 円	45,418,000 円	37,437,814 円	0 円	7,980,186 円
主な実施内容	施設型給付費(市内)					32,594,290 円
	施設型給付費(市外)					4,843,524 円

【保育課】

事業名	私立幼稚園授業料等軽減補助金					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a					
事業概要	新制度未移行幼稚園を対象に、子育てのための施設等利用給付及び副食費の徴収免除対象者分の費用を支出した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 08 目 保育総務費					
	中期事業計画	当初予算	決算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,332,687,000 円	444,229,000 円	457,847,000 円	455,771,477 円	0 円	2,075,523 円
主な実施内容	子育てのための施設等利用給付費					455,771,477 円

3 款 民生費

【保育課】

事業名	子育て支援施設等利用補助金					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a					
事業概要	幼稚園の預かり保育事業及び認可外保育施設利用料等について、施設等利用費を支出した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 08 目 保育総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	75,960,000 円	25,320,000 円	25,320,000 円	22,895,750 円	0 円	2,424,250 円
主な実施内容	施設等利用給付費 (預かり保育)				15,316,630 円	
	施設等利用給付費 (認可外施設)				7,579,120 円	

3 款 民生費

【保育課】

事業名	休日保育						
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a						
事業概要	保育サービスを充実させるため、市内2か所の民間保育園において、休日保育を実施した。						
事業費	一般会計 03 款 02 項 09 目 民間保育所費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	21,000,000 円	6,850,000 円	6,850,000 円	6,850,000 円	0 円	0 円	
主な実施内容	休日保育事業委託料(2園)					6,850,000 円	
具体的な内容等	認可保育所に入所の児童で、保護者が日曜、祝日に就労等で恒常的に保育が出来ないと認められる場合に「休日保育」利用が可能となる。 実施園は「アスク新瀬戸保育園」、「東保育園」の2園						
	各園月別利用者数(延べ人数)						
	対象月	令和4年度		令和5年度			
	4月	70人		72人			
	5月	84人		103人			
	6月	51人		59人			
	7月	86人		103人			
	8月	64人		90人			
	9月	73人		106人			
	10月	78人		109人			
	11月	93人		127人			
	12月	57人		69人			
	1月	79人		83人			
	2月	102人		127人			
	3月	77人		103人			
	合計	914人		1,151人			
	指 標		単位	指標値			
				R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値 R7 計画値
	休日保育利用者数		人	914	900	1,151	900 900
実施結果 今後の方針等	令和5年度は東保育園の祝日の定員を10人から20人に変更したこともあり、利用者数は計画値を上回った。今後も保育園利用者に事業の周知をし、保育サービスの充実を図っていく。						

3 款 民生費

【保育課】

事業名	民間保育所運営費補助金																																						
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a																																						
事業概要	民間保育所に対し、当該施設に勤務する職員の処遇向上及び延長保育等の保育ニーズに対応する保育サービスを提供できる体制整備等のために補助金を交付した。																																						
事業費	一般会計 03 款 02 項 09 目 民間保育所費																																						
	中期事業計画	当初予算	決 算																																				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額																																	
	604,078,000 円	253,141,000 円	222,021,407 円	143,160,692 円	0 円	78,860,715 円																																	
主な実施内容	長時間・延長保育実施費 低年齢児保育促進事業費 保育環境改善等事業費					69,442,704 円 20,290,500 円 5,349,660 円																																	
具体的な内容等	民間の保育所運営に対する補助金 毎月の給付費(委託料)は入所児童数に応じて変動するが、この補助金は事業の内容により加算される。																																						
	<table><tr><td>民間運営費補助金</td><td>対象園数</td><td>補助金額 (円)</td></tr><tr><td>延長保育</td><td>11</td><td>57,969,000</td></tr><tr><td>1 歳児保育加配</td><td>6</td><td>18,000,000</td></tr><tr><td>低年齢児途中入所</td><td>11</td><td>5,820,000</td></tr><tr><td>障害児受入</td><td>1</td><td>868,850</td></tr><tr><td>主任保育士専任配置</td><td>2</td><td>613,410</td></tr><tr><td>長時間保育</td><td>7</td><td>11,473,704</td></tr><tr><td>週 40 時間勤務</td><td>14</td><td>12,965,680</td></tr><tr><td>低年齢児(0、1 歳児)保育促進</td><td>13</td><td>20,290,500</td></tr><tr><td>保育士確保</td><td>1</td><td>156,000</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>128,157,144</td></tr></table>						民間運営費補助金	対象園数	補助金額 (円)	延長保育	11	57,969,000	1 歳児保育加配	6	18,000,000	低年齢児途中入所	11	5,820,000	障害児受入	1	868,850	主任保育士専任配置	2	613,410	長時間保育	7	11,473,704	週 40 時間勤務	14	12,965,680	低年齢児(0、1 歳児)保育促進	13	20,290,500	保育士確保	1	156,000	合計		128,157,144
	民間運営費補助金	対象園数	補助金額 (円)																																				
	延長保育	11	57,969,000																																				
	1 歳児保育加配	6	18,000,000																																				
	低年齢児途中入所	11	5,820,000																																				
	障害児受入	1	868,850																																				
	主任保育士専任配置	2	613,410																																				
	長時間保育	7	11,473,704																																				
	週 40 時間勤務	14	12,965,680																																				
	低年齢児(0、1 歳児)保育促進	13	20,290,500																																				
	保育士確保	1	156,000																																				
	合計		128,157,144																																				
	保育環境改善等事業費関連																																						
	<table><tr><td></td><td>補助交付額</td><td>主な内容</td></tr><tr><td>熱中症対策事業</td><td>1,719,000 円</td><td>保育室エアコン取替など</td></tr><tr><td>感染症対策のための改修整備等事業</td><td>1,501,380 円</td><td>使用済みおむつ保管用ゴミ箱購入、 トイレ改修など</td></tr><tr><td>保育環境向上等事業</td><td>2,058,000 円</td><td>保育室クロス張替え工事、 門扉修繕工事など</td></tr></table>							補助交付額	主な内容	熱中症対策事業	1,719,000 円	保育室エアコン取替など	感染症対策のための改修整備等事業	1,501,380 円	使用済みおむつ保管用ゴミ箱購入、 トイレ改修など	保育環境向上等事業	2,058,000 円	保育室クロス張替え工事、 門扉修繕工事など																					
	補助交付額	主な内容																																					
熱中症対策事業	1,719,000 円	保育室エアコン取替など																																					
感染症対策のための改修整備等事業	1,501,380 円	使用済みおむつ保管用ゴミ箱購入、 トイレ改修など																																					
保育環境向上等事業	2,058,000 円	保育室クロス張替え工事、 門扉修繕工事など																																					

3 款 民生費

【保育課】

事業名	民間保育所入所					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a					
事業概要	民間保育所を対象に、公定価格に基づき入所人数に応じた委託費を支出した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 09 目 民間保育所費					
	中期事業計画	当初予算	決算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	4,412,343,000 円	1,470,780,000 円	1,395,735,000 円	1,380,506,730 円	0 円	15,228,270 円
主な実施内容	民間保育所委託費(14 園)					1,380,503,870 円

【保育課】

事業名	保育所管理運営					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a、②-1e					
事業概要	公立保育所において給食の提供をはじめ、乳児保育、延長保育など保護者の保育ニーズに応じた保育体制を整備し、子育て支援を行った。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 10 目 公立保育所費					
	中期事業計画	当初予算	決算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	820,428,000 円	274,285,000 円	270,590,000 円	258,862,095 円	0 円	11,727,905 円
主な実施内容	給食業務委託料 オムツ用ゴミ箱の購入 会計年度任用職員旅費(交通費)					97,619,280 円 1,430,000 円 7,305,040 円

【保育課】

事業名	各園施設整備					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a					
事業概要	公立保育園を維持していくため、必要な整備を実施した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 10 目 公立保育所費					
	中期事業計画	当初予算	決算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	125,737,000 円	16,712,000 円	32,138,000 円	26,214,738 円	0 円	5,923,262 円
主な実施内容	八幡保育園大規模改修工事設計業務委託 品野西保育園給食室改修工事 南保育園フェンス等修繕工事 西保育園東側通路電気錠門扉新設工事 品野西保育園給食室改修工事に伴う備品購入					3,877,500 円 12,194,600 円 2,112,000 円 1,298,000 円 2,288,000 円

3 款 民生費

【保育課】

事業名	公立保育所運営					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a					
事業概要	低年齢児保育、延長保育、障害児保育などの多様なニーズに対応するため、市内 2 か所の公立保育所の運営を委託した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 10 目 公立保育所費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	576,813,000 円	199,645,000 円	198,445,000 円	191,867,834 円	0 円	6,577,166 円
主な実施内容	公設民営保育所委託料(2 園)					191,867,834 円

【保育課】

事業名	異年齢交流					
総合計画の位置付け	②-3b ①-4a、②-1d、②-3e					
事業概要	全公立保育園(公設民営園含む)において定期的に未就園児及びその保護者と園児との交流を図る異年齢交流事業を実施した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 10 目 公立保育所費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	840,000 円	301,000 円	301,000 円	205,175 円	0 円	95,825 円
主な実施内容	異年齢交流事業用消耗品費 異年齢交流事業に係る団体総合補償制度費用保険料					170,615 円 30,000 円

【児童発達支援センター】

事業名	のぞみ学園管理運営					
総合計画の位置付け	②-1g ②-1f、②-1h、②-1i、②-3d、②-3g					
事業概要	障害児や発達に支援を必要とする就学前の通園可能な子どもに対し、個々の状況に合わせて自立のための基本的な生活習慣や、社会生活への適応性を身につけるための療育を行った。また、事業を行うために不可欠な施設整備を行った。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 11 目 児童発達支援センター費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	101,787,000 円	24,338,000 円	24,368,570 円	23,117,790 円	0 円	1,250,780 円
主な実施内容	賄材料費、光熱水費等 学園バス運行管理等業務、理学療法士、作業療法士、施設点検等委託費 鉄棒更新工事 照明設備LED化工事 バス乗降場改修工事					7,946,845 円 6,428,620 円 217,800 円 3,329,700 円 2,420,000 円

3 款 民生費

【児童発達支援センター】

事業名	家族支援					
総合計画の位置付け	②-1g ②-1f、②-1h、②-2k、②-3d					
事業概要	発達に支援を要する子どもや育児不安のある保護者を対象として、体験型の親子支援教室や講座を開催した。また、継続して必要な支援が受けられるよう、関係機関や施設につないだ。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 11 目 児童発達支援センター費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3ヶ年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	14,437,000 円	4,821,000 円	4,821,000 円	4,529,830 円	0 円	291,170 円
主な実施内容	発達障害支援業務委託費（心理職） 発達障害支援業務委託費（作業療法士） 発達障害支援業務報償費（作業療法士） 発達障害支援業務報償費（言語聴覚士） 発達障害支援業務委託費（理学療法士） 親子支援プログラム事業委託費（支援者研修型ペアレント・プログラム講座）					1,219,680 円 810,810 円 126,000 円 1,764,000 円 166,320 円 218,070 円

【児童発達支援センター】

事業名	相談支援					
総合計画の位置付け	②-1g ②-1f、②-1h、②-2k、②-3d					
事業概要	発達に支援を必要とする子どもの家族に対し、対象児が適切な支援を受けられるよう、発達や行動特性の理解促進及び支援方法等について、専門的な助言や提案を行った。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 11 目 児童発達支援センター費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3ヶ年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	5,169,000 円	1,618,000 円	1,618,000 円	1,596,446 円	0 円	21,554 円
主な実施内容	発達障害支援業務委託費（心理職） 発達障害支援業務報償費（言語聴覚士）					1,270,500 円 231,000 円

【児童発達支援センター】

事業名	地域支援					
総合計画の位置付け	②-1g ②-1f、②-1h、②-2k、②-3d					
事業概要	保育園や幼稚園、小中学校を訪問し、支援を必要としている子どもに適した支援方法について、訪問先の支援者とともに検討する巡回療育支援事業を実施した。また、保護者からの申し出により、訪問支援員が保育園等子どもが集団生活をしている場所を訪問し、集団に適応するための支援や、訪問先の支援者に助言等を行う保育所等訪問支援事業を実施した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 11 目 児童発達支援センター費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3ヶ年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	7,248,000 円	2,416,000 円	2,416,000 円	2,004,240 円	0 円	411,760 円
主な実施内容	発達障害支援業務委託費（心理職） 発達障害支援業務委託費（作業療法士） 発達障害支援業務報償費（作業療法士） 発達障害支援業務報償費（言語聴覚士） 発達障害支援業務委託費（理学療法士）					711,480 円 609,840 円 28,000 円 504,000 円 80,080 円

3 款 民生費

【児童発達支援センター】

事業名	発達支援室管理運営					
総合計画の位置付け	②-1g ②-1f、②-1h、②-2k、②-3d					
事業概要	発達に支援を必要とする子どもやその家族、支援者等に対して、直接的及び間接的な支援として相談や支援教室、研修等を実施した。また、事業を行うために不可欠な施設整備を行った。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 11 目 児童発達支援センター費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	2,568,000 円	1,422,000 円	2,282,200 円	1,871,946 円	0 円	410,254 円
主な実施内容	光熱水費等 軒天改修工事					693,072 円 787,600 円

【児童発達支援センター】

事業名	障害児相談支援					
総合計画の位置付け	②-1g ②-1f、②-1h、②-3d、②-3g					
事業概要	心身の発達に要支援及び障害のある児童とその家族を支えるため、障害児の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、情報提供や障害福祉サービスの利用調整などの必要な援助を行った。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 11 目 児童発達支援センター費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	90,672,000 円	30,224,000 円	30,224,000 円	30,223,800 円	0 円	200 円
主な実施内容	相談業務委託料(NPO 法人サポート&ケア)相談員 5 名					30,223,800 円

4 款 衛生費

【健康課】

事業名	休日診療					
総合計画の位置付け	③-1a					
事業概要	休日の一次医療を安定的に継続維持するため、休日急病診療所（以下「診療所」という。）を平成 29 年（2017 年）8 月に開設した。 【診療所の概要】 診療科目：内科及び小児科 診療日：日祝日及び年末年始 指定管理者：瀬戸旭医師会					
事業費	一般会計 04 款 01 項 01 目 保健衛生総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額（3 か年）	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	13,956,000 円	4,653,000 円	4,653,000 円	2,869,609 円	0 円	1,783,391 円
主な実施内容	指定管理料					2,750,000 円

4 款 衛生費

【健康課】

事業名	産前・産後支援						
総合計画の位置付け	②-1b						
事業概要	虐待や産後うつ等の予防を図るため、子育てのリスクの高い特定妊婦等に対してサポーターを派遣し支援した。令和4年度から、産後ケアの宿泊型及び通所型を開始した。令和5年度からは訪問型を開始し、身近な支援者がなく、産後の体調不良や育児不安を抱える方への支援体制を整備した。 また、産前産後支援事業に携わるサポーター及び赤ちゃん訪問事業の従事者の対応能力向上のため、外部講師を招き、研修会を開催した。						
事業費	一般会計 04 款 01 項 02 目 母子保健事業費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	5,283,000 円	1,748,000 円	2,244,000 円	2,238,784 円	0 円	5,216 円	
主な実施内容	報償費（サポーター・助産師・講師） 委託料【産後ケア（宿泊型・通所型・訪問型）】				421,000 円 1,810,000 円		
具体的な内容等	○産前・産後支援事業（ママサポーター派遣事業） 実施状況						
	年度	特定家庭			一般家庭		
		申請者	利用者	利用回数(延)	申請者	利用者	利用回数(延)
	令和3年度	5 人	4 人	59 回	2 人	1 人	6 回
	令和4年度	5 人	5 人	143 回	0 人	0 人	0 回
	令和5年度	5 人	8 人	239 回	1 人	1 人	10 回
	研修会（赤ちゃん訪問事業の従事者研修会と合同開催）						
	開催日	内容					
	令和5年 12月22日	・テーマ 児童虐待の現況と予防―地域社会ができること― ・出席者数 49 名（民生委員等 31 名、赤ちゃん訪問看護師 7 名、ママサポーター3 名、保健師 8 名）					
	○産後ケア事業（令和4年度新規事業） 実施状況						
	年度	サービス	利用者数	利用日数(延)			
	令和4年度	宿泊型	3 人	8 日			
		通所型	3 人	3 日			
	令和5年度	宿泊型	20 人	48 日			
		通所型	2 人	5 日			
		訪問型	1 人	1 日			
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
利用者の満足度		%	85	85	88.4	85	85
スーパーバイザー相談開催数		回	1	3	1	3	3
実施結果・ 今後の方針等	母子健康手帳の交付時などに、子育てに不安を持つ妊婦を把握し、支援の必要な妊婦にはママサポーター派遣事業、産後ケア事業の紹介をし、利用につなげた。 令和5年度から新たに産後ケアの訪問型を開始した。母子健康手帳交付時やホームページ等で必要な方に周知を行い、産後の疲労による休養が必要な方や育児不安のある方の支援につながった。国が対象者の範囲を拡充したことから、今後はさらなる利用拡大が見込まれるため、支援体制の強化や周知及び申請の方法等を検討していく。						

4 款 衛生費

【健康課】

事業名	妊婦・乳児健康診査[妊産婦・乳児健康診査]					
総合計画の位置付け	②-1b ②-1c、③-1c					
事業概要	妊娠中の流・早産、妊娠高血圧症候群や貧血予防と健全な出産を支援するとともに、経済的負担を軽減するため、妊婦、産婦、乳児の健診費用を助成した。また、歯科健診については妊産婦を対象として健診費用の助成を行った。					
事業費	一般会計 04 款 01 項 02 目 母子保健事業費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	282,210,000 円	94,145,000 円	93,649,000 円	86,334,272 円	0 円	7,314,728 円
主な実施内容	印刷製本費 事務取扱手数料 妊産婦・乳児健康診査、妊産婦歯科健診（委託料） 妊産婦・乳児健康診査(県外受診)（扶助費）					430,298 円 379,764 円 83,127,250 円 2,396,960 円
具体的な内容等	事業名		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	
	妊婦健康診査	1 回目	対象者数	722	693	653
			受診者数	667 (92.4)	693 (100.0)	649 (99.4)
		2 回目	対象者数	723	706	675
			受診者数	553	568	522
		3 回目	対象者数	728	707	678
			受診者数	664	685	636
		4 回目	対象者数	736	717	672
			受診者数	678	707	626
		5 回目	対象者数	745	727	686
			受診者数	661	676	634
		6 回目	対象者数	756	731	694
			受診者数	669	659	636
		7 回目	対象者数	758	735	699
			受診者数	659	646	618
		8 回目	対象者数	764	732	679
			受診者数	688	670	644
		9 回目	対象者数	766	745	687
			受診者数	669	655	631
		10 回目	対象者数	775	753	692
			受診者数	674	662	635
		11 回目	対象者数	781	753	693
			受診者数	623	611	584
		12 回目	対象者数	781	757	696
			受診者数	631	613	607
		13 回目	対象者数	778	757	695
			受診者数	532	513	645
		14 回目	対象者数	783	758	698
			受診者数	381	370	361
		子宮がん検診	対象者数	785	694	651
			受診者数	650	682	632
	新生児聴覚検査	1 回	対象者数		776	713
			受診者数		587	653
	乳児健康診査	1 回目	対象者数	802	773	717
			受診者数	713 (88.9)	695 (89.9)	671 (93.6)
		2 回目	対象者数	885	839	786
			受診者数	604	571	532
	産婦健康診査	1 回目	対象者数	789	764	703
			受診者数	707 (89.6)	680 (89.0)	685 (97.4)
		2 回目	対象者数			722
			受診者数			498
	妊産婦歯科健診	1 回	対象者数	706	678	650
			受診者数	263	277	270
指 標		単位	指標値			
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値
妊婦健診（1 回目）受診率		%	100	100	99.4	100
乳児健診（1 回目）受診率		%	90	96	93.6	96
産婦健診（1 回目）受診率		%	89	96	97.4	96
実施結果 今後の方針等	妊婦健診 14 回、新生児聴覚検査 1 回、乳児健診 2 回（1 か月頃、10 か月頃）、産婦健診 2 回、妊産婦歯科健診 1 回について補助券を使用し、医療機関や助産所等で健診を実施した。 加えて、多胎児を妊娠した者は、妊産婦健診受診票を追加交付（5 回）し、健診を実施した。 産後うつ予防等を図る観点から、産後 2 週間頃や産後 1 か月頃の出産間もない時期の産婦健康診査（母体の身体的機能の回復や授乳状況及び精神状態の把握等）が重要であり、令和 5 年度から産婦健診 2 回目の助成を開始した。産婦健診の受診率が例年よりも高い結果となった。					
	今後も妊産婦及び乳児について、必要な健診受診につながるよう取り組んでいく。					

4 款 衛生費

【健康課】

事業名	児童生活習慣病対策						
総合計画の位置付け	②-1c ②-2i、②-3g、③-1b						
事業概要	児童及びその家族の生活習慣の改善を目的とし、市内 15 校の小学 5 年生を対象にして食事調査を実施した。その結果は個別に返却し、本人だけでなく家族も含めた家庭での食生活の気付きや見直しに役立つ健康づくりの機会とした。						
事業費	一般会計 04 款 01 項 02 目 母子保健事業費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	2,388,000 円	112,000 円	112,000 円	67,984 円	0 円	44,016 円	
主な実施内容	食事調査委託料					66,671 円	
具体的な内容等	○実施状況						
	項目	令和 4 年度		令和 5 年度			
	実施校	16 校		15 校			
	対象者	1,016 人		1,108 人			
	実施人数	1,016 名（うち有効回答人数 999 名）		885 名（うち有効回答人数 870 名）			
	回答率	87.6%（うち有効回答率 86.1%）		79.9%（うち有効回答率 78.5%）			
	○栄養調査結果						
	項目	令和 4 年度		令和 5 年度			
		人数	割合	人数	割合		
	カルシウム	目標量未満	270	27.0	211	24.3	
		目標量以上	729	73.0	659	75.7	
	鉄	目標量未満	449	44.9	397	45.6	
		目標量以上	550	55.1	473	54.4	
	ビタミン C	目標量未満	160	16.0	168	19.3	
		目標量以上	839	84.0	702	80.7	
食物繊維	目標量未満	858	85.9	736	84.6		
	目標量以上	141	14.1	134	15.4		
カリウム	目標量未満	319	31.9	282	32.4		
	目標量以上	680	68.1	588	67.6		
ナトリウム (食塩相当量)	目標量未満	10	1.0	11	1.3		
	目標量以上	989	99.0	859	98.7		
○肥満度							
項目	令和 4 年度		令和 5 年度				
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)			
	肥満度	基準値範囲内	877	87.8	751	86.3	
基準値範囲外		122	12.2	119	13.7		
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
BDHQ での評価改善が見られる児童の割合		%	-	70	81.7	70	70
児童、保護者へのフィードバック		%	100	100	100	100	100
実施結果 今後の方針等	食事調査について、対象者 1,108 人のうち 885 人（79.9%）から回答を得られ、うち 870 人（78.5%）の食事内容を分析した。令和 5 年度の調査結果では、令和 4 年度と同様に、児童の食塩摂取量が大幅に目標値を上回っていた。また、鉄・カルシウムにおいても、多くの児童が摂取不足の傾向があることが明らかとなった。肥満度については、基準値範囲内の児童は 8 割以上であり、エネルギーの摂取と消費のバランスが適切な児童が多いことが明らかとなった。 現在、学習指導要領に生活習慣病に関する内容が組み込まれ、学校のカリキュラムとして生活習慣病対策が位置付けられたこと、令和 4 年度及び同 5 年度の 2 年間の食事調査により地域特性や課題を抽出することができたことから、事業としては令和 5 年度で終結とした。 令和 6 年度以降は、食塩摂取量が多い児童が多いことから、ナトリウムの排出を促すカリウムや食物繊維を多く含む野菜の摂取量の向上に向けた取組、運動機会の提供等、児童生活習慣病対策に資する事業に取り組んでいく。						

4 款 衛生費

【健康課】

事業名	不育症治療費助成金					
総合計画の位置付け	②-1b					
事業概要	不育症に悩む夫婦に対し、不育症治療に要する費用の一部を助成することにより、経済的な負担の軽減を図り、少子化対策の充実を図る。 対象者に対して、不育症治療費の本人負担額の 1/2 以内の額、限度額 15 万円/年度の助成を行った。					
事業費	一般会計 04 款 01 項 02 目 母子保健事業費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	900,000 円	300,000 円	300,000 円	300,000 円	0 円	0 円
主な実施内容	不育症治療費助成金（申請者 2 名）					300,000 円

【健康課】

事業名	こんにちは赤ちゃん訪問					
総合計画の位置付け	②-1c ②-1d					
事業概要	生後間もない赤ちゃんを持つ保護者の育児不安を軽減するため、看護師等の有資格者が乳児の体重測定等健康状態の把握と産婦の健康状態・育児状況の確認、育児相談に応じるとともに、主任児童委員等により子育ての情報提供などの支援を行った。					
事業費	一般会計 04 款 01 項 02 目 母子保健事業費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	2,298,000 円	797,000 円	797,000 円	632,607 円	0 円	164,393 円
主な実施内容	交通費 消耗品費、燃料費、修繕料					270,925 円 259,366 円

【健康課】

事業名	乳幼児健康診査（3 か月、6 か月、1 歳 6 か月、3 歳）					
総合計画の位置付け	②-1c ③-1c					
事業概要	乳幼児期の成長発達段階における適切な健康チェックを実施するとともに、保護者への保健指導や育児相談の場とした。					
事業費	一般会計 04 款 01 項 02 目 母子保健事業費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	28,980,000 円	9,407,000 円	9,407,000 円	9,317,057 円	0 円	89,943 円
主な実施内容	健診従事の歯科医師報償費 消毒剤やリネン類等の消耗品購入費 健診の案内通知郵送料 健診従事の医師等委託料					3,744,000 円 202,146 円 307,191 円 4,865,520 円

4 款 衛生費

【健康課】

事業名	予防接種					
総合計画の位置付け	③-1a ②-1c					
事業概要	感染や伝染の恐れのある疾病(結核を含む)の発生及びまん延を予防し、市民の健康の保持に寄与するため、予防接種事業を行った。					
事業費	一般会計 04 款 01 項 03 目 予防費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1, 202, 623, 000 円	409, 620, 000 円	462, 991, 000 円	425, 293, 696 円	0 円	37, 697, 304 円
実施内容	医薬材料費(BCG ワクチン等) 予防接種勧奨用通信運搬費 集団接種委託料 個別接種委託料 風しん追加的対策(抗体検査、予防接種) 予防接種健康被害者対策給付金 予防接種費用助成金					3, 183, 565 円 2, 169, 080 円 3, 130, 272 円 357, 013, 273 円 4, 728, 882 円 49, 171, 305 円 1, 778, 172 円

4 款 衛生費

【健康課】

事業名	健康づくり推進					
総合計画の位置付け	③-1a ①-4f、③-1b					
事業概要	地域の健康づくり活動をボランティアとして推進する保健推進員養成講座及び食に関する健康づくり活動をボランティアとして推進する食生活改善協議会のステップアップ研修を実施した。この他、健康マイレージ事業、せといきいき健康グルメ事業や女性の健康診査、第2次いきいき瀬戸21計画の評価を実施した。					
事業費	一般会計 04 款 01 項 04 目 健康づくり事業費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	13,381,000 円	4,070,000 円	4,070,000 円	3,223,909 円	0 円	846,091 円
主な実施内容	保健推進員・食生活改善推進員事業 せと健康マイレージ事業（需用費：景品購入費等、役務費：景品郵送料、委託料：アプリケーション共同運営費等） 女性の健康診査委託料 せといきいき健康グルメ事業 第2次いきいき瀬戸21計画評価 9020 運動					6,669 円 471,894 円 1,257,665 円 388,300 円 1,060,452 円 38,929 円
具体的な内容等	【保健推進員・食生活改善推進事業】 活動の理解を深め、各種推進員の質の向上を目指し、養成講座やステップアップ研修を行った。 ・保健推進員養成講座を5回開催し、23名の参加があった。 内容：保健推進員の基本、大腸がんに関すること、心身の不調になった場合の社会保障についての講話、運動講座（運動の実技）、栄養講話（カードバイキング） ・食生活改善協議会ステップアップ研修を4回開催し、延べ94名の参加があった。 内容：減塩、食品成分表、高齢者の食事、薬についての講座 【せと健康マイレージ事業】 市民の主体的な健康づくりを支援するため行っている。健康マイレージチャレンジシート（以下、「チャレンジシート」）に、健康づくりの行動目標を設定し、それに取り組み、結果を記録したものを提出することで、県が発行する健康づくり応援カード「MyCa(まいか)」を受け取り、様々なサービスを受けることができる。また、市独自の付加事業として、企業の協賛によりさらに利用者を増加させることで、主体的な健康づくりができる市民を増やすための取り組みを行った。 ・チャレンジシートを広報せとに折り込み、全戸配布を行った。また、健康教室や保健推進員活動など、様々な機会をととしてチャレンジシートを配布した。 ・協賛企業がR4：15件からR5：21件に増加した。 【女性の健康診査】 職域等で健康診査を受診する機会のない30代の女性に対し、健康の保持増進を目指して実施している。個別通知に加え、市内幼稚園に協力いただき、在園児の保護者にチラシを配布した。受診者は232名で、昨年度から11名増加した。 【せといきいき健康グルメ事業】 適切な食事量やバランスが大切であることから、健康メニューを提供する飲食店を認定し、外食においても健康な食事ができる環境づくりを行った。 ・利用者は1,423名であった。 【第2次いきいき瀬戸21計画評価】 ・アンケート結果を集約し、15分野の評価を行った。 【9020 運動】 高齢者の歯の健康への意識向上のため、関係団体とともに8020・8520運動も併せて表彰等を行った。					
指 標	単位	指標値				
		R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
新規の保健推進員及び食生活改善推進員の養成者数	人	49	32	23	75	32
女性の健康診査受診率	%	11.6	13	12.1	13	13
健康づくり応援カード「MyCa(まいか)」の発行枚数	枚	306	300	378	300	300
実施結果・今後の方針等	【保健推進員】39名の新規加入者に対し、養成講座参加者は23名であった。今後は休日に養成講座を開催するなど実施方法を一部変更し、参加しやすい講座とする。 【女性の健診】積極的な周知により利用者が微増した。今後は、がんの中で罹患率が高い乳がんの早期発見のため、乳房超音波検査を実施する。 【せと健康マイレージ】MyCa(まいか)の発行人数は昨年より増加し、計画値より大きく上回った。当事業は自主的な健康づくりを支援する事業の一つであり、今後も利用者数を増やすとともに、協賛企業数を一定数保ち、官民連携した事業を継続していく。 【せといきいき健康グルメ事業】 第2次いきいき瀬戸21計画の最終評価結果が反映されるよう認定基準を見直すとともに、多くの方にご利用いただけるよう、参加店舗数の維持・増加に努める。					

4 款 衛生費

【健康課】

事業名	がん検診						
総合計画の位置付け	③-1c ①-4f、②-1b、③-1a						
事業概要	「がん」の早期発見・早期治療を目指して、各種がん検診を実施した。胃がん、子宮頸がん、肺がん、乳がん、大腸がん、前立腺がん検診を実施し、また受診勧奨や精密検査受診率の向上に向けた取り組みを行った						
事業費	一般会計 04 款 01 項 04 目 健康づくり事業費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	910,920,000 円	303,035,000 円	303,035,000 円	274,866,525 円	0 円	28,168,475 円	
主な実施内容	会計年度任用職員交通費 検診票・受診勧奨はがき等印刷代等 郵送代 各種がん検診委託料（胃がん、子宮頸がん、肺がん、乳がん、大腸がん、前立腺がん検診）				36,600 円 4,259,242 円 9,696,690 円 260,873,993 円		
具体的な内容等	がんの早期発見・治療により、市民の健康保持増進を図るために、健康増進法に基づき、胃がん、子宮頸がん、肺がん、乳がん、大腸がん、前立腺がん検診を医療機関で実施した。 子宮頸がん検診及び乳がん検診は、国の施策に則り、対象年齢の市民に無料で受診可能なクーポン券を送付した。 検診の機会を逸することがないように、下記のとおり検診受診勧奨を実施した。 ・せとまちラジオにて、がん検診の受診勧奨を実施 ・広報せとに、がん検診の案内を掲載 ・民間企業（3 社）の協力により、家庭訪問やチラシの設置等の受診勧奨を実施 ・図書館に展示コーナーを設け、がん検診の受診勧奨を実施 ・ナッジ理論を活用し、効果的な対象者の抽出に努め、受診勧奨ハガキを送付 ・受診勧奨チラシを地域で回覧。 ・めたぼうしチャンネル（YouTube）に子宮頸がん検診受診勧奨動画をアップ。						
	がん検診は、要精密検査と判定された方が精密検査を受けることで、がんの早期発見・治療につながる。そのため、精密検査を受けていない方に受診勧奨通知の送付及び電話での状況確認を行った。						
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
子宮頸がん HPV 受診率		%	19.5	19.7	17.7	20.0	20.3
胃がん検診事業評価指標に基づくがん発見率		%	0.09	0.10	0.14	0.10	0.11
肺がん検診事業評価指標に基づくがん発見率		%	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04
実施結果・ 今後の方針等	がん検診の精度管理の指標の一つであるがん発見率については、胃がん・肺がん検診ともに国の示す許容値を満たしており、がん検診の精度は保たれている。 今後は、より多くの方に受診していただくため、対象者を拡大して受診勧奨（ハガキによる受診勧奨）を行う。 また、がん検診の精度が保たれるよう継続して精度管理を評価していく。						

4 款 衛生費

【健康課】

事業名	訪問指導					
総合計画の位置付け	③-1b ①-4f、③-1a					
事業概要	市が実施する特定健康診査、健康増進事業等から対象者を把握し、訪問指導を行った。					
事業費	一般会計 04 款 01 項 04 目 健康づくり事業費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,998,000 円	642,000 円	724,368 円	685,041 円	0 円	39,327 円
主な実施内容	訪問看護師交通費 消耗品費、ガソリン代、車検料 自動車損害保険料					16,420 円 539,355 円 105,066 円

【健康課】

事業名	歯科健康診査					
総合計画の位置付け	③-1c ③-1a					
事業概要	高齢期における健康を維持し、食べる楽しみを享受するとともに、歯の喪失を予防するため、医療機関での歯科節目健康診査を実施した。					
事業費	一般会計 04 款 01 項 04 目 健康づくり事業費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	3,207,000 円	1,062,000 円	1,062,000 円	822,190 円	0 円	239,810 円
主な実施内容	健診票・勸奨はがき印刷代 郵送料 歯科節目健康診査等委託料					5,870 円 73,820 円 742,500 円

【健康課】

事業名	肝炎ウイルス検診					
総合計画の位置付け	③-1c ③-1a、③-1b					
事業概要	肝炎対策の一環として、肝炎による健康障害を回避し、症状の軽減や進行を遅延することを目的として、肝炎ウイルス検診を実施した。					
事業費	一般会計 04 款 01 項 04 目 健康づくり事業費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	18,058,000 円	6,115,000 円	6,032,632 円	4,280,237 円	0 円	1,752,395 円
主な実施内容	肝炎ウイルス検診票印刷代等 受診券郵送料 肝炎ウイルス検診委託料					52,250 円 70,974 円 4,157,013 円

4 款 衛生費

【環境課】

事業名	環境基本計画推進					
総合計画の位置付け	②-5g ②-5f、③-4b					
事業概要	瀬戸市環境基本条例に基づく第3次環境基本計画に掲げる施策の実現に向け、計画の推進・計画の効果を高める取組を行った。					
事業費	一般会計 04 款 02 項 01 目 環境衛生総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	9,464,000 円	5,515,000 円	5,509,659 円	5,015,661 円	0 円	493,998 円
主な実施内容	自然環境保護保全地区（下半田川町蛇ヶ洞川エリア）保全活動 湿地サミット開催 瀬戸市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定業務委託					125,950 円 351,945 円 4,147,000 円

4 款 衛生費

【環境課】

事業名	ごみ減量促進[ごみ処理施設建設対策]						
総合計画の位置付け	③-4e ③-4c						
事業概要	ごみ減量及び資源化、並びに一般廃棄物処理費用有料化制度の開始に係る様々な啓発を行った。また、家庭系燃えるごみの組成調査を行った。						
事業費	一般会計 04 款 03 項 01 目 清掃総務費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	15,261,000 円	11,042,000 円	11,415,350 円	10,859,622 円	0 円	555,728 円	
主な実施内容	啓発用サンプル袋購入(燃える・燃えない・資源袋)					2,571,360 円	
	ごみ分別辞書及び啓発チラシ印刷					2,009,700 円	
	ごみ分別辞書等封入封緘及びポストイング業務委託					4,677,479 円	
	燃えるごみ組成調査業務委託					847,000 円	
具体的な内容等	一般廃棄物処理費用有料化制度の開始に伴い、以下のとおり啓発を実施した。						
	【新市指定袋サンプル及びごみ分別辞書の全戸配布】 ごみ減量と資源化推進のため、ごみの分別と資源化について詳細に記載した冊子「家庭ごみの減量分け方と出し方 ごみ分別辞書」を 8 月から 9 月にかけて市内全戸に配布した。併せて一般廃棄物処理費用有料化制度に関するチラシと新しい市指定袋(燃える・燃えない)及び資源物指定袋のサンプルを同封し、制度開始に向けて周知啓発を図った。						
	【新しいごみ出しルールに関する説明会の開催】 9 月からの制度開始に先立ち、以下のとおり説明会を開催した。						
	日程	会場	参加者数				
	7 月 13 日	文化センター	41 人				
	7 月 19 日	文化センター	36 人				
	7 月 24 日	やすらぎ会館	44 人				
	8 月 1 日	文化センター	45 人				
	上記の他、自治会・町内会等の依頼により随時説明会を開催した。						
	また、家庭系燃えるごみの組成調査を行った。						
【家庭系燃えるごみ 組成調査結果※上位 10 品目】							
順位	品目	割合					
1	調理くず	18%					
2	木・草類	11%					
3	紙おむつ	9%					
3	その他紙類	9%					
3	その他可燃ごみ	9%					
6	布類	8%					
6	プラスチック製容器包装	8%					
8	食べ残し	6%					
8	ミックスペーパー	6%					
10	手つかず食品	5%					
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
家庭系ごみ(資源物は除く)原単位		g	523	483	476	483	483
ごみ総量(資源物除く、事業系含む)		t	33,055	27,975	30,855	27,975	27,975
実施結果 今後の方針等	一般廃棄物処理費用有料化制度の導入前は、新指定袋やごみ出しルールに関する市民からの問い合わせが一時的に大きく増加したが、説明会の開催、チラシ・分別辞書の配布などにより、着実に理解が進み、新しい市指定ごみ袋への切り替え時であった 9 月に大きな混乱はなく、適正なごみの排出がなされた。今後、ごみ減量と資源化促進に向けて、更なる資源品目の追加やそれに伴うごみ出しルールの変更などが想定されるため、引き続き丁寧な啓発を図っていく。また、組成調査により、燃えるごみの中には依然として資源化可能なものや食品ロスが多く含まれていることが判明しているため、ごみの排出抑制と資源化の促進に向け、調査結果を活用し効果的・効率的な取組を実行していく。						

4 款 衛生費

【環境課】

事業名	ごみ処理基本計画策定[一般廃棄物処理基本計画策定業務委託]					
総合計画の位置付け	㊟-4c					
事業概要	一般廃棄物処理基本計画（令和6年度～15年度）を策定した。					
事業費	一般会計 04 款 03 項 01 目 清掃総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3ヶ年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	5,907,000 円	4,873,000 円	4,873,000 円	4,873,000 円	0 円	0 円
主な実施内容	一般廃棄物処理基本計画策定業務委託					4,873,000 円

4 款 衛生費

【環境課】

事業名		資源ごみ分別処理														
総合計画の位置付け		③-4c														
事業概要		一般廃棄物処理費用有料化制度を開始したほか、分別収集を実施し、資源化を推進した。														
事業費		一般会計 04 款 03 項 02 目 塵芥処理費														
		中期事業計画		当初予算		決 算										
		計画額(3 年)		当初予算額		予算現額		支出済額		翌年度繰越額		不用額				
		2,165,784,000 円		715,186,000 円		691,807,650 円		657,114,866 円		0 円		34,692,784 円				
主 な 実 施 内 容		有料化指定ごみ袋購入（令和 5 年度以降も実施） ごみ袋封入封緘及びポストイング業務委託（令和 5 年度限定） 可燃ごみ収集運搬業務委託 ビン・缶・ペットボトル収集運搬業務委託 紙類・古布収集運搬業務委託 廃棄物総合管理システム業務委託 ペットボトル圧縮梱包処理業務委託 粗大ごみ処理券流通管理業務委託 瓶処理業務委託 プラスチック製容器包装圧縮梱包処理業務委託 プラスチック製容器包装収集運搬業務委託 市指定袋流通管理等業務委託（令和 5 年度以降も実施） 剪定枝資源化業務委託（令和 5 年度以降も実施） 剪定枝回収拠点整備（令和 5 年度限定）										80,833,253 円 3,040,779 円 207,397,630 円 90,810,060 円 75,674,280 円 39,600,000 円 13,618,022 円 3,405,600 円 7,399,968 円 32,086,659 円 32,208,000 円 10,880,892 円 15,322,916 円 12,764,620 円				
		令和 5 年度の新市指定ごみ袋の購入枚数は以下のとおり。 【新市指定ごみ袋購入実績】														
		種別		可燃			不燃			合計						
				45L	30L	20L	40L	20L								
				枚数(枚)	3,798,500	3,565,000	1,650,000	569,750	279,750	9,863,000						
				金額(円)	35,933,810	27,450,500	8,712,000	6,705,958	2,030,985	80,833,253						
				歳入額(円)	燃えるごみ・燃えないごみ処理手数料						71,842,590					
				※税込み												
				令和 5 年度のプラスチック製容器包装及び剪定枝等の収集実績は以下のとおり。 【プラスチック製容器包装】										(単位：t)		
		具 体 的 な 内 容 等		収集先等	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
				委託収集分	56.7	50.6	56.2	53.6	52.2	66.6	62.0	64.5	68.8	70.2	56.2	59.3
				資源 RC 分	5.6	6.7	6.2	6.4	6.4	6.0	6.0	5.7	6.6	5.4	5.4	5.2
				合計	62.2	57.3	62.4	60.0	58.6	72.6	68.0	70.2	75.4	75.6	61.6	64.5
				再商品化量	55.1	50.8	55.1	54.1	51.7	64.4	59.0	61.6	63.8	65.6	53.5	54.8
残渣率(%)	11.4			11.4	11.8	9.9	11.7	11.3	13.3	12.2	15.4	13.2	13.1	15.0		
令和 5 年度は、合計でおよそ 788.4t のプラスチック製容器包装を収集した。 ※再商品化量とは、残渣（プラスチック製容器包装以外の混入物で焼却処理されるもの）を除いたもので再生事業者に引き渡す量を指す。																
		【剪定枝等（剪定枝、草、竹）】※家庭系のみ														
		種別	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月				
		処理量(t)	25.3	22.1	16.4	22.2	67.0	55.2	13.7	9.0	15.9	11.4				
		件数(件)	1,004	746	501	862	1,524	1,210	376	180	183	153				
		令和 5 年度は、合計でおよそ 258.2 t の家庭から出た剪定枝等を収集した。 ※資源化事業は 6 月から開始し、クリーンセンターでの拠点回収と予約受付による戸別回収にて実施した。 ※戸別収集は 6 月から 11 月まで実施した。 ※件数は拠点回収及び戸別回収の合計である。														
指 標			単位	指標値												
				R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値								
ごみの資源化率			%	15.1	26.0	17.9	26.0	26.0								
家庭系ごみ量（資源物除く）			t	24,397	22,185	22,048	22,185	22,185								
実 施 結 果 今 後 の 方 針 等		令和 5 年 9 月から一般廃棄物処理費用有料化制度を開始し、新しい市指定ごみ袋への変更を行った。切り替え時のごみ出しにおける大きな混乱はなく、現状は適正な排出がなされている。制度開始に伴い市民のごみに対する関心が高まっており、引き続きごみ排出量を注視しながら、適正な手数料額については検証を進めていく。 また、令和 5 年度は年間を通してプラスチック製容器包装の収集を行い、およそ 788 トンを収集した。収集量は経年とともに着実に増加しており、家庭ごみの減量に対する効果が見られた。今後さらなる資源化促進のため、プラスチック製容器包装の収集回数の適正化やプラスチック製品との一括収集について検討していく。 さらに令和 5 年度は新たな資源品目として剪定枝等を追加し、予約による戸別収集とクリーンセンターでの拠点収集を実施した。剪定枝等は重量がありその資源化はごみ減量にとって有効であるため、引き続き周知啓発と資源化しやすい環境の整備を進めていく。														

4 款 衛生費

【環境課】

事業名	環境美化促進					
総合計画の位置付け	③-4c ③-4b、③-3d					
事業概要	ごみ減量及び環境美化のための地域清掃など、市民の取組に対して支援した。					
事業費	一般会計 04 款 03 項 02 目 塵芥処理費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	5,850,000 円	2,158,000 円	2,158,000 円	2,034,318 円	0 円	123,682 円
主な実施内容	地域清掃用ごみ袋購入 地域清掃臨時収集委託					1,862,718 円 171,600 円

【クリーンセンター】

事業名	塵芥収集車両購入					
総合計画の位置付け	③-4c					
事業概要	不燃ごみの収集運搬で使用する塵芥収集車両を購入するもの。					
事業費	一般会計 04 款 03 項 02 目 塵芥処理費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	11,116,000 円	11,116,000 円	11,116,000 円	0 円	11,049,290 円	66,710 円
主な実施内容	役務費（自動車損害賠償保険料 等） 手数料（リサイクル料金） 備品購入費（塵芥収集車購入） 公課費（重量税） 社会情勢の変化（戦争及び地震）を原因とする半導体等の原材料不足や工場稼働停止による車両製造の遅延が発生し、令和 5 年度内の納車が困難となったため、予算を繰越し令和 6 年度納車となった。					0 円 0 円 0 円 0 円

【環境課】

事業名	資源リサイクルセンター管理運営					
総合計画の位置付け	③-4c ③-4e、③-4b					
事業概要	市民の環境への関心を高め、ごみの減量及び資源化を推進することを目的とし、リサイクルできる資源物の適正な分別と市民に直接対話しながら分別指導を行うことができた。 令和 5 年度の施設利用者数は 166,954 人（令和 4 年度 148,699 人）であった。					
事業費	一般会計 04 款 03 項 03 目 資源リサイクルセンター費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	27,645,000 円	9,476,000 円	16,575,406 円	16,307,048 円	0 円	268,358 円
主な実施内容	消耗品費：保管用コンテナ、容器包装プラスチック受入用ネット、ペットボトル受入用ネットの追加等 備品購入費：2 t 塵芥収集車（パワーゲート車）購入					1,772,060 円 6,764,516 円

6 款 農林水産業費

【産業政策課】

事業名	アグリカルチャー推進					
総合計画の位置付け	①-1e ①-2c、②-2e					
事業概要	農業者・農業関係団体等と連携して、学校給食への地元食材の提供や安心安全な地元農産物の流通推進などの地産地消、農業体験を通じた食育の推進及び地元農畜産物を使用した加工品開発などに取り組んだ。					
事業費	一般会計 06 款 01 項 03 目 農業振興費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	7,923,000 円	2,669,000 円	2,669,000 円	2,615,200 円	0 円	53,800 円
主な実施内容	瀬戸地域アグリカルチャー推進協議会負担金					2,500,000 円
具体的な内容等	○瀬戸市産農畜産物学校給食供給回数					
	品目	米	玉ねぎ	キャベツ	アレッタ	白菜
	回数	13	29	28	2	10
具体的な内容等	○瀬戸市推奨農産物「せとのもの」認証件数					
	品目					
	キャベツ、白菜 計 2 件					
	○地域特産物の開発支援件数					
	品目					
具体的な内容等	地元食材を使った新メニュー（野菜たっぷり白あんかけやきそば、ホルモンがっつり黒あんかけやきそば、てりかけ、ごめめし） 計 4 件					
	○瀬戸農業塾の開催					
	令和 5 年度入塾生 7 名					
	○市民農園整備事業					
	市民農園：全 14 か所、69 区画、16,802m ² を整備。 令和 5 年度末時点での利用区画数は 52 区画。					
指標	単位	指標値				
		R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
瀬戸市産農畜産物学校給食供給回数	回	78	66	86	66	66
地域特産物の開発支援件数	件	1	1	4	1	1
道の駅瀬戸しなの（地域振興施設内）における瀬戸市産農産物の売上金額	千円	49,128	56,500	42,575	56,500	56,500
実施結果・今後の方針等	瀬戸市産農畜産物の学校給食については、お米、玉ねぎ、キャベツなどの農産物の提供を行った。今後もこれらの農産物の供給を軸に、供給回数を増やしていく。農産物直売所における市内農作物等の売上金額については、農業者や産直販売所が連携し、生産・供給の改善を図り年間を通して地元農産物を提供することで、売上金額の増加に向けて取り組んでいく。また、担い手の育成にも取り組んでいく。					

6 款 農林水産業費

【維持管理課】

事業名	農道整備					
総合計画の位置付け	①-5b ①-1e					
事業概要	農道及び市街化調整区域内未認定道路の維持修繕を行うとともに、農業振興地域内の未改良道路の整備を行った。					
事業費	一般会計 06 款 01 項 05 目 農地費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	42,386,000 円	18,013,000 円	21,313,000 円	21,155,353 円	0 円	157,647 円
主な実施内容	舗装補修及び側溝修繕 井戸金町地内農道橋耐震補強工事					10,925,200 円 8,308,300 円

【維持管理課】

事業名	ため池整備					
総合計画の位置付け	①-5b ①-1e					
事業概要	農業用ため池の貯水機能を保持するとともに、適正な維持管理のため、修繕等を行った。					
事業費	一般会計 06 款 01 項 05 目 農地費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	53,320,000 円	40,520,000 円	18,600,000 円	18,597,524 円	0 円	2,476 円
主な実施内容	ため池施設修繕 ため池環境整備業務委託 県営農村総合環境整備事業負担金					998,800 円 999,570 円 15,999,984 円

【維持管理課】

事業名	用排水路整備					
総合計画の位置付け	①-5b ①-1e					
事業概要	農業水利施設の用排水路機能を維持するため、用排水路の維持修繕を行うとともに、農業生産基盤の機能向上を図るため、用排水路の整備を行った。					
事業費	一般会計 06 款 01 項 05 目 農地費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	103,523,000 円	34,507,000 円	38,907,000 円	38,645,748 円	0 円	261,252 円
主な実施内容	用排水路修繕及び取水施設修繕 用排水路浚渫土砂・草刈処理等 水北町地内排水路整備工事					33,239,283 円 999,900 円 2,552,000 円

7 款 商工費

【産業政策課】

事業名	企業立地促進奨励金							
総合計画の位置付け	①-1a ①-1b、①-1c							
事業概要	産業振興及び雇用拡大を目的とした企業立地を促進するため、市内において、事業所を新設し、または増設した事業者に対し、立地促進奨励金及び雇用促進奨励金を交付した。							
事業費	一般会計 07 款 01 項 02 目 商工政策費							
	中期事業計画	当初予算	決 算					
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額		
	805, 151, 000 円	232, 668, 000 円	232, 500, 000 円	229, 998, 000 円	0 円	2, 502, 000 円		
主な実施内容	立地促進奨励金 雇用促進奨励金				229, 748, 000 円 250, 000 円			
具体的な内容等	1 交付実績							
	名称	交付内訳						
	(1) 立地促進奨励金	平成 29 年度	指定奨励事業者	8 社	25, 062, 000 円			
		平成 30 年度	指定奨励事業者	3 社	122, 259, 000 円			
		令和元年度	指定奨励事業者	4 社	46, 838, 000 円			
		令和 2 年度	指定奨励事業者	5 社	21, 742, 000 円			
		令和 3 年度	指定奨励事業者	3 社	13, 847, 000 円			
	(2) 雇用促進奨励金	令和 3 年度	指定奨励事業者	1 社 1 人	250, 000 円			
	2 奨励金の概要							
	(1) 立地促進奨励金 新たに取得した土地、家屋、償却資産の固定資産税相当額と都市計画税相当額を最長 5 年間（上限 10 億円）交付するもの。							
	(2) 雇用促進奨励金 新規雇用する正社員 1 名につき 25 万円を乗じた額（1 回限り、上限 750 万円）を交付するもの。なお、市内に住所を要する等の一定要件を満たすことが必要。							
	3 令和 5 年度の指定状況 新たに事業所を新設又は増設する 3 事業者（中小企業者 3 社）を指定。							
	指 標		単位	指標値				
				R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
	企業立地促進奨励金指定事業者数		社	7	2	3	2	2
実施結果 ・ 今後の方針等	市外からの企業誘致や市内企業の投資促進において、近隣自治体の動向を注視しながら事業を実施し、当初の目的どおり成果を得た。 企業立地促進奨励金については、市外からの企業誘致や市内企業の投資促進において、大きな成果を得ており、今後も最大の効果を発揮するため、近隣自治体の動向を注視しながら事業を実施していく。							

7 款 商工費

【産業政策課】

事業名	IT・スタートアップ企業等誘致補助金						
総合計画の位置付け	①-1a ①-1c、①-1g						
事業概要	今後の成長が期待される新産業分野の企業誘致を進め、付加価値の高い産業の育成及び地域における雇用の創出を図るため、市内に進出する IT・スタートアップ企業に対し、事業所の新増設等にかかる費用の一部を助成した。						
事業費	一般会計 07 款 01 項 02 目 商工政策費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	9,100,000 円	2,300,000 円	1,200,000 円	600,000 円	0 円	600,000 円	
主な実施内容	IT・スタートアップ企業等進出促進奨励金 人材養成補助金					600,000 円 0 円	
具体的な内容等	1 交付実績						
	名称	交付内訳					
	(1) 事業所賃借料奨励金	令和3年度 指定事業者 1 社 600,000 円					
	(2) 雇用促進奨励金	令和3年度 指定事業者 0 人					
	2 奨励金概要						
	(1) 事業所賃借料奨励金 市内の空きオフィス、空き店舗、空き家等において事業所の新設又は増設を行う場合に、事業所の賃借料の2分の1(上限5万円/月)を最長3年間交付するもの。						
	(2) 雇用促進奨励金 新たに雇用を行う場合及び正規社員が市内に転入した場合に、1 名につき 25 万円を乗じた額を交付するもの。						
	3 その他 令和3年度から、これまでの「ソフトウェア業」「情報処理・提供サービス業」「インターネット附随サービス業」「デジタルコンテンツ業」のいずれかの事業を行う事業者に加え、創業8年以内の中小企業者で「人工知能(AI)・ロボット」「次世代自動車」「航空宇宙」「環境・新エネルギー」「健康長寿」「先端素材・ナノテクノロジー・バイオテクノロジー」関連分野の事業を行うスタートアップ事業者を対象に追加。						
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
IT・スタートアップ企業等誘致補助金指定事業者数		社	0	1	0	1	1
実施結果 今後の方針等	IT・クリエイティブ企業等進出促進奨励金については、平成29年10月から制度の運用を始め、令和3年度からは新産業分野のスタートアップ企業を対象に加えた IT・スタートアップ企業進出促進奨励金として事業を実施し、令和5年度末現在で2社(3事業所)を指定している。今後、国、県等の関係機関とも連携しながら、一層の周知を図り、制度の効果的な運用を図っていく。						

7 款 商工費

【産業政策課】

事業名	地域産業振興						
総合計画の位置付け	①-1d ①-1a、①-1c						
事業概要	国、県及び地域経済団体（商工会議所、金融機関等）と連携して、瀬戸市地域産業振興会議を中心に、市内企業の経営基盤強化及び人材確保支援事業に取り組み、地域経済の活性化を図った。						
事業費	一般会計 07 款 01 項 02 目 商工政策費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	52,389,000 円	18,363,000 円	18,363,000 円	18,356,690 円	0 円	6,310 円	
主な実施内容	瀬戸市地域産業振興会議負担金					18,000,000 円	
具体的な内容等	1 瀬戸市地域産業振興会議の項目別決算額と主な事業						
	項目		決算額	主な事業			
	(1) 産業支援・交流事業		13,750,667 円	① 相談業務 ② デジタル化推進事業 ③ 展示会等出展事業補助金 ④ SDG s ブランディング事業 ⑤ せともん “ど” セレクション			
	(2) 産学・産産連携事業		1,253,389 円	① 新事業展開・技術開発支援事業補助金 ② 企業見学会（名古屋工業大学連携）			
	(3) 人材育成・雇用促進事業		2,461,660 円	① セミナー・講習会 ② インターンシップ支援事業			
	2 主な事業の実施内容						
	(1) 産業支援・交流事業						
	① 相談業務 商工会議所による経営相談等窓口の設置やコーディネーターによる相談業務を実施。相談窓口利用件数 374 名、コーディネーターの事業者訪問等 211 件。						
	② デジタル化推進事業 業務効率化 IT ツールを活用して行う業務効率化や生産性向上支援を実施。 利用件数 3 件（延べ相談回数 7 回）。						
	③ 展示会等出展事業補助金 市内事業者が国内外、web の展示会・見本市等に出展する場合に出展費用の一部を助成。利用件数 22 件。						
④ SDG s ブランディング事業 市内事業者の事業を SDG s の観点で再定義し、瀬戸市地域産業振興会議ホームページで PR を実施。 利用件数 4 件（延べ相談回数 12 回）。							
⑤ せともん “ど” セレクション 瀬戸商工会議所と連携し、新商品発掘・創出事業を実施。創出にかかる費用の一部を助成。利用件数 15 件。							
(2) 産学・産産連携事業							
① 新事業展開・技術開発支援事業補助金 市内事業者が行う新事業展開、新製品・新技術の研究及び開発に対して、大学・公的研究機関等との技術開発を目的とする共同研究、委託研究、材料や製品の分析、測定等を行う依頼試験に要した経費の一部を助成。利用件数 2 件。							
② 企業見学会（名古屋工業大学連携） 市内企業への就業を促進するため、名古屋工業大学と連携し、企業見学会を実施。参加者数 70 名。							
(3) 人材育成・雇用促進事業							
① セミナー・講習会 商工会議所において各種講習会を実施したほか、人材採用・定着に向けた取り組みやインターンシップ導入に関するセミナーを実施。参加者数 354 名。							
② インターンシップ支援事業 名古屋産業大学等と連携し、市内企業へのインターンシップ導入支援を実施。							
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
産業支援センターせと相談件数		件	113	185	211	185	185
セミナー等参加者数		人	432	290	354	290	290
補助金交付件数		件	28	44	46	44	44
実施結果・今後の方針等	「瀬戸市地域産業振興会議」において、産業支援・交流、産学・産産連携、人材育成・雇用創出等の多岐に渡る事業に取り組んだ。引き続き効果的な支援の実施に向け、支援メニューを展開するとともに市内事業者の課題解決や市内での取引拡大及び雇用促進を目指し、交流事業及び雇用対策を強化していく。						

7 款 商工費

【産業政策課】

事業名	市内企業再投資促進補助金											
総合計画の位置付け	①-1d ①-1a、①-1c											
事業概要	地域経済の中核となっている企業の市外への流出を防止し、さらなる地域経済の発展、雇用基盤の拡充を図るため、長年にわたり市内に工場等を立地してきた企業の市内での再投資に愛知県と連携して補助金を交付した。											
事業費	一般会計 07 款 01 項 02 目 商工政策費											
	中期事業計画	当初予算	決 算									
	計画額 (3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額						
	916,000,000 円	15,000,000 円	11,810,000 円	11,810,000 円	0 円	0 円						
主な実施内容	市内企業再投資促進補助金				11,810,000 円							
具体的な内容等	1 交付実績 <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 60%;"> <tr> <th colspan="3">交付内訳</th></tr> <tr> <td>令和 4 年度認定事業者</td><td>1 社</td><td>11,810,000 円</td></tr> </table>						交付内訳			令和 4 年度認定事業者	1 社	11,810,000 円
	交付内訳											
令和 4 年度認定事業者	1 社	11,810,000 円										
2 補助金概要 瀬戸市内に 20 年以上立地する工場等を有する企業で、工場、研究所の新増設を行う企業に対して、土地を除く固定資産取得費用の 10%（市 5%、県 5%）、最大 10 億円（市 5 億円、県 5 億円）を交付するもの。												
指 標		単位	指標値									
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値					
市内企業再投資促進補助金指定事業者数		社	2	2	0	2	2					
実施結果 今後の方針等	愛知県と連携しながら、制度の効果的な運用を行い、市内企業の再投資を促進していく。											

7 款 商工費

【産業政策課】

【注釈】

事業名	せとまち人材応援助成金						
総合計画の位置付け	①-1d ①-1c、①-1f、①-2b						
事業概要	若者の市内における就職及び定着を促進し、本市の産業を担う人材を確保することを目的として、大学などを卒業後、市内企業に就職する学生が借り入れた奨学金の返還金の一部を助成した。						
事業費	一般会計 07 款 01 項 02 目 商工政策費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額 (3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	9,820,000 円	3,240,000 円	2,372,000 円	2,371,200 円	0 円	800 円	
主な実施内容	せとまち人材応援助成金				2,371,200 円		
具体的な内容等	1 交付実績						
	交付内訳						
	平成 29 年度認定	3 人	519,500 円	令和 6 年度交付終了			
	平成 30 年度認定	8 人	1,269,000 円	令和 7 年度交付終了			
	令和元年度認定	3 人	582,700 円	令和 8 年度交付終了			
	2 助成金の概要						
	大学などを卒業後、市内で就職して定住する方を対象に、在学中に借り入れた奨学金の返還金額の一部（1 年間に返還した奨学金（利息を除く元金のみ対象）に 3 分の 2 以内を乗じて得た額、初年度 上限 10 万円、2 年度目以降 上限 20 万円）を 6 年間助成するもの。						
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
せとまち人材応援助成金の受給者数（累計）		人	18	18	14	18	18
実施結果	認定者へ奨学金の返還金の一部を助成することにより、若者の市内における就職及び定着を図った。令和 5 年度にせとまち人材応援助成金基金の使途を奨学金返還に要する費用の助成に加え、将来の地域産業の担い手となる若者を支援できるよう条例を見直し、新たに就職・移住マッチング奨励金交付要綱を制定し、若者の市内における就職及び定着を図る取り組みを強化している。						
今後の方針等							

7 款 商工費

【産業政策課】

事業名	U I J ターン就業・創業移住支援金					
総合計画の位置付け	①-1c					
事業概要	東京一極集中の是正及び地域の中小企業等における人手不足の解消のため、東京圏から市内に移住して就業、起業した方に「移住支援金」を支給した。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 02 目 商工政策費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	8,700,000 円	2,900,000 円	6,000,000 円	6,000,000 円	0 円	0 円
主な実施内容	UIJ ターン就業・創業移住支援金 2 件 内訳：世帯 1 件（18 歳未満の世帯員 1 人帯同） 世帯 1 件（18 歳未満の世帯員 3 人帯同）					6,000,000 円

【産業政策課】

事業名	道の駅管理運営					
総合計画の位置付け	①-1e ①-3a					
事業概要	来訪者と地域住民のふれあいによる賑わいの創出や地産地消をはじめとした新たな生産活動等との連携の拠点となる道の駅瀬戸しなのの管理・運営を行った。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 04 目 道の駅費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	78,651,000 円	44,651,000 円	41,151,000 円	40,122,967 円	0 円	1,028,033 円
主な実施内容	施設修繕（防犯カメラ） 工事費（駐車場補修修繕工事） 備品購入（デジタルサイネージ、食堂厨房機器等） 指定管理料（地域振興施設を除く） 土地賃借料					869,000 円 24,329,800 円 2,383,700 円 10,800,000 円 1,496,796 円

7 款 商工費

【ものづくり商業振興課】

事業名	起業・創業支援																					
総合計画の位置付け	①-2c ①-1d、①-1f、①-2a、①-2d																					
事業概要	地域のニーズや課題をビジネスとして継続的に取り組む「地域ビジネス」の創業希望者等に対して、創業するために必要となる知識を学べる機会である「せと・しごと塾」等を提供した。																					
事業費	一般会計 07 款 01 項 05 目 商工振興費																					
	中期事業計画	当初予算	決 算																			
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額																
	6,200,000 円	2,200,000 円	2,200,000 円	2,045,604 円	0 円	154,396 円																
主な実施内容	瀬戸市地域産業振興会議負担金				2,045,604 円																	
具体的な内容等	○ セと・しごと塾 地域の需要や課題をビジネスの視点でとらえた「地域ビジネス」の創業に必要な知識を、座学と実践の両面から学ぶ機会を提供し、起業家を輩出する環境づくりを行った。 第 15 期概要 開催期間 令和 5 年 7 月 5 日（水）から 11 月 21 日（火）まで 卒塾数 19 名（男性 7 名 女性 12 名） 内容 座学 16 日 17 コマ 実学 事業概要発表会（ 8 月 31 日（木）3 分間の事業 P R） 事業計画発表会（11 月 21 日（火）5 分間の事業 P R）																					
	○ セミナー等																					
	<table><tr><th>名称</th><th>開催日時</th><th>参加者数</th><th>内容</th></tr><tr><td>起業セミナー</td><td>令和6年2月29日(木) 13:30～16:00</td><td>23 名</td><td>・ 起業のポイント講座 ・ 卒塾生によるパネルディスカッション ・ 創業支援施策紹介</td></tr><tr><td>せと・創業カフェ(1回目)</td><td>令和5年12月18日(月) 13:00～15:00</td><td>9 名</td><td>・ 商圈分析講座 ・ 交流会</td></tr><tr><td>せと・創業カフェ(2回目)</td><td>令和6年3月11日(月) 13:00～15:00</td><td>10 名</td><td>・ 起業家のためのネーミング講座 ・ 交流会</td></tr></table>						名称	開催日時	参加者数	内容	起業セミナー	令和6年2月29日(木) 13:30～16:00	23 名	・ 起業のポイント講座 ・ 卒塾生によるパネルディスカッション ・ 創業支援施策紹介	せと・創業カフェ(1回目)	令和5年12月18日(月) 13:00～15:00	9 名	・ 商圈分析講座 ・ 交流会	せと・創業カフェ(2回目)	令和6年3月11日(月) 13:00～15:00	10 名	・ 起業家のためのネーミング講座 ・ 交流会
	名称	開催日時	参加者数	内容																		
	起業セミナー	令和6年2月29日(木) 13:30～16:00	23 名	・ 起業のポイント講座 ・ 卒塾生によるパネルディスカッション ・ 創業支援施策紹介																		
	せと・創業カフェ(1回目)	令和5年12月18日(月) 13:00～15:00	9 名	・ 商圈分析講座 ・ 交流会																		
	せと・創業カフェ(2回目)	令和6年3月11日(月) 13:00～15:00	10 名	・ 起業家のためのネーミング講座 ・ 交流会																		
	○ 創業支援事業 創業相談に実績がある創業支援マネージャーが、産業支援センターせとにおいて創業相談を行い、創業希望者や創業者への助言及び指導を実施した。（年間 42 日）																					
指標		単位	指標値																			
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値															
入塾者数		人	23	20	22	20	20															
創業支援相談マネージャー相談者数		人	70	36	76	36	36															
実施結果	約半年間のカリキュラムで、起業に関する基本的な知識を学ぶための「せと・しごと塾」を開催し、22名が入塾した。卒塾生全体における令和5年度中の新規開業者は7名で合計161名となっており、せと・しごと塾の入塾希望者においては定員を超過するなど、起業における機運は高まっており、引き続き座学の内容等カリキュラムの見直しを随時行い、さらなる起業における機運を醸成していく。																					
今後の方針等																						

7 款 商工費

【ものづくり商業振興課】

事業名	中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金						
総合計画の位置付け	①-2c ①-1d、①-2a、①-2d						
事業概要	中心市街地の商店街への出店を促すため、家賃、改装費の一部を補助することにより、中心市街地の活性化及び創業・起業促進を図った。						
事業費	一般会計 07 款 01 項 05 目 商工振興費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額 (3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	11,700,000 円	3,900,000 円	3,806,500 円	1,171,000 円	0 円	2,635,500 円	
主な実施内容	改装費補助 (1 件) 家賃補助 (新規 2 件、継続 3 件)				673,000 円 498,000 円		
具体的な内容等	補助金の内訳						
	【改装費補助】						
	業種 (大分類)		補助金交付件数		補助金額		
	生活関連サービス業、娯楽業		1 件		673,000 円		
	【家賃補助】 () 内は、令和 5 年度新規分						
	業種 (大分類)		補助金交付件数		補助金額		
	卸売業、小売業		2 件 (0 件)		247,000 円 (0 円)		
	宿泊業・飲食サービス業		2 件 (1 件)		183,000 円 (120,000 円)		
	生活関連サービス業、娯楽業		1 件 (1 件)		68,000 円 (68,000 円)		
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
補助金交付件数 (新規分)		件	3	3	2	3	3
実施結果 今後の方針等	本補助金については、令和 5 年度 2 件の新規交付件数があったほか、問い合わせ等も多く、中心市街地商店街における空き店舗の解消及び起業促進につながっているため、今後も継続実施していく。						

7 款 商工費

【ものづくり商業振興課】

事業名	ツクリテ支援					
総合計画の位置付け	①-2d ①-2a、①-2c、①-2e					
事業概要	地域の賑わい創出を図るため、若手クリエイター等を中心としたツクリテの支援・交流拠点である「せとまちツクリテセンター」を中心市街地に置き、ツクリテの創作活動や交流ネットワークづくり等の支援を行った。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 05 目 商工振興費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	22,959,000 円	7,695,000 円	7,788,500 円	6,847,883 円	0 円	940,617 円
主な実施内容	コーディネーター委託料等 ツクリテ連携イベント関係委託料 会計年度任用職員交通費 (会計年度任用職員 2,036,120 円)					4,745,950 円 580,965 円 150,800 円
具体的な内容等	○ 専任コーディネーター3 名による相談業務					
	○ ツクリテ講座 (計 9 回)					
	名 称		開催日時		参加者数	
	・すべての疑問にお答えします！ ・「先輩に聞く」個人作家の販路開拓から個展まで ・PR ツール制作の基本の“キ”コピー編 ・PR ツール制作の基本の“キ”写真編 ・「プロから教わる」販売のための基本のイロハ ・「伝える」ためのスタイリング ・特別版ツクリテ公開講座 (報告会&交流会) ・プレスリリース講座 ・「先輩に聞く」私のかたちを探す		R5. 4. 22 R5. 5. 10 R5. 5. 20 R5. 5. 24 R5. 6. 7 R5. 6. 21 R6. 1. 24 R6. 3. 2 R6. 3. 27		合計 105 名	
	○ ツクリテセンター企画展 (計 4 回)					
	展 示 内 容		期 間		そ の 他	
	『春と初夏の彩り展』 『せとまち納涼祭』 『芸術の秋を楽しもう展』 『心春めくギフト展』		R5. 4. 15-R5. 5. 14 R5. 8. 5-R5. 9. 3 R5. 9. 23-R5. 10. 15 R6. 1. 20-R6. 2. 11		網具屋 SETORe と の連携企画	
	○ ツクリテセンターツクリテ自主企画展 (計 7 回)					
	展 示 内 容		期 間		そ の 他	
	『pottery 木 [ki] 毛利記代子 陶展』 『omochaism&ogachakakoubou 竹内礼&島田文 作陶展 vol.1』 『村瀬有 作品展』 『Festival 前嶋芳枝』 『ワークショップ フェーシングガラス体験』 『DarkMagicAccessories〜魔法の装身具と秘密の葉草〜 Etoile's (エトワルズ) &tico (ティコ)』 『印花の世界 加藤徳美』		R5. 6. 7-R5. 6. 11 R5. 9. 8-R5. 9. 17 R5. 10. 25-R5. 10. 29 R5. 12. 20-R6. 1. 14 R6. 2. 11 R6. 2. 24-R6. 3. 24 R6. 3. 27-R6. 3. 31		網具屋 SETORe と の連携企画	
○ ツクリテ出張事業						
場 所		期 間		参加者数		
グローバルゲート (名古屋市)		R5. 7. 15-R5. 7. 16		出展者 18 名		
渋谷ヒカリエ (東京都渋谷区)		R5. 12. 8-R5. 12. 10		出展者 10 名		
指 標	単 位	指標値				
		R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
ツクリテの連携による新規自主イベントの開催	件	0	1	2	1	1
せとまちツクリテセンターInstagram フォロワー数	人	1,718	前年+100	1,856	前年+100	前年+100
実施結果・今後の方針等	平成 29 年 6 月に開設した「せとまちツクリテセンター」において、専任のコーディネーター3 名を配置し、「情報の提供と発信」・「ツクリテ同士や市内外の方とのネットワークの構築」・「活動の機会の提供」などにより、ツクリテの創作活動を支援し、市内への定着促進を図った。 また、東海圏及び東京圏における PR を図るためグローバルゲート及び渋谷ヒカリエに出展し、ものづくりのまち瀬戸市とツクリテの魅力を発信した。 今後、ツクリテ同士の連携を深めるとともに、ツクリテが自主的に活動していけるよう支援を継続していく。					

7 款 商工費

【ものづくり商業振興課】

事業名	ツクリテ支援補助金																							
総合計画の位置付け	①-2d ①-2a、①-2c、①-2e、①-3f																							
事業概要	ツクリテが創作活動を行うために必要となる資金の一部を補助することによりツクリテの支援を行った。																							
事業費	一般会計 07 款 01 項 05 目 商工振興費 <table border="1"> <tr> <th>中期事業計画</th><th>当初予算</th><th colspan="4">決 算</th></tr> <tr> <th>計画額 (3 か年)</th><th>当初予算額</th><th>予算現額</th><th>支出済額</th><th>翌年度繰越額</th><th>不用額</th></tr> <tr> <td>3,600,000 円</td><td>1,800,000 円</td><td>1,800,000 円</td><td>628,000 円</td><td>0 円</td><td>1,172,000 円</td></tr> </table>						中期事業計画	当初予算	決 算				計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	3,600,000 円	1,800,000 円	1,800,000 円	628,000 円	0 円	1,172,000 円
中期事業計画	当初予算	決 算																						
計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額																			
3,600,000 円	1,800,000 円	1,800,000 円	628,000 円	0 円	1,172,000 円																			
主な実施内容	改修費補助 (1 件) 家賃補助 (新規 2 件、継続 1 件)				379,000 円 249,000 円																			
具体的な内容等	補助金の内訳 【改修費補助】 <table border="1"> <tr> <th>事業名称</th><th>補助金交付件数</th><th>補助金額</th></tr> <tr> <td>工房改修費補助事業</td><td>1 件</td><td>379,000 円</td></tr> </table> 【家賃補助】 () 内は、令和 5 年度新規分 <table border="1"> <tr> <th>事業名称</th><th>補助金交付件数</th><th>補助金額</th></tr> <tr> <td>工房家賃補助事業</td><td>3 件 (2 件)</td><td>249,000 円 (204,000 円)</td></tr> </table>						事業名称	補助金交付件数	補助金額	工房改修費補助事業	1 件	379,000 円	事業名称	補助金交付件数	補助金額	工房家賃補助事業	3 件 (2 件)	249,000 円 (204,000 円)						
事業名称	補助金交付件数	補助金額																						
工房改修費補助事業	1 件	379,000 円																						
事業名称	補助金交付件数	補助金額																						
工房家賃補助事業	3 件 (2 件)	249,000 円 (204,000 円)																						
指 標	単位	指標値																						
		R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値																		
ツクリテ創業支援事業費補助金の利用件数	件	6	2	4	2	2																		
実施結果 今後の方針等	ツクリテの創作活動に対する資金を一部補助することで、市内外のツクリテが市内に工房を構えたことにより、ツクリテの市内定着につながった。 補助金交付要綱の要件等を整理し、ツクリテが効果的に活用できるよう制度の見直しを図る。																							

7 款 商工費

【ものづくり商業振興課】

事業名	日本遺産魅力発信推進						
総合計画の位置付け	①-3a ①-1d、①-3c、①-3d、①-3e、③-5d						
事業概要	六古窯の日本遺産 PR 事業を通じて、瀬戸市固有の魅力や価値について積極的な情報発信を行った。						
事業費	一般会計 07 款 01 項 05 目 商工振興費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	2,757,000 円	910,000 円	910,000 円	786,680 円	0 円	123,320 円	
主な実施内容	六古窯日本遺産活用協議会負担金 日本遺産 PR グッズ等購入費					500,000 円 200,000 円	
具体的な内容等	○ 六古窯日本遺産活用協議会 福井県越前町、愛知県瀬戸市、愛知県常滑市、滋賀県甲賀市、兵庫県丹波篠山市及び岡山県備前市が、日本遺産に認定された六古窯の活用に向けた相互の連絡調整を円滑に行い、一体的な事業の展開を図ることを目的に設置された組織						
	○ 実施事業（六古窯日本遺産活用協議会）						
	名称			期間等			
	「ツーリズム EXPO ジャパン 2023」への参加			R5. 10. 28-R5. 10. 29			
	「日本遺産フェスティバル in 桑都・八王子」への参加			R5. 11. 4-R5. 11. 5			
	「日本遺産の日イベント」への参加			R6. 2. 10-R6. 2. 12			
	大阪・関西万博への協賛			R6. 3. 18			
	共創ネットワーク事業 ・産地ツアー（12/20：丹波篠山市、1/23：常滑市、1/25：備前市）			—			
	大手飲料メーカー（伊藤園）とのコラボキャンペーン			—			
	○ 実施事業（市単独）						
	名称			期間等			
	子ども陶芸展での展示（六古窯各産地の PR 展示）			R5. 9. 9-R5. 9. 10			
	「第 23 回陶のまち瀬戸のお雛めぐり」での展示（六古窯産地の PR 展示）			R6. 1. 27-R6. 3. 3			
指標	単位	指標値					
		R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値	
	日本遺産の認知度アップ	%	42.76	前年比+2%	40.85	前年比+2%	前年比+2%
実施結果・今後の方針等	六古窯日本遺産活用協議会において、日本遺産関連イベントでの活動を通して、瀬戸焼の魅力 PR を実施した。また、6 市町の連携を高め、効果的に事業を進めていくことを目的として取り組みを始めた共創ネットワーク事業では、オンラインでの研修や六古窯産地に出向き、産地視察及び各産地事業者の意見交換を行うなどし、各産地における共通の課題を共有し、連携して解決する機運を高めた。						
	引き続き、産地を越えて連携強化を図るとともに、日本遺産のまちとしての PR や大阪・関西万博への協賛事業等により、さらなる魅力発信に取り組んでいく。						

7 款 商工費

【ものづくり商業振興課】

事業名	瀬戸焼振興																																																																
総合計画の位置付け	①-3e ①-1d、①-1f、①-3b、①-3d																																																																
事業概要	瀬戸焼振興ビジョンに基づき、陶磁器関連産業の付加価値及び認知度向上や後継者育成等に取り組んだ。																																																																
事業費	一般会計 07 款 01 項 05 目 商工振興費																																																																
	中期事業計画	当初予算	決 算																																																														
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額																																																											
	30,851,000 円	10,247,000 円	10,247,000 円	10,143,640 円	0 円	103,360 円																																																											
主な実施内容	瀬戸焼振興協会負担金 陶器の日事業実行委員会負担金 やきもの産地交流連携推進協議会負担金 伝統的工芸品産業振興協会負担金 日本貿易振興機構負担金				9,500,000 円 368,900 円 0 円 50,000 円 200,000 円																																																												
具体的な内容等	○ 瀬戸焼振興協会 本市の持つやきものの歴史・文化を始めとした地域資源を有効活用し、陶磁器産業の産地力向上を目標とした瀬戸焼振興ビジョンを、産地一体となって推進していくことを目的とした組織。陶磁器関連産業の振興について、瀬戸焼振興協会を中心に「瀬戸焼振興ビジョン」に基づく各種事業を実施した。																																																																
	<table><tr><td colspan="2">事業名</td><td colspan="4">内容</td></tr><tr><td rowspan="6">瀬戸焼振興ビジョン推進事業</td><td rowspan="2">瀬戸焼及び産地の価値・魅力の訴求</td><td colspan="4">瀬戸焼の国内見本市出展による販路開拓事業</td></tr><tr><td colspan="4">姫路城全国陶器市出展による瀬戸焼 PR 事業</td></tr><tr><td rowspan="4">技術・伝統の継承、育成</td><td colspan="4">「魅せるテーブルコーディネートコンテスト」</td></tr><tr><td colspan="4">瀬戸陶芸協会展</td></tr><tr><td colspan="4">せとやきず検定連動事業</td></tr><tr><td colspan="4">実践型授業～my 瀬戸焼皿をつくって瀬戸を食べよう～</td></tr><tr><td rowspan="2">稼ぐ力の強化</td><td colspan="4">瀬戸焼産地海外バイヤー招聘プログラム</td></tr><tr><td colspan="4">「彩の器～瀬戸焼～」商品開発プロジェクト</td></tr><tr><td colspan="2">展示会開催及び出展事業</td><td colspan="4">第 62 回せと陶祖まつり「瀬戸の若手作家市 2023」開催事業</td></tr><tr><td colspan="2">PR 事業</td><td colspan="4">「やきものワールド 2023」出展事業</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td colspan="4">瀬戸焼で暮らしを楽しもう条例関連事業</td></tr></table>						事業名		内容				瀬戸焼振興ビジョン推進事業	瀬戸焼及び産地の価値・魅力の訴求	瀬戸焼の国内見本市出展による販路開拓事業				姫路城全国陶器市出展による瀬戸焼 PR 事業				技術・伝統の継承、育成	「魅せるテーブルコーディネートコンテスト」				瀬戸陶芸協会展				せとやきず検定連動事業				実践型授業～my 瀬戸焼皿をつくって瀬戸を食べよう～				稼ぐ力の強化	瀬戸焼産地海外バイヤー招聘プログラム				「彩の器～瀬戸焼～」商品開発プロジェクト				展示会開催及び出展事業		第 62 回せと陶祖まつり「瀬戸の若手作家市 2023」開催事業				PR 事業		「やきものワールド 2023」出展事業						瀬戸焼で暮らしを楽しもう条例関連事業		
事業名		内容																																																															
瀬戸焼振興ビジョン推進事業	瀬戸焼及び産地の価値・魅力の訴求	瀬戸焼の国内見本市出展による販路開拓事業																																																															
		姫路城全国陶器市出展による瀬戸焼 PR 事業																																																															
	技術・伝統の継承、育成	「魅せるテーブルコーディネートコンテスト」																																																															
		瀬戸陶芸協会展																																																															
		せとやきず検定連動事業																																																															
		実践型授業～my 瀬戸焼皿をつくって瀬戸を食べよう～																																																															
稼ぐ力の強化	瀬戸焼産地海外バイヤー招聘プログラム																																																																
	「彩の器～瀬戸焼～」商品開発プロジェクト																																																																
展示会開催及び出展事業		第 62 回せと陶祖まつり「瀬戸の若手作家市 2023」開催事業																																																															
PR 事業		「やきものワールド 2023」出展事業																																																															
		瀬戸焼で暮らしを楽しもう条例関連事業																																																															
○ 陶器の日事業実行委員会 生活者の陶磁器製品に対する関心を高め、需要の喚起と拡大を図り、陶磁器業界の振興と地域経済の発展に資することを目的とした組織																																																																	
○ やきもの産地交流連携推進協議会 東海地区のやきもの産地のやきもの産業及び文化の振興並びにまちづくりを共同で進めることを目的とした組織																																																																	
○ 伝統的工芸品産業振興協会 伝統的工芸品産業の振興を図り、もって国民の生活に豊かさと潤いを与えるとともに地域経済の発展に寄与し、国民経済の健全な発展に資することを目的とした法人																																																																	
○ 日本貿易振興機構 貿易・投資促進と開発途上国研究を通じ、日本の経済・社会の更なる発展に貢献することを目的とした法人																																																																	
指 標		単位	指標値																																																														
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値																																																										
瀬戸焼の認知度向上		%	令和 6 年度に調査予定	前年比+1%	令和 6 年度に調査予定	前年比+1%	前年比+1%																																																										
セトリエ定期購読申込数		件	424	426	432	456	486																																																										
実施結果・今後の方針等	瀬戸市の陶磁器産業振興の指針である「瀬戸焼振興ビジョン」を基に、目標としている「陶都瀬戸の産地力向上」に向けて瀬戸焼振興協会を中心に各種事業を実施し、市内外への PR や瀬戸焼を身近に感じることで愛着醸成に寄与した。 今後も引き続き、陶磁器関連産業の付加価値及び認知度向上や後継者育成等に取り組める事業を展開していく。																																																																

7 款 商工費

【ものづくり商業振興課】

事業名	商業団体等事業費補助金					
総合計画の位置付け	①-1d ①-2a、①-2c、①-2d					
事業概要	中小商業及びサービス業の振興を図るため、商店街等の商業団体が実施する賑わい創出事業等に対して、事業費の一部に補助金を交付した。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 05 目 商工振興費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	21,900,000 円	8,100,000 円	8,100,000 円	7,307,000 円	0 円	793,000 円
主な実施内容	げんき商店街事業 (3 団体)					6,241,000 円
	街路灯等電灯料補助事業 (9 団体)					1,066,000 円

【ものづくり商業振興課】

事業名	信用保証料補助金					
総合計画の位置付け	①-1d ①-1c、①-2c、①-2d					
事業概要	中小企業の振興を図るため、愛知県信用保証協会の信用保証を得て金融機関から融資を受けた中小企業者に対して、信用保証料の一部に補助金を交付した。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 06 目 商工金融費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	69,000,000 円	23,000,000 円	16,000,000 円	9,111,200 円	0 円	6,888,800 円
主な実施内容	信用保証料補助金(補助 153 件)					9,111,200 円

【ものづくり商業振興課】

事業名	中小企業者事業資金利子補給補助金					
総合計画の位置付け	①-1d ①-1c、①-2c、①-2d					
事業概要	中小企業の振興を図るため、株式会社日本政策金融公庫から融資を受けた中小企業者に対して、利子の一部に補助金を交付した。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 06 目 商工金融費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	3,600,000 円	1,200,000 円	445,600 円	65,300 円	0 円	380,300 円
主な実施内容	中小企業者事業資金利子補給補助金(補助 3 件)					65,300 円

7 款 商工費

【ものづくり商業振興課】

事業名	ノベルティ・こども創造館管理運営					
総合計画の位置付け	①-3a ①-3c、③-5d					
事業概要	セトノベルティの技術を学び、伝え、創造性を育てることを目的として、こどもから大人まで幅広い世代を対象としたノベルティに関連するプログラムを提供し、施設の管理運営を行った。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 09 目 ノベルティ・こども創造館費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	35,477,000 円	15,734,000 円	17,573,000 円	14,779,297 円	0 円	2,793,703 円
主な実施内容	浄化槽機器修繕工事					454,300 円
	エレベーター保守業務委託					594,000 円
	清掃業務委託					495,000 円
	低濃度 PCB 廃棄物処分・運搬業務					428,615 円
	来館者駐車場賃借料					1,200,000 円
	空調設備更新工事					2,090,000 円
	トップライト改修工事（雨漏り修繕）					396,000 円
	外壁改修工事（雨漏り修繕）					2,453,000 円
夏祭り実行委員会負担金（開館 20 周年事業負担金）						784,473 円

7 款 商工費

【観光課】

事業名	まるっとミュージアム推進						
総合計画の位置付け	①-3a ①-1f、①-3c、②-2d、②-4a、③-5e						
事業概要	「せと・まるっとミュージアム観光推進アクションプラン 2021-2025」を基に、本市への誘客策を推進するとともに、国の水際対策の緩和等によるインバウンドの本格的な回復を見据えたプロモーションを展開し、ジブリパークフルオープン、新たなホテル開業との相乗効果を図りながら、「日本遺産のまち瀬戸市」ならではの特色ある有形・無形の財産を最大限に活用した観光誘客と地域経済の活性化に繋げた。 また、第一線で活躍するプロや、実際に夢に向かって技術を磨いている大学生から最新のロボットテクノロジーを学び、未来の技術を考える場、体験し学ぶ場として、夏休み・冬休みにロボットワークショップ、春休みに瀬戸蔵ロボット博 2024 を開催し、子どもたちの可能性の芽を育てるとともに未来創造力を養った。						
事業費	一般会計 07 款 01 項 10 目 まるっとミュージアム推進費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	108,867,000 円	37,299,000 円	37,299,000 円	37,198,820 円	0 円	100,180 円	
主な実施内容	瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会負担金				36,332,000 円		
具体的な内容等	○瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会で実施した主な取組						
	名称	概要					
	愛知・名古屋観光誘客協議会及び愛知県と連携した観光プロモーションの推進による旅行商品の造成	主要都市(東京・大阪等)の大手・中堅旅行会社を対象としたオンライン観光商談会や愛知観光 PR キャラバン(東京)に参加することにより、旅行商品の造成や誘客につなげるためのプロモーションを実施した。 また、おすすめの体験を紹介する予約サイト「VISIT 愛知県(R5 年度下半期からは「旅ろっ! 愛知)」及び「Boo-Woo チケット」において、瀬戸おもてなし観光タクシーツアーや瀬戸市ならではの体験情報が掲載・販売された。 ・コロナ禍前を上回るツアー催行数(73 社 134 ツアー)を達成					
	ジブリパークフルオープンを見据えた瀬戸市の魅力発信及び瀬戸市ならではのディープな体験プログラムの開発	愛知県が進めるジブリパークを起点とした県内周遊観光促進事業と連携した、瀬戸市ならではの体験プログラムの開発を行った。また、ジブリパークへの移動手段とセットで体験や食事を楽しむことができる瀬戸おもてなし観光タクシーツアーを継続するとともに、新たに市内宿泊施設と連携したクーポン事業を実施し、瀬戸市の魅力発信、誘客及び市内回遊につなげた。 ・かわいいミニチュア食器づくり体験の新メニュー開発 ・愛知県の間伐材を利用したバードコールやこまづくり体験の開発 ・復刻ビスケット作り体験 in 瀬戸 ・市内宿泊施設と連携した「街めぐりクーポン BOOK」の配布					
	愛・地球博開催継承事業 瀬戸蔵ロボットアカデミー(夏休み・冬休みロボットワークショップ、瀬戸蔵ロボット博 2024)	未来を担う子どもたちにロボットを通じて、ものづくりの喜びやチャレンジすることの楽しさを伝えるとともに、県内外の子育て世代に向けての PR に努めた。 ・瀬戸蔵ロボット博 2024 来場者数: 44,000 人					
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
市観光情報公式ホームページの閲覧数		件	729,000	698,000	839,366	699,000	700,000
国内旅行商品の年間造成数		ツアー	190	210	172	220	230
観光ツアー客受入数		人	1,533	1,400	4,854	1,500	1,600
実施結果 今後の方針等	国内旅行商品の年間造成数は前年を下回る結果であったが、実際に催行されたツアー数については、R5 年度実績値 134 件(R4 年度実績値 38 件)であり、コロナ禍前を上回るツアー催行数(R1 年度実績値 111 件)を達成した。また、瀬戸観光案内所の訪問者数は R5 年度実績値 34,824 人(R4 年度実績値 25,398 人)であり、コロナ禍前を上回る訪問者数(R1 年度実績値 27,627 人)を達成したことから、本市への観光誘客と地域経済の活性化に繋げることができた。 令和 6 年度は、愛知県・鉄道会社・旅行会社等と連携し、観光誘客に向けたプロモーションを展開する。また、市内宿泊者を対象としたクーポン事業や市内飲食店舗を取りまとめたパンフレットの作成により、ジブリパークのフルオープンや市内宿泊施設との相乗効果を図りながら、「日本遺産のまち瀬戸市」ならではの特色ある有形・無形の財産を最大限に活用した観光誘客と地域経済の活性化に繋げる。						

7 款 商工費

【観光課】

事業名	陶祖まつり協賛					
総合計画の位置付け	①-3a ③-5e					
事業概要	せと陶祖まつり負担金を支出するとともに、協賛会の一員としてせと陶祖まつりを実施した。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 10 目 まるっとミュージアム推進費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	3,900,000 円	1,300,000 円	1,300,000 円	1,300,000 円	0 円	0 円
主な実施内容	せとものフェスタ事業負担金					550,000 円
	せと陶祖まつり負担金					750,000 円

【観光課】

事業名	せともの祭協賛					
総合計画の位置付け	①-3a ③-5e					
事業概要	せともの祭負担金を支出するとともに、協賛会の一員としてせともの祭を実施した。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 10 目 まるっとミュージアム推進費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	39,297,000 円	13,098,000 円	13,098,000 円	13,012,584 円	0 円	85,416 円
主な実施内容	せともの祭負担金					13,000,000 円

8 款 土木費

【都市計画課】

事業名	民間木造住宅耐震診断					
総合計画の位置付け	③-4i					
事業概要	昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工された旧耐震基準の木造住宅について、所有者の申込みに基づき、専門家による耐震診断を実施した。					
事業費	一般会計 08 款 01 項 02 目 建築総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	5,673,000 円	1,891,000 円	946,000 円	896,800 円	0 円	49,200 円
主な実施内容	民間木造住宅耐震診断 19 件×47,200 円					896,800 円

【都市計画課】

事業名	民間建築物耐震化促進補助金					
総合計画の位置付け	③-4i					
事業概要	耐震診断の結果、倒壊等の危険性があると診断された木造住宅の耐震化のため、改修費の助成を行った。					
事業費	一般会計 08 款 01 項 02 目 建築総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	59,580,000 円	8,600,000 円	2,600,000 円	2,400,000 円	0 円	200,000 円
主な実施内容	民間木造住宅耐震改修費補助金 1,000,000 円×1 件 民間木造住宅耐震改修費補助金【障害者施策分】 1,200,000 円×1 件 木造住宅解体工事費補助金 200,000 円×1 件					1,000,000 円 1,200,000 円 200,000 円

8 款 土木費

【建設課】

事業名	菱野中線整備[菱野中線歩道整備]						
総合計画の位置付け	②-5a ①-5a、①-5b、③-4j						
事業概要	幡山西小学校に通う児童等の安全を確保するため、工事、設計を行った。						
事業費	一般会計 08 款 02 項 02 目 道路新設改良費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	60,000,000 円	39,200,000 円	50,098,000 円	48,739,900 円	0 円	1,358,100 円	
主な実施内容	菱野中線歩行者通行帯整備工事 菱野中線道路詳細設計業務委託				41,633,900 円 7,106,000 円		
具体的な内容等	○事業概要						
	年度		概要				
	令和 5 年度		・ 菱野中線歩行者通行帯整備工事（L=277m）を行い、供用開始を行った。 ・ 道路詳細設計を行った。				
	令和 6 年度以降		・ 引き続き、菱野中線歩行者通行帯整備工事を東に延伸していく予定。				
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
事業計画（測量・設計）進捗率		%	58	100	100	-	-
道路整備率		%	0	58	56	58	68
実施結果 ・ 今後の方針等	歩行者通行帯整備工事を実施し、整備済区間を東へと延伸させた。更に整備を東へと延伸させるため、道路詳細設計を行った。 引き続き、歩行者の安全確保に向けた整備を進めていく。						

8 款 土木費

【建設課】

事業名	品野曽野線整備						
総合計画の位置付け	②-5a ①-5a、①-5b						
事業概要	下品野小学校に通う児童等の安全を確保するため、歩道整備工事前に必要な遺跡発掘調査を行った。						
事業費	一般会計 08 款 02 項 02 目 道路新設改良費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	42,100,000 円	355,000 円	9,355,000 円	8,987,182 円	0 円	367,818 円	
主な実施内容	下品野遺跡発掘調査 (R4→R5 繰越) 用地取得 物件移転補償				4,044,700 円 3,675,780 円 138,487 円		
具体的な内容等	○事業概要						
	年度	概要					
	令和 5 年度	・ 用地取得 1 件 (A=68.07 ㎡) 買収。 ・ 物件移転補償 (N=1 件) を行った。					
	令和 6 年度以降	・ 埋蔵文化財調査の報告書を作成予定。 ・ 残区間の工事を実施し完了予定。					
	【参考】これまでの事業概要						
	年度	概要					
	～平成 29 年度	・ 用地測量及び通学路対策としてカラー舗装を行った。					
	平成 30 年度	・ 路線測量及び道路詳細設計を行った。					
	令和元年度	・ 用地取得 4 件 (A=198.10 ㎡) 買収を行った。 ・ 物件移転補償 (N=5 件) を行った。					
	令和 2 年度	・ 用地取得 2 件 (A=152.41 ㎡) 買収。 ・ 物件移転補償 (N=2 件) を行った。					
	令和 3 年度	・ 用地取得 1 件 (A=45.12 ㎡) 買収。 ・ 事業区域の半分 L=80m 道路改良実施。					
	令和 4 年度	・ 用地取得 2 件 (A=64.78 ㎡) 買収。 ・ 物件移転補償 (N=1 件) を行った。					
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
事業計画 (測量・設計) 進捗率		%	100	－	100	－	－
事業用地取得率		%	90	100	100	－	－
道路整備率		%	50	50	50	100	－
実施結果	隣接する愛知県が施行する「品野町 6 丁目交差点改良工事」と連携を図りながら当該事業の用地取得を行った。						
今後の方針等	引き続き、残工事区間の整備を進め、R6 年度完了を目指していく。						

8 款 土木費

【建設課】

事業名	幡中南菱野線整備						
総合計画の位置付け	①-5a						
事業概要	新たな工業用地や周辺施設へのアクセス道路となる市道幡中南菱野線の道路改良工事を行った。						
事業費	一般会計 08 款 02 項 02 目 道路新設改良費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	151,000,000 円	70,500,000 円	71,911,642 円	71,761,030 円	0 円	150,612 円	
主な実施内容	幡中南菱野線道路改良工事 (L=126m) 用地取得					69,961,100 円 831,750 円	
具体的な内容等	○事業概要						
	年度	概要					
	令和 5 年度	・ 幡中南菱野線道路改良工事 (L=126m) を行い、供用開始を行った。 ・ 用地取得 1 件 (A=56.97 m ²) 買収。					
	令和 6 年度以降	・ 引き続き、幡中南菱野線道路改良工事を南に延伸していく予定。					
	【参考】これまでの事業概要						
	年度	概要					
	平成 30 年度	・ 道路詳細設計を行った。					
	令和元年度	・ 用地取得 12 件 (A=1,956.23 m ²) 買収を行った。 ・ 道路築造工事に先立ち排水路の暗渠化 (L=74m) を行った。					
	令和 2 年度	・ 用地取得 6 件 (A=720.22 m ²) 買収を行った。 ・ 幡中南菱野線外 1 路線道路改良工事のうち道路築造完了部分 (L=289m) の供用開始を行った。					
	令和 3 年度	・ 幡中南菱野線に交差する山口出来町線の道路改良を 158m 行った。					
令和 4 年度	・ 幡中南菱野線外交差点改良工事 (L=214m) を行い、供用開始を行った。 ・ 用地取得 1 件 (A=167.41 m ²) 買収。 ・ 物件移転補償 (N=1 件) を行った。						
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
事業計画 (測量・設計) 進捗率		%	-	-	-	-	-
事業用地取得率		%	95	100	100	-	-
道路整備率		%	59	70	59	70	78
実施結果 今後の方針等	交差点部分の用地取得を行った。 過年度に続き、排水路の南進整備を含め道路改良工事を実施した。 引き続き、完成に向けて整備を進めていく。						

8 款 土木費

【建設課】

事業名	水野中線整備[水野中線渋滞対策]						
総合計画の位置付け	①-5a						
事業概要	穴田暁企業団地にアクセスする主要な道路である水野中線の渋滞緩和施策検討に必要な業務委託を行った。						
事業費	一般会計 08 款 02 項 02 目 道路新設改良費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	55,000,000 円	13,500,000 円	13,500,000 円	13,468,400 円	0 円	31,600 円	
主な実施内容	水野中線外交通解析等業務委託				13,468,400 円		
具体的な内容等	○事業概要						
	年度	概要					
	令和 5 年度	・交通流動調査により入手したデータ等を基に抽出した交差点において、交通量調査や、交通シミュレーション解析の実施。					
	令和 6 年度以降	・引き続き、調査による解析を進め、ソフト・ハードの両面から施策を検討していく予定。					
	【参考】これまでの事業概要						
	年度	概要					
	令和 4 年度	・現況の詳細な交通流動調査及び穴田暁企業団地の各企業へのアンケート調査の実施。					
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
事業計画（測量・設計）進捗率		%	25	33	50	66	100
道路整備率		%	-	-	-	-	-
実施結果 ・ 今後の方針等	前年度に実施した交通流動調査により入手したデータ等を基に抽出した交差点において、交通量調査や、交通シミュレーション解析により詳細な分析を行った。 解析結果より公安委員会と調整し、信号表示時間の変更を行った。 引き続き、調査により入手したデータ等を用い解析を進め、ソフト・ハードの両面から、短期的・中期的・長期的な対応策を検討していく。						

8 款 土木費

【建設課】

事業名	陣屋川線整備					
総合計画の位置付け	②-5a					
事業概要	歩行者の安全を図るため、歩道を設置する工事を行った。					
事業費	一般会計 8 款 2 項 2 目 道路新設改良費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3ヶ年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	110,000,000 円	109,000,000 円	160,179,281 円	11,682,018 円	109,000,000 円	39,497,263 円
主な実施内容	陣屋川線道路改良工事 (R4→R5 繰越) 陣屋川線道路詳細設計業務委託 (R4→R5 繰越) 用地取得					4,967,600 円 5,500,000 円 539,623 円

【建設課】

事業名	上ノ切萩殿線整備[上ノ切萩殿線歩道整備]					
総合計画の位置付け	②-5a ①-5a、①-5b、③-4j					
事業概要	にじの丘学園に通う児童等の安全を確保するため、歩道整備工事に必要な業務委託を行った。					
事業費	一般会計 8 款 2 項 2 目 道路新設改良費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3ヶ年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	75,000,000 円	75,000,000 円	55,721,974 円	41,946,288 円	0 円	13,775,686 円
主な実施内容	上ノ切萩殿線道路詳細設計業務委託 (R4→R5 繰越) 用地測量業務委託 (R4→R5 繰越) 用地取得					13,194,600 円 2,371,974 円 20,035,729 円

【建設課】

事業名	萩殿春雨線整備					
総合計画の位置付け	②-5a ①-5a、①-5b、③-4j					
事業概要	旧祖母懐小学校跡地事業に伴い見込まれる交通需要増加に対し、交通安全性を確保するため、道路改良工事に必要な業務委託を行った。					
事業費	一般会計 8 款 2 項 2 目 道路新設改良費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3ヶ年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	89,400,000 円	19,400,000 円	30,900,000 円	12,231,408 円	17,831,192 円	837,400 円
主な実施内容	萩殿春雨線道路詳細設計業務委託 (R4→R5 繰越) 用地取得					10,662,600 円 1,271,808 円

8 款 土木費

【維持管理課】

事業名	道路橋りょう予防保全					
総合計画の位置付け	①-5b ①-5a					
事業概要	既存道路施設を点検し、これに基づく予防保全により、経済的かつ効果的に施設の安全性を維持した。					
事業費	一般会計 08 款 02 項 03 目 道路橋りょう維持費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	827,180,000 円	244,120,000 円	478,720,000 円	346,638,820 円	82,000,000 円	50,081,180 円
主な実施内容	十三橋外 58 橋橋梁定期点検業務委託 川端歩道橋外 2 橋橋梁補修・耐震補強設計業務委託 高根森林公園線舗装整備工事 小田妻線舗装整備工事 吉田橋橋梁補修工事				19,033,300 円 12,159,400 円 37,074,400 円 44,903,100 円 119,032,100 円	

【維持管理課】

事業名	交通安全施設等設置					
総合計画の位置付け	③-4j ①-5b					
事業概要	歩行者の安全確保と交通の利便性向上を図るため、防護柵、カーブミラー等の整備及び修繕を行った。					
事業費	一般会計 08 款 02 項 04 目 交通安全施設費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	129,024,000 円	37,108,000 円	45,738,000 円	43,706,194 円	0 円	2,031,806 円
主な実施内容	防護柵、カーブミラー等修繕工事 防護柵、カーブミラー等整備工事及び道路区画線設置工事				3,458,103 円 25,594,800 円	

【建設課】

事業名	河川・排水路整備					
総合計画の位置付け	②-5i ①-5b					
事業概要	治水対策及び河川・排水路の流下能力・環境の向上を図るため、河川・排水路の整備、改修等を行った。					
事業費	一般会計 08 款 03 項 02 目 河川排水路新設改良費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	498,560,000 円	278,522,000 円	196,317,000 円	153,608,246 円	42,468,854 円	239,900 円
主な実施内容	品野町 3 丁目外排水路整備工事 (R4→R5 繰越) (立坑・開削) 南ヶ丘町外排水路整備工事 落合町地内排水路整備工事 (前払金) 用地取得 物件移転補償				99,782,100 円 30,836,300 円 14,000,000 円 5,285,300 円 1,029,302 円	

8 款 土木費

【維持管理課】

事業名	河川環境整備					
総合計画の位置付け	②-5i ①-5b、③-4b、③-4i					
事業概要	河川等の環境を維持するため、河川や調整池の清掃、浚渫及び草刈を実施した。					
事業費	一般会計 08 款 03 項 03 目 河川排水路維持費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	155,400,000 円	55,300,000 円	290,609,000 円	165,133,841 円	95,200,000 円	30,275,159 円
主な実施内容	河川沿い道路環境整備業務委託(瀬戸川、矢田川、水野川) 河川環境整備業務委託(市内普通河川等) 窯町地内排水路実施設計業務委託 河川浚渫工事(大六川、御前川、吉田川、一里塚川、水無瀬川) 鳥原川浚渫工事 (R5→R6 繰越) (翌年度繰越額 62,200,000 円)					10,201,400 円 33,430,100 円 8,829,700 円 99,488,400 円 6,022,170 円

【維持管理課】

事業名	排水路維持					
総合計画の位置付け	②-5i ①-5b、③-4b、③-4i					
事業概要	排水機能を保持するため、既設排水路等の適正な維持管理のための修繕等を行った。					
事業費	一般会計 08 款 03 項 03 目 河川排水路維持費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	193,975,000 円	47,325,000 円	87,177,900 円	86,989,947 円	0 円	187,953 円
主な実施内容	河川排水路修繕 河川、排水路の樹木伐採・草刈等 井林川支川河川改修工事 大六川支川河川改修工事					45,701,370 円 21,386,310 円 4,917,000 円 11,413,600 円

8 款 土木費

【都市計画課】

事業名	都市計画等策定						
総合計画の位置付け	②-5c ①-5d、①-5e						
事業概要	瀬戸市都市計画道路見直し業務委託において、交通量推計の検証を行い、見直し方針をとりまとめた。 八床町市街化区域編入協議資料作成業務委託において、関係機関との協議資料を作成した。						
事業費	一般会計 08 款 04 項 01 目 都市計画総務費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	71,889,000 円	16,545,000 円	14,445,000 円	13,887,500 円	0 円	557,500 円	
主な実施内容	令和 5 年度 瀬戸市都市計画道路見直し業務委託				5,258,000 円		
	令和 5 年度 八床町市街化区域編入協議資料作成業務委託				3,479,300 円		
	令和 5 年度 瀬戸市都市計画基礎調査業務委託				3,828,000 円		
具体的な内容等	○ 瀬戸市都市計画道路見直し業務委託について						
	目的		令和 5 年度の主な実施内容				
	都市計画道路の未整備区間を対象として、愛知県都市計画道路見直し方針（平成 30 年 8 月）に基づき、過年度に検討した都市計画道路の見直しの方向性に対して交通量推計による検証を行い、都市計画の変更を検討するもの		様々な将来交通量推計の検証を基に都市計画道路の見直し方針を定め、説明会を実施してとりまとめた。				
	○ 八床町市街化区域編入協議資料作成業務委託について						
	目的		令和 5 年度の主な実施内容				
	八床工業用地地区計画等の区域において、隣接する工業専用地域と連続した市街化区域を形成するため、市街化区域編入に向けて必要な検討及び関係機関協議の支援を行うもの		市街化区域への編入区域や用途地域の検討を行い、愛知県等関係機関との協議資料を作成した。				
	○ 瀬戸市都市計画基礎調査業務委託について						
	目的		令和 5 年度の主な実施内容				
	都市計画法第 6 条に基づき、市の都市計画の決定、見直しを行う際の基礎資料を作成する。		土地利用現況（土地利用別面積）について調査を行った。				
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
立地適正化計画策定地区数		地区	9/9	9/9	9/9	-	-
実施結果・今後の方針等		瀬戸市都市計画道路見直し業務は、令和 5 年度に交通量推計による検証を行い、見直し方針をとりまとめた。今後は方針を基に、対象路線について各関係機関と協議を行う予定。 八床町市街化区域編入協議資料作成業務は、令和 5 年度に協議資料を作成した。今後は令和 6 年度に資料を基に市街化区域編入の手続きを行う予定。					

8 款 土木費

【都市計画課】

事業名	菱野団地再生計画推進							
総合計画の位置付け	③-3h ②-5c							
事業概要	菱野団地再生計画に基づき、地域課題の解決に取り組むエリアマネジメント団体の活動の場となる中央広場にパーゴラを整備した。また、エリアマネジメント団体の自発的活動と持続的な運営に向け、各種プロジェクトを実施するとともに他団体と協力した活動も行った。							
事業費	一般会計 08 款 04 項 01 目 都市計画総務費							
	中期事業計画	当初予算	決 算					
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額		
	6,775,000 円	6,404,000 円	6,404,000 円	1,722,262 円	4,103,500 円	578,238 円		
主な実施内容	令和 5 年度 菱野団地中央広場環境整備工事（R5→R6 繰越） （翌年度繰越額 4,103,500 円）				1,196,500 円			
	令和 5 年度 菱野団地活動拠点施設賃料				485,100 円			
具体的な内容等	社会資本整備総合交付金（住宅市街地総合整備事業）により菱野団地センター地区の中央広場等の整備を行った。また、エリアマネジメント団体の自立化・自主運営化を目指して各種プロジェクトを継続し、保育所、大学コンソーシアム等他団体との連携した活動も行った。							
	○ 令和 5 年度の主な活動実績							
	プロジェクト		開催日等		概要			
	センター地区整備プロジェクト							
	シェアハウスワークショップ		R5. 9. 3 R5. 10. 1 R5. 11. 19		近隣大学研究室と連携して八幡台にある 4 戸連住宅の 1 戸を学生シェアハウスにリノベーションするプロジェクトについてのワークショップを実施した。			
	拠点整備ワークショップ		R5. 11. 19		有志の大学生とエリアマネジメント団体活動拠点整備のワークショップを実施し、看板の塗装や家具の製作等を行った。			
	エリアマネジメント団体プロジェクト							
	みんなの駄菓子屋プロジェクト		毎週月～土曜日 （水士 10～18 時、 その他 15～18 時）		駄菓子やおもちゃをきっかけに、子どもの居場所として拠点を活用し、多世代交流を図った。			
	草刈って花咲かせプロジェクト		年 2 期実施 （夏、秋）		みんなの会の自走に向けて運営費を創出し、将来的には花を植えるなど、やりがいや生きがいを創出する。			
	わいわいフェスティバル		春 R5. 5. 27 夏 R5. 8. 26		団地内外の交流を図るとともに、みんなの会の活動周知、団地の課題解決に向けた情報収集を行った。			
	光の切り絵～菱野団地ひかりの春まつり～		R6. 3. 2～3. 3		菱野団地における多世代の交流や多文化共生、子供たちの想像力の育成、地域愛の醸成を図ることができた。			
	指標	単位	指標値					
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値	
再生に向けた先行プロジェクトの進捗率			%	93	87	93	93	93
再生に向けた中・長期計画の進捗率			%	30	30	50	30	40
実施結果・今後の方針等	令和 5 年度はエリアマネジメント団体の活動の場となる中央広場等を整備し、エリアマネジメント団体も他団体との連携を図った活動などを実施した。今後は、菱野団地再生を加速するため、エリアマネジメント団体の自立化・自主運営化を促進し、近隣大学と協力したプロジェクトも推進する。							

8 款 土木費

【都市計画課】

事業名	空家等対策					
総合計画の位置付け	①-2d ①-2e、②-4c、②-4d					
事業概要	空家等の相談会の開催や空家情報バンクの運営の他、所有者及び管理者等の確知ができず、不特定多数に影響を与える可能性のある特定空家に対して解体撤去の代執行を行った。					
事業費	一般会計 08 款 04 項 01 目 都市計画総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	2,532,000 円	844,000 円	4,844,000 円	432,799 円	4,400,000 円	11,201 円
主な実施内容	空家等相談会 10,000×1 名×2 回 空家等対策協議会委員 交通費 6 名分 空家バンクサイト管理費 特定空家等代執行費 (R5→R6 繰越) (翌年度繰越額 3,993,000 円)					20,000 円 4,105 円 399,300 円 0 円

【都市計画課】

事業名	景観形成助成金					
総合計画の位置付け	①-5c ①-3c					
事業概要	平成 22 年に策定した景観計画において、より積極的な景観形成を図る景観重点地区に洞地区を指定した。目標景観像の「やきものづくりの伝統と文化が薫る美しく誇り高き洞地区」に向けて、景観形成基準を設定し、住民による景観に特に配慮した建物や外壁などの整備に対して整備費用の一部の助成を行った。					
事業費	一般会計 08 款 04 項 01 目 都市計画総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	3,000,000 円	1,000,000 円	1,000,000 円	698,000 円	0 円	302,000 円
主な実施内容	景観形成助成金 1 件					698,000 円

8 款 土木費

【都市計画課】

事業名	中水野駅地区区画整理							
総合計画の位置付け	②-5b ②-4c、②-5a、②-5c、②-5j							
事業概要	中水野駅を中心とした地域において、居住機能や都市機能を集積・再配置したコンパクトで魅力あるまちづくりを推進するため、土地区画整理事業の施行を前提に、愛知県への事業計画案などの協議や調査業務及び設計業務を進めた。							
事業費	一般会計 08 款 04 項 02 目 区画整理事業費							
	中期事業計画 計画額(3 年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額					
	1,155,718,000 円	24,000,000 円	99,946,400 円	73,947,800 円	21,020,000 円	4,978,600 円		
主な実施内容	(仮称) 瀬戸中水野駅周辺土地区画整理事業自然環境保全調査業務委託 (翌年度繰越額 7,600,000 円)				0 円			
	(仮称) 瀬戸中水野駅周辺土地区画整理事業組合設立認可申請書作成業務委託 (翌年度繰越額 13,420,000 円)				0 円			
	(仮称) 瀬戸中水野駅周辺土地区画整理事業想定換地設計業務委託 中水野駅周辺排水路基本設計業務委託				28,847,800 円 45,100,000 円			
具体的な内容等	(仮称) 瀬戸中水野駅周辺土地区画整理事業自然環境保全調査業務委託							
	(1) 文献調査 事業予定地周辺に関する情報収集・整理							
	(2) 野生植物、野生動物に係る現地調査 重要な種や地域個体群の生息生育状況及びその分布状況を把握する							
	(3) 地形、地質及び自然現象に係る現地調査 特異な地形、地質及び自然現象の分布状況を把握する							
	(仮称) 瀬戸中水野駅周辺土地区画整理事業組合設立認可申請書作成業務委託							
	(1) 組合設立認可申請書作成 組合設立認可申請書の作成、土地権利再調査及び相続調査を行う。また、本同意書取得に向けて同意書作成・照査、事業計画・定款(案)の協議及び説明、発起人会支援を実施する							
	(2) 組合設立総会運営支援業務 諸規程の作成及び組合設立総会運営支援を行う							
	(3) 準拠点測量 移転を想定していない建築物等の準拠点測量を行う							
	(仮称) 瀬戸中水野駅周辺土地区画整理事業想定換地設計業務委託							
	(1) 街区確定測量(計算) 土地利用計画(案)に基づく街区の面積並びに公共施設用地の面積の算出、準拠点等の位置の測定、基準点の増設							
	(2) 概略土地評価 土地評価基準(案)に基づく整理前後路線価指数の算定、増進率及び比例率の算定							
	(3) 想定換地設計 換地規定(案)に基づく想定換地割込み							
	(4) 土地利用履歴等調査 調査対象区域の土壌汚染対策法に基づく土地利用履歴等調査							
	(5) 定款(案)及び事業計画(案) 組合設立認可に必要な定款(案)及び事業計画(案)の作成、保留地処分単価の算定検討資料の作成							
	中水野駅周辺排水路基本設計業務委託							
(1) 調査予備設計 ①流域及び現況調査、②排水路基本設計、③ため池放流口基本設計、④樋管閉塞基本設計、⑤樋門基本修正設計								
(2) 路線測量 ①縦断測量、横断測量、中心線測量、②4 級基準点測量、KBM 設置測量、現地測量								
(3) 地質調査、ボーリング								
指標	単位	指標値						
		R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値		
		事業進捗率	%	50	100	50	-	-
令和 5 年 7 月に愛知県との事業計画(案)及び定款(案)の事前協議が完了し、令和 5 年 9 月から、区画整理組合設立に向けた本同意書収集を始めた。 令和 5 年度の本同意書 85%取得及び事業認可取得を目標としていたが、本同意書収集の遅れから、令和 6 年 12 月末までに本同意書 85%取得及び事業認可申請を目標としている。								

8 款 土木費

【都市計画課】

事業名	公共交通維持・活性化																																																																									
総合計画の位置付け	①-5e ①-5g																																																																									
事業概要	令和元年6月に策定した瀬戸市地域公共交通網形成計画に基づき、市内基幹バス(しなの線、水野循環線・みずの坂線、赤津線)、コミュニティバス(下半田川線、曾野線、上半田川線、片草線、岩屋堂線、本地線、上之山線、こうはん線)、菱野団地住民バスの運行を行った。																																																																									
事業費	一般会計 08 款 04 項 03 目 輸送対策費																																																																									
	中期事業計画	当初予算	決 算																																																																							
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額																																																																				
	658,007,000 円	230,252,000 円	235,341,619 円	225,903,061 円	0 円	9,438,558 円																																																																				
主な実施内容	市内基幹バス運行負担金 コミュニティバス運行負担金 菱野団地住民バス運行負担金				146,517,000 円 65,010,977 円 3,498,000 円																																																																					
具体的な内容等	○ 令和5年度の運行実績																																																																									
	<table><tr><th>路線名</th><th>利用者数</th><th>1 便当たりの利用者数</th><th>市負担金</th><th>収支率</th></tr><tr><td colspan="5">市内基幹バス (計)</td></tr><tr><td>しなの線 (旧瀬戸北線)</td><td>242,997 人</td><td>10.79 人</td><td>5,758 万円</td><td>48.1%</td></tr><tr><td>水野循環線・みずの坂線</td><td>137,933 人</td><td>8.51 人</td><td>3,507 万円</td><td>41.8%</td></tr><tr><td>赤津線</td><td>191,834 人</td><td>9.69 人</td><td>6,537 万円</td><td>27.8%</td></tr><tr><td colspan="5">コミュニティバス (計)</td></tr><tr><td>下半田川線</td><td>3,696 人</td><td>1.99 人</td><td rowspan="2">1,364 万円</td><td rowspan="2">8.1%</td></tr><tr><td>曾野線</td><td>9,825 人</td><td>3.42 人</td></tr><tr><td>上半田川線</td><td>4,702 人</td><td>1.63 人</td><td rowspan="3">1,497 万円</td><td rowspan="3">5.7%</td></tr><tr><td>片草線</td><td>2,685 人</td><td>0.93 人</td></tr><tr><td>岩屋堂線</td><td>2,629 人</td><td>0.91 人</td></tr><tr><td>本地線</td><td>6,398 人</td><td>2.60 人</td><td>877 万円</td><td>5.9%</td></tr><tr><td>上之山線</td><td>26,654 人</td><td>4.94 人</td><td>1,394 万円</td><td>15.0%</td></tr><tr><td>こうはん線</td><td>30,889 人</td><td>7.15 人</td><td>1,323 万円</td><td>17.2%</td></tr><tr><td>菱野団地住民バス</td><td>18,527 人</td><td>7.67 人</td><td>389 万円</td><td>-</td></tr></table>					路線名	利用者数	1 便当たりの利用者数	市負担金	収支率	市内基幹バス (計)					しなの線 (旧瀬戸北線)	242,997 人	10.79 人	5,758 万円	48.1%	水野循環線・みずの坂線	137,933 人	8.51 人	3,507 万円	41.8%	赤津線	191,834 人	9.69 人	6,537 万円	27.8%	コミュニティバス (計)					下半田川線	3,696 人	1.99 人	1,364 万円	8.1%	曾野線	9,825 人	3.42 人	上半田川線	4,702 人	1.63 人	1,497 万円	5.7%	片草線	2,685 人	0.93 人	岩屋堂線	2,629 人	0.91 人	本地線	6,398 人	2.60 人	877 万円	5.9%	上之山線	26,654 人	4.94 人	1,394 万円	15.0%	こうはん線	30,889 人	7.15 人	1,323 万円	17.2%	菱野団地住民バス	18,527 人	7.67 人	389 万円	-
	路線名	利用者数	1 便当たりの利用者数	市負担金	収支率																																																																					
	市内基幹バス (計)																																																																									
	しなの線 (旧瀬戸北線)	242,997 人	10.79 人	5,758 万円	48.1%																																																																					
	水野循環線・みずの坂線	137,933 人	8.51 人	3,507 万円	41.8%																																																																					
	赤津線	191,834 人	9.69 人	6,537 万円	27.8%																																																																					
	コミュニティバス (計)																																																																									
	下半田川線	3,696 人	1.99 人	1,364 万円	8.1%																																																																					
	曾野線	9,825 人	3.42 人																																																																							
	上半田川線	4,702 人	1.63 人	1,497 万円	5.7%																																																																					
	片草線	2,685 人	0.93 人																																																																							
	岩屋堂線	2,629 人	0.91 人																																																																							
	本地線	6,398 人	2.60 人	877 万円	5.9%																																																																					
	上之山線	26,654 人	4.94 人	1,394 万円	15.0%																																																																					
	こうはん線	30,889 人	7.15 人	1,323 万円	17.2%																																																																					
	菱野団地住民バス	18,527 人	7.67 人	389 万円	-																																																																					
	指 標		単位	指標値																																																																						
				R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値																																																																		
	コミュニティ交通の合計収支率		%	10.4	15.0	10.8	15.0	15.0																																																																		
実施結果 今後の方針等	令和5年度は、新型コロナウイルス終息により利用者数は回復傾向にあり、令和4年度と比較し、市内基幹バス及びコミュニティバスともに利用者数等が若干回復した。 今後は、収支率増加のため、コミュニティバス運行内容の検討等を行いながら運行を継続する。																																																																									

8 款 土木費

【建設課】

事業名	陣屋線整備						
総合計画の位置付け	①-5a ①-5d、②-5c						
事業概要	道路交通網の充実を図るため、都市計画道路陣屋線の用地取得、樋管移設工事、電線共同溝予備設計、及び陶栄橋橋梁詳細設計を行った。						
事業費	一般会計 08 款 04 項 04 目 街路事業費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	937, 100, 000 円	172, 600, 000 円	184, 532, 037 円	160, 751, 565 円	21, 879, 328 円	1, 901, 144 円	
主な実施内容	土地開発公社買戻し 陣屋線樋管移設工事 陣屋線電線共同溝予備設計業務委託（R4→R5 繰越） 陣屋線電線共同溝詳細設計業務委託（前払金） 陶栄橋橋梁詳細設計業務委託					83, 457, 886 円 19, 981, 500 円 5, 680, 300 円 4, 600, 000 円 24, 652, 100 円	
具体的な内容等	○事業概要						
	年度	概要					
	令和 5 年度	・用地取得 4 件（A=403. 44 m ² ）買収。 ・物件移転補償（N=5 件）を行った。 （公社予算での取得分 4 件、A=403. 44 m ² 含む） ・陶栄橋架替工事に支障となる樋管の移設工事を行った。 ・電線共同溝予備設計及び陶栄橋橋梁詳細設計を行った。					
	令和 6 年度以降	・事業用地取得件数残り 5 件（A=959. 98 m ² ）買収予定。 ・陶栄橋架替工事を実施予定。 ・引き続き、都市計画道路十三橋線までの道路築造工事を実施予定。 ・第 1 期工区含め、国道 155 号から都市計画道路十三橋線までの電線共同溝整備工事を実施予定。					
	【参考】これまでの事業概要						
	年度	概要					
	平成 30 年度	・平成 31 年 3 月 15 日都市計画道路事業認可取得。					
	令和元年度	・用地取得 4 件（A=286. 59 m ² ）買収を行った。 ・物件移転補償（N=5 件）を行った。					
	令和 2 年度	・用地取得 16 件（A=723. 18 m ² ）買収を行った。 ・物件移転補償（N=10 件）を行った。					
	令和 3 年度	・用地取得 10 件（A=918. 76 m ² ）買収。 ・物件移転補償（N=4 件）を行った。 ・第 2 期工区内の排水路工事等を行った。					
令和 4 年度	・用地取得 20 件（A=1, 384. 88 m ² ）買収。 ・物件移転補償（N=19 件）を行った。 （公社予算での取得分 13 件、A=582. 24 m ² 含む） ・第 2 期工区の道路改良工事を 160m 行った。（第 1 期工区の完了区間と合わせて、330m を供用開始した） ・樋管詳細設計を行った。						
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
事業計画（測量・設計）進捗率		%	50	100	85	100	－
事業用地取得率		%	85	98	92	100	－
道路整備率		%	32	32	32	32	32
実施結果 ・ 今後の方針等	4 件の事業用地を取得した。引き続き事業用地取得に努める。 橋梁架替工事を実施し、道路築造及び電線共同溝整備を引き続き進めていく。						

8 款 土木費

【建設課】

事業名	公園施設整備						
総合計画の位置付け	②-5a						
事業概要	公園の機能を発揮させ、市民が安全かつ快適に利用できるよう、都市公園、児童遊園、ちびっこ広場等の整備、管理を行った。						
事業費	一般会計 08 款 04 項 05 目 公園事業費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	598,055,000 円	196,723,000 円	246,128,578 円	232,956,608 円	11,500,000 円	1,671,970 円	
主な実施内容	都市公園、児童遊園、ちびっこ広場諸修繕 公園・緑地 樹木剪定伐採・草刈等 環境整備業務委託 都市公園、自然児童遊園指定管理料 都市公園施設長寿命化計画見直し業務委託 公園等ストックマネジメント再編検討業務委託 都市公園 安全・安心対策事業 都市公園 安全・安心対策事業（R4→R5 繰越）					16,211,657 円 57,122,702 円 32,329,000 円 40,310,600 円 3,817,000 円 20,863,700 円 30,287,400 円	
具体的な内容等	公園施設の補修・改築を行い、施設の長寿命化を図った。 除草、樹木の剪定・伐採を行い、公園の安全確保及び環境維持に努めた。						
	○ 要望に対する処理状況						
	分 類	要 望 数	処 理 数				
	都市公園	250 件	240 件				
	ちびっこ広場・児童遊園等	189 件	183 件				
	合 計	439 件	423 件				
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
市民からの要望に対する処理率		%	98	98	96	98	98
実施結果 ・ 今後の方針等	市民等からの要望に対する処理率については、概ね目標を達成することができた。今後も公園の適切な整備、管理に努める。						

8 款 土木費

【建設課】

事業名	都市緑化推進事業補助金					
総合計画の位置付け	②-5f					
事業概要	愛知県が実施する「あいち森と緑づくり都市緑化推進事業」に基づく間接補助事業として、民有地の緑化(緑の街並み推進事業)及び市民参加による緑づくり活動(市民参加緑づくり事業)に対し、助成した。					
事業費	一般会計 08 款 04 項 06 目 緑化推進事業費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	30,000,000 円	10,000,000 円	5,800,000 円	5,800,000 円	0 円	0 円
主な実施内容	瀬戸市緑の街並み推進事業補助金(4 件)					5,800,000 円

9 款 消防費

【総務課】

事業名	名古屋市等との消防指令業務共同運用								
総合計画の位置付け	③-4h 行政-h								
事業概要	指令管制システム及び共同指令センターを共同整備し、令和7年度から名古屋市等の8消防本部（局）で消防指令業務を共同運用するため、本市分の経費を負担した。								
事業費	一般会計 09 款 01 項 01 目 常備消防費								
	中期事業計画	当初予算	決 算						
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額			
	400,346,000 円	122,141,000 円	124,426,000 円	123,731,325 円	0 円	694,675 円			
主な実施内容	名古屋市等との消防指令業務共同運用に係る整備事業負担金 （指令管制システムの開発・整備、システム工事監理事業、共同指令センター整備、消防救急デジタル無線設備整備に関する基本調査）					123,731,325 円			
具体的な内容等	1 指令管制システム開発整備について								
	(1) 指令管制システムの開発・整備 指令業務の共同運用に必要な指令管制システムの開発・整備工事に係る負担金を支出したもの。 指令管制システムは、3 か年での整備工事を予定しているもの。 【瀬戸市負担分（事業総額 8,250,000,000 円）】								
	令和4年度		令和5年度	令和6年度	合計				
	16,418,338 円		114,928,362 円	197,020,050 円	328,366,750 円				
	(2) システム工事監理事業 指令業務の共同運用に必要な指令管制システムの開発・整備工事の監理業務に係る負担金を支出したものの。 【瀬戸市負担分（事業総額 47,300,000 円）】								
	令和4年度		令和5年度	令和6年度	合計				
	774,508 円		328,367 円	779,761 円	1,882,636 円				
	(3) 共同指令センター整備 消防指令業務共同運用に必要な共同指令センターの整備工事に係る負担金を支出したもの。 【瀬戸市負担分（事業総額 349,800,000 円）】								
	令和5年度		令和6年度	令和7年度	合計				
	6,993,280 円		3,255,800 円	5,352,000 円	15,601,080 円				
	2 消防救急デジタル無線設備整備について 消防指令業務共同運用に必要な消防救急デジタル無線設備整備の基本調査に係る負担金を支出したもの。 【瀬戸市負担分（事業総額 16,170,000 円）】								
	令和5年度		合計						
	1,137,715 円		1,137,715 円						
	3 スケジュール								
				令和4	令和5	令和6	令和7	令和8	令和9
	指令管制システム開発・整備			←		→			
	共同指令センター整備工事				←		→		
消防救急デジタル無線設備整備				基本調査	実施設計	←		→	
指標	指 標	単位	指標値						
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値		
	指令管制システムの開発整備進捗率	%	5.0	40.0	40.0	100.0	-		
	共同指令センター改修に係る進捗率	%	-	40.5	46.0	63.0	100.0		
実施結果 ・ 今後の方針等	令和7年度からの消防指令業務の共同運用に向けた整備事業を名古屋市が事業主体となり実施し、本市分の経費を負担した。 引き続き関係市町と調整しながら、指令管制システム、共同指令センターの整備工事及び消防救急デジタル無線設備整備を着実に進めるとともに、安全・安心な地域づくりとして、消防力の強化を目的に、名古屋市等との新たな消防の連携・協力体制の構築を推進する。								

9 款 消防費

【予防課】

事業名	火災予防・防災指導							
総合計画の位置付け	③-4i ③-4g、③-4h							
事業概要	住宅用火災警報器の設置促進及び応急手当の普及啓発を実施するとともに、地域特性に応じた地区防災計画の策定や防災訓練の支援を実施した。							
事業費	一般会計 09 款 01 項 01 目 常備消防費							
	中期事業計画	当初予算	決 算					
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額		
	11,784,000 円	3,940,000 円	3,940,000 円	3,811,640 円	0 円	128,360 円		
主な実施内容	住宅用火災警報器設置促進 応急手当普及啓発 地区防災計画策定支援				176,440 円 138,944 円 1,808,400 円			
具体的な内容等	1 住宅用火災警報器設置促進 令和元年度から、全ての世帯を対象とする「全戸訪問調査・指導」を柱として、住宅用火災警報器の設置促進に取り組んでいる。 【令和5年度の実績】 (1) 訪問調査・指導							
	対 象				件 数			
	市内全世帯				11,164 件			
	(2) 普及啓発活動 せとまちナビ、HP に掲載、ポスターの作成・掲示、自治会での組回覧、火災発生場所周辺地域へのチラシ配布など							
	2 応急手当普及啓発 心肺蘇生法や止血、負傷者の搬送方法などの応急手当てに必要な知識・技術について、救命講習等を通じ、普及啓発している。 【令和5年度の実績】							
	講習の実施回数		受講者数（延べ）					
	109 回		2,174 名					
	3 地区防災計画策定支援 平成30年度から、各地域の気運を高めるため防災マップの作成を支援するなど、地域住民を主体とする地区防災計画の策定を支援している。 また、地区防災計画の策定過程等において浮かび上がった地域課題に基づき、防災資機材等の整備を支援している。 【令和5年度の実績】 (1) 地区防災計画策定連区							
	連 区 名							
	本地連区、古瀬戸連区、原山台							
指標	単位	指標値						
		R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値		
		住宅用火災警報器条例適合率	%	58.3	60.0	52.5	62.0	64.0
		救命講習受講者数	人	67,933	73,000	前年+2,174	76,000	79,000
地区防災計画策定数	連区	3	7	前年+3	9	11		
実施結果 今後の方針等	住宅用火災警報器設置促進に係る訪問調査・指導や、救命講習等による応急手当普及啓発を実施し、火災・救急予防の普及啓発を図った。 また、地域特性に応じた地区防災計画の策定や防災訓練を支援し、地域防災力の向上を図った。 引き続き、火災予防・防災指導に努め、地域防災力の向上を図っていく。							

9 款 消防費

【総務課】

事業名	消防・救急装備管理					
総合計画の位置付け	③-4h ③-4g					
事業概要	複雑多様化する災害に対応するため、隊員の知識・技術の向上を図るとともに、各種消防資機材の維持管理を行った。また、救命率を向上させるため、救急救命士を養成するとともに、各種研修制度(検討会、検証会)を通じ、継続的に救急救命士のスキルアップを図った。					
事業費	一般会計 09 款 01 項 01 目 常備消防費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	151,972,000 円	57,230,000 円	57,880,165 円	56,073,927 円	0 円	1,806,238 円
主な実施内容	車両、資機材修理整備 愛知県消防学校、消防大学校派遣等 救急救命士の教育(養成含む) 消防・救助・救急隊員教育					5,706,267 円 3,201,375 円 2,030,350 円 390,850 円

【総務課】

事業名	消防団装備管理					
総合計画の位置付け	③-4h ③-4i					
事業概要	消防団を充実強化し、地域防災力の向上を図るため、消防団員が消防活動するために必要な資機材や、活動の拠点となる分団詰所の整備をした。					
事業費	一般会計 09 款 01 項 02 目 非常備消防費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	154,289,000 円	27,319,000 円	28,668,080 円	27,020,406 円	0 円	1,647,674 円
主な実施内容	消防団退職報奨金 分団詰所、車両及び資機材等整備 消防団活動装備消耗品 消防団装備の基準に伴う整備(防火衣) 水南分団排水施設工事(浄化槽下水切替え)					4,717,000 円 2,197,809 円 4,129,959 円 1,522,400 円 1,191,300 円

【総務課】

事業名	消防装備整備					
総合計画の位置付け	③-4h					
事業概要	複雑多様化する災害に対して、迅速・的確に対応できるよう、車両、資機材の消防装備を整備した。					
事業費	一般会計 09 款 01 項 03 目 消防施設費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	372,952,000 円	40,663,000 円	63,336,725 円	62,235,522 円	0 円	1,101,203 円
主な実施内容	CD-I 型消防ポンプ自動車(品野台分団車) 広報 62 号車 小型動力ポンプ C-1 級(幡山分団、白岩町自警団) ホース洗浄機 空気呼吸器一式 救命ボート					23,045,000 円 3,180,870 円 3,267,000 円 2,420,000 円 2,101,220 円 2,722,500 円

9 款 消防費

【総務課】

事業名	消防水利整備					
総合計画の位置付け	③-4h 行政-b					
事業概要	消防水利を充実させるため、消火栓・防火水槽の設置及び維持管理をした。					
事業費	一般会計 09 款 01 項 03 目 消防施設費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	94,692,000 円	29,217,000 円	29,217,000 円	22,178,428 円	0 円	7,038,572 円
主な実施内容	消火栓設置費負担金 消火栓維持管理費負担金 防火水槽耐震化				5,736,500 円 11,942,041 円 4,070,000 円	

10 款 教育費

【学校教育課】

事業名	小中一貫教育推進						
総合計画の位置付け	②-2b ②-2d、②-3a						
事業概要	義務教育 9 年間を見通した教育目標を定め、連続性・系統性に配慮した教育を行うことで、児童生徒の「確かな学力」の定着や向上を図るとともに、小中学校相互に乗り入れ授業を行うことで、児童生徒への理解を深め、発達段階に応じたきめ細かい指導を行った。						
事業費	一般会計 10 款 01 項 04 目 教育指導費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	7,830,000 円	2,534,000 円	2,534,000 円	1,503,853 円	0 円	1,030,147 円	
主な実施内容	非常勤講師（小中一貫）交通費 協働型課題解決学習 （会計年度任用職員 17,735,240 円）					557,070 円 946,783 円	
具体的な内容等	○中学校ブロック毎のテーマに沿った協働型課題解決学習 中学校ブロック内の小中学校が共通の目標の下、連携して児童生徒を育んでいく取組を行った。SDGs の視点を 取り入れながら、協働型課題解決学習を進めて確かな学力の向上につなげた。						
	中学校ブロック	テーマ					
	水無瀬	みんなの理想のまちづくり ～互いに知ろう とともに学ぶ未来の仲間～					
	南山	誰もがいのちかがやく、夢のあるまちづくりをめざして ～身近なところから社会的課題を見出し、仲間とともに解決する子どもの育成～					
	幡山	誰もが互いに認め合い、支えあえる地域を目指して －特別支援学校との交流及び共同学習の推進を通して－					
	品野	ずっと自慢できるまちづくり					
	光陵	感謝と思いやりの気持ちを素直に表せる子どもの育成 ～キャリア教育を軸とした取り組みを通して～					
	水野	ともに学ぼう 水野の仲間 ～見直そう 地域の防災～					
	にじの丘	にじ学ステップアップ・チャレンジ ～自分らしい生き方の実現を目指して～					
	瀬戸特別支援学校	特色ある活動を通した地域交流 ～小学校や中学校、高等学校、地域の方々～					
○乗り入れ授業 7 つの中学校ブロックにおいて、「乗り入れ授業」を実施するための後補充者として非常勤講師を配置した。 中学校教諭が小学校で専門教科の授業を行い、子どもたちの学ぶ意欲や中学校への期待感を高めた。 また、小学校教諭が中学校に出向き、子どもたちの成長の見守りや情報交換を行うなど、発達段階に応じたきめ細かい指導につなげた。							
○学校における支援（人員配置） 小中一貫教育の推進及び個別指導に対応するため、非常勤講師を 20 名配置した。							
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した児童生徒の割合（小 6）		%	79.0	84.0	78.3	87.0	90.0
「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した児童生徒の割合（中 3）		%	78.9	79.0	77.2	84.5	90.0
実施結果 ・ 今後の方針等		中学校ブロックが連携して協働型課題解決学習に取り組み、小中一貫教育を推進しており、小中学校双方の乗り入れ授業により、教員の理解が促進され、9 年間を見通した系統的な教育活動が定着してきた。今後も引き続き取組を推進していく。					

10 款 教育費

【学校教育課】

事業名	適応指導推進						
総合計画の位置付け	②-2d ②-2c、②-2g、②-2h、②-2k、②-2l						
事業概要	不登校児童生徒の相談・指導を行うことにより、社会的自立に資することを目的として、心理相談員やスクールカウンセラー、指導員等を活用して児童生徒一人ひとりに寄り添った支援を行った。また、保護者に対しても、学校巡回の心理相談員やスクールカウンセラーとの相談機会を設けるなど、子育ての悩み等を相談しやすい体制づくりを行った。						
事業費	一般会計 10 款 01 項 04 目 教育指導費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	33,852,000 円	11,308,000 円	14,446,000 円	12,811,584 円	0 円	1,634,416 円	
主な実施内容	小中学校心理相談事業 小学校心の相談事業 学級集団アセスメント調査手数料 子どもの居場所備品（パーテーション等） （会計年度任用職員 41,465,918 円）					1,632,000 円 2,965,000 円 6,019,200 円 256,960 円	
具体的な内容等	○適応指導教室（オアシス 21）の運営						
	事業	概要				実施回数	
	不登校児童生徒の 適応指導	不登校児童生徒の生活リズムや学習習慣の定着に向けた指導、指導員や他の通級児童生徒との交流、様々な体験学習を行う。					
	オアシス相談	心のアドバイザーによる教育相談を行う。				年 52 回	
	学校巡回相談	心のアドバイザーが各小学校を巡回して面接相談を行う。				小学校 16 校× 1 回	
	保護者懇談会	不登校児童生徒の保護者が、互いの悩みごとを共有したり、心のアドバイザーからのアドバイスを受ける。				年 3 回	
	不登校の調査・研究、 啓発活動	長期欠席児童・生徒の状況を集約し、定期的に市内各校に報告するとともに、いじめ・不登校対策推進協議会の開催や各研修会を実施する。				毎月	
	子育て講演会	希望する保護者を対象に、子育てに関する困りごとについて、事例を交えて講演し、相談への入り口の機会とする。				1 回	
	○スクールカウンセラーによる学校での相談（対象は児童生徒、保護者、教職員） 年間約 3,200 件の相談を受けており、相談内容としては、小学校では家庭、心身の健康・保健、発達障害等についてが多く、中学校では、友人関係、家庭、心身の健康・保健についてが多い。						
	○学級集団アセスメント（Q-U）の実施 学級集団アセスメント（Q-U）を年 2 回実施することにより、児童生徒一人ひとりについての理解と対応方法、学級集団の状態を客観的な視点から把握することができ、定期的に実施することで児童生徒の変容を把握することができる。						
	○子どもの居場所「せと“ここ”ほっとルーム」の開設 7 月から光陵中学校内へ、9 月から水無瀬、南山、にじの丘中学校内へ 4 つの機能（校内オアシス、学習支援、ほっとできる場所、相談・支援スペース）を備え、食事の提供も行う子どもの居場所を開設し、不登校児童生徒のみならず、子どもや家庭の困難の予防・早期発見等により、必要な支援へつなげていく。						
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
不登校である小学校児童の割合		%	2.1	1.2	2.5	0.9	0.6
不登校である中学校生徒の割合		%	6.8	5.1	7.9	4.3	3.5
スクールソーシャルワーカーの配置		ブロック	7	7	7	7	7
実施結果 ・ 今後の方針等	コロナ禍の影響もあり、全国的な不登校児童生徒の増加状況と同様、本市においても増加した。このことに対応するために、学級集団アセスメント調査（小 4～6 年、中 1～3 年）を年 2 回実施し、学級集団や個々の児童生徒の状況を客観的に把握することで教員の指導の方向性を検証した。 また、R5 年度から、一人ひとりの子どもの個性やペースが尊重され、子どもが安心して居心地よく過ごせる場所として、「せと“ここ”ほっとルーム」を 4 中学校内に開設し、不登校児童生徒のみならず、子どもや家庭の困難の予防や早期発見につなげている。 さらに、R5 年度から、スクールカウンセラーの増員、及びスクールソーシャルワーカーの一部を常勤化し、体制を強化することで、学校と家庭、関係機関とのネットワークの構築を行い、問題を抱える児童生徒がおかれた環境に働きかけるとともに、保護者や教職員等へ支援・相談・情報提供を行った。						

10 款 教育費

【学校教育課】

事業名	学校支援						
総合計画の位置付け	②-2d ②-2c、②-2g、②-2h、②-2k、②-2l						
事業概要	各学校の実情に応じ、学校生活において個別の支援を必要とする児童生徒をサポートすることを目的とし、特別支援教育支援員や学校サポーターの配置により児童生徒の学校生活の補助、スクールソーシャルワーカーの配置により学校・家庭・関係機関が連携し児童生徒が置かれている様々な環境への働き掛けなどを行い、児童生徒をサポートした。						
事業費	一般会計 10 款 01 項 04 目 教育指導費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	22,785,000 円	7,338,000 円	7,382,239 円	6,493,439 円	0 円	888,800 円	
主な実施内容	学校サポーター謝礼 小学校運動促進事業委託費 (会計年度任用職員：特別支援教育支援員 報酬 26,690,237 円)				5,337,980 円 150,000 円		
具体的な内容等	○学校における支援（人員配置）						
	配置	概要				人数	
	特別支援教育支援員	障害による教育上特別の支援を必要とする児童等の学校生活の補助を行うため、特別支援教育支援員を配置した。				17 名	
	学校サポーター	児童生徒の学校生活の補助を行うため、学校サポーターを配置した。				71 名	
	○特別支援教育の推進 特別支援学級や通常学級で支援を必要としている児童生徒は、年々増加傾向にあり、特別支援教育支援員を配置することで、児童生徒一人ひとりが充実した学校生活を送ることができる環境を整える。						
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
特別支援教育支援員の数		人	16	18	17	20	23
実施結果 今後の方針等	学校生活において個別の支援を必要とする児童生徒をサポートする特別支援教育支援員および学校サポーターを引き続き配置した。学校サポーターについては、登録者も増え、学校の希望に沿って配置している。また、学校における合理的配慮のため、安心して学校生活ができるよう保護者等との調整を行った。						

10 款 教育費

【学校教育課】

事業名	コミュニティ・スクール推進						
総合計画の位置付け	②-3f ②-2f、②-2g、②-2h、②-3a、②-3g						
事業概要	地域におけるゆるやかなネットワークを整え、子どもたちの未来創造に向け新しい教育環境づくりを行った。地域連携担当教職員や地域学校協働活動推進員が連携の窓口となり、学校と地域の双方向の連携・協働を行い、教育目標達成に向けた取組を行った。						
事業費	一般会計 10 款 01 項 04 目 教育指導費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	25,299,000 円	3,484,000 円	3,484,000 円	3,417,609 円	0 円	66,391 円	
主な実施内容	地域学校協働活動推進員謝礼 地域未来塾 (会計年度任用職員 2,836,872 円) (学校運営協議会委員報酬 1,269,000 円)					1,209,123 円 2,110,863 円	
具体的な内容等	○コミュニティ・スクールの設置 本市のコミュニティ・スクールは、学校運営協議会と地域学校協働本部を同時に設置することとしており、令和5年度の幡山中学校ブロックへの設置で、5 中学校ブロック（11 小学校、5 中学校、2 特別支援学校）に設置を完了した。						
	設置中学校ブロック		設置学校名		設置完了年		
	水無瀬中学校		水無瀬中学校、陶原小学校、長根小学校		長根小（R 元） 水無瀬中、陶原小（R2）		
	南山中学校		南山中学校、效範小学校、水南小学校、東山小学校		R4		
	幡山中学校		幡山中学校、幡山東小学校、幡山西小学校		R5		
	光陵中学校		光陵中学校、原山小学校、萩山小学校、八幡小学校、瀬戸特別支援学校、瀬戸特別支援学校光陵校舎		R3		
	にじの丘中学校		にじの丘中学校、にじの丘小学校		R2		
	○地域学校協働活動推進員の配置（設置校に各 2 名程度） コミュニティ・スクールを円滑に行うため地域学校協働活動推進員を配置しており、地域連携担当教職員とともに、地域と学校の連携・協働の推進のための協議会の運営と協働活動の調整を行った。						
	○地域未来塾 地域学校協働活動の一つとして、中学生を対象に、家庭での学習が困難だったり、学習習慣が十分に身につけていなかったりする生徒への学習支援を、大学生や教員経験者などの協力により 4 中学校で実施した。 南山中学校、水無瀬中学校ブロックでは、開催場所を公民館として調整を行い、地域とともに開催した。						
	開催学校		開催回数		学生サポーター等支援者数		
水無瀬中学校		2 回		4 名			
南山中学校		25 回		20 名			
光陵中学校		37 回		19 名			
にじの丘中学校		2 回		28 名			
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
コミュニティ・スクールが設置された中学校ブロック数		ブロック	4	5	5	6	7
実施結果 今後の方針等		コミュニティ・スクールを中学校ブロック毎に設置するための準備をすることは、地域と学校が共通の目標を持ち、新しい教育環境づくりを行うこととなる。設置は順次進められており、令和5年度で5 中学校ブロックへの設置を完了した。また、地域学校協働活動の一つとして実施する地域未来塾は、学生や教員経験者の協力を得て、4 中学校で開催することができた。今後も全中学校ブロックへのコミュニティ・スクール設置に向けて取り組んでいく。					

10 款 教育費

【学校教育課】

事業名	せと・まるっとキャリア教育推進					
総合計画の位置付け	②-2a ①-1f、②-2b					
事業概要	瀬戸市の児童生徒が健全な人生観、社会観、仕事観を持ち、進路を主体的に決定していく力を育むためのキャリア教育を推進する環境づくりを進めた。					
事業費	一般会計 10 款 01 項 04 目 教育指導費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	12,000,000 円	4,000,000 円	4,000,000 円	4,000,000 円	0 円	0 円
主な実施内容	瀬戸キャリア教育推進協議会負担金					4,000,000 円

10款 教育費

【教育政策課】

事業名	小学校施設整備					
総合計画の位置付け	②-2b					
事業概要	児童の学習環境を維持、向上させるため、校舎の改修、増築等を行った。また、施設の長寿命化のために必要な工事等を実施した。					
事業費	一般会計 10 款 02 項 03 目 学校建設費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	3,354,212,000 円	1,000,204,000 円	989,617,000 円	848,454,721 円	137,414,966 円	3,747,313 円
主 な 実 施 内 容	水野小学校校長寿命化改良工事（Ⅰ期）				353,446,539 円	
	幡山東小学校校長寿命化改良工事（Ⅰ期）				362,819,737 円	
	幡山東・西陵小学校屋内運動場トイレ改修工事設計業務委託				3,727,900 円	
	水南小学校空調設備更新 工事				6,922,300 円	
	幡山東小学校屋内運動場トイレ改修 工事				18,782,437 円	
	下品野小学校空調設備更新 工事				7,648,300 円	
	西陵小学校屋内運動場トイレ改修 工事				18,840,863 円	
	效範小学校校長寿命化改良工事設計業務委託				15,242,700 円	
	陶原小学校屋外給水管更新工事				12,430,000 円	
にじの丘学園学級増対応備品等				13,175,800 円		
具 体 的 な 内 容 等	長寿命化のために必要な校舎の設計業務及び工事を行った。 老朽化した管理室の空調設備更新工事を行った。 衛生環境向上及びバリアフリー化のため、屋内運動場トイレを改修した。 今後も引き続き学校環境整備を計画的に実施し学習環境の維持、向上に努める。					
	工事	内容			実施場所	
	修繕	・ 築 40～50 年以上経過した建物の小規模修繕を行うもの			各小学校校舎、体育館、プール等	
	長寿命化改良 （大規模改修）	・ 学校施設の長寿命化のため、工事に必要な設計を行うもの			效範小学校校舎	
		・ 学校施設の長寿命化のため、工事を行うもの			水野小学校校舎 幡山東小学校校舎	
	その他整備	・ トイレの洋式化、乾式化及びバリアフリースイートの整備に 必要な設計業務及び工事を行うもの			幡山東小学校屋内運動場 西陵小学校屋内運動場	
		・ 老朽化した管理室の空調設備更新工事を行うもの			水南小学校 下品野小学校	
	委託・工事 （繰越となってい るもの）	・ 老朽化したプール槽の防水改修工事を行うもの			陶原小学校	
		・ 老朽化した管理室の空調設備更新工事を行うもの			陶原小学校 品野台小学校	
		・ 教育環境向上のため、照明の LED 化改修工事を行うもの			陶原小学校 水南小学校 西陵小学校	
・ トイレの洋式化を行うもの			陶原小学校屋内運動場			
・ トイレの洋式化、乾式化及びバリアフリースイートの整備 工事を行うもの			下品野小学校屋内運動場			
指 標	単位	指標値				
		R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
大規模改修工事（長寿命化改修工事）済校数	校	2	2	2	4	5
実 施 結 果 今 後 の 方 針 等	各小学校において、長寿命化に必要な設計業務や工事を実施した。また、老朽化した空調設備の更新及びバリアフリー化のためのトイレ改修を実施した。今後も引き続き学校環境の整備を計画的に実施していく。					

10 款 教育費

【教育政策課】

事業名	中学校施設整備						
総合計画の位置付け	②-2b						
事業概要	児童の学習環境を維持、向上させるため、校舎の改修、増築等を行った。また、施設の長寿命化のために必要な工事等を実施した。						
事業費	一般会計 10 款 03 項 03 目 学校建設費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額 (3 次年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	233, 547, 000 円	132, 417, 000 円	209, 142, 000 円	136, 560, 608 円	54, 378, 000 円	18, 203, 392 円	
主な実施内容	品野中学校外 2 校屋内運動場トイレ改修工事設計業務委託 水無瀬中学校トイレ改修工事 水無瀬中学校空調設備更新工事 水無瀬中学校屋内運動場トイレ改修工事 子どもの居場所支援整備工事（水無瀬、南山、光陵、にじの丘）					6, 123, 984 円 65, 635, 692 円 7, 556, 976 円 28, 346, 132 円 19, 250, 000 円	
具体的な内容等	衛生環境向上のため、校舎及び屋内運動場トイレの洋式化、乾式化及び多目的トイレの整備工事に必要な設計業務及び工事を行った。 子どもの居場所づくり（「せと“ここ”ほっとルーム」を開設）に必要な環境整備を行った。 今後も引き続き学校環境整備を計画的に実施し学習環境の維持、向上に努める。						
	工事	内容				実施場所	
	修繕	・ 築 40～50 年以上経過した建物の小規模修繕を行うもの				各中学校校舎、体育館、プール等	
	その他整備	・ トイレの洋式化、乾式化及びバリアフリートイレの整備に必要な設計を行うもの				品野中学校屋内運動場	
		・ トイレの洋式化及び乾式化整備に必要な設計を行うもの				光陵中学校屋内運動場	
		・ バリアフリートイレの整備に必要な設計を行うもの				幡山中学校屋内運動場	
		・ トイレの洋式化、乾式化及びバリアフリートイレの整備工事を行うもの				水無瀬中学校屋内運動場	
委託・工事（繰越となっているもの）	・ トイレの新設及びバリアフリートイレの整備工事を行うもの				水無瀬中学校 南山中学校 光陵中学校 にじの丘中学校		
	・ 老朽化した管理室の空調設備更新工事を行うもの				南山中学校屋内運動場 南山中学校 水野中学校		
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
大規模改修工事（長寿命化改修工事）済校数		校	2	2	2	2	2
実施結果 今後の方針等	各中学校において、トイレ改修に必要な設計業務、特別支援学級の環境整備を実施した。今後も引き続き学校環境の整備を計画的に実施していく。						

10 款 教育費

【まちづくり協働課】

事業名	地区公民館事業運営委託					
総合計画の位置付け	③-5a ③-3d、③-3c、③-3h					
事業概要	地区公民館の日常の事業運営を各地区公民館に委託し、地域の市民で構成される地区公民館運営委員により運営を行うため、事業及び運営委託費、事務協力員配置委託費等を支出した。					
事業費	一般会計 10 款 05 項 02 目 地区公民館費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	168,419,000 円	35,298,000 円	35,741,000 円	35,740,400 円	0 円	600 円
主な実施内容	地区公民館事業運営委託 地区公民館事務協力員配置委託					14,000,000 円 21,740,400 円

【スポーツ課】

事業名	体育施設整備					
総合計画の位置付け	②-2j ②-1i、②-3g、③-1a、③-5a、③-5c					
事業概要	利用者の利便性を向上させるため、市民がより快適・安全に利用できるようスポーツ施設を整備した。					
事業費	一般会計 10 款 06 項 03 目 体育施設費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	354,458,000 円	167,831,000 円	188,290,997 円	181,667,937 円	0 円	6,623,060 円
主な実施内容	瀬戸市体育館電気設備更新工事 瀬戸市民体育館第一競技場屋根雨漏り改修工事 市民プールプールサイド補修工事 市民プール下水道改修工事 市民公園弓道場耐震改修工事 瀬戸市体育館非常用放送設備更新工事 南公園グラウンド照明設備LED化及び高圧電気設備更新工事 瀬戸市第二体育館床修繕工事					1,870,000 円 3,410,000 円 6,035,700 円 18,630,700 円 18,410,700 円 3,410,000 円 98,659,000 円 2,739,000 円

国民健康保険事業特別会計

【国保年金課】

事業名	疾病予防 [糖尿病性腎症重症化予防事業等]						
総合計画の位置付け	③-1a ③-1b、③-1c、③-1d						
事業概要	糖尿病に起因する腎不全や人工透析への移行を防止するため、糖尿病性腎症重症化予防事業を実施した。 また、若年世代の健診（生活習慣病予防健診）の実施、国民健康保険被保険者のがん検診自己負担金の助成により、健康増進や医療費適正化の促進を図った。						
事業費	国民健康保険事業特別会計 04 款 01 項 01 目 疾病予防費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	79,536,000 円	33,431,000 円	33,431,000 円	26,376,170 円	0 円	7,054,830 円	
主な実施内容	生活習慣病予防健診 がん検診自己負担金助成 糖尿病性腎症重症化予防事業				4,487,504 円 3,803,500 円 4,110,340 円		
具体的な内容等	生活習慣病予防健診						
	短期人間ドック受診者数				176 人		
	がん検診自己負担金助成						
	がん検診等受診者数（うち国民健康保険被保険者）						
	胃がん検診				1,418 人		
	大腸がん検診				2,314 人		
	子宮頸がん検診				572 人		
	肺がん検診				2,711 人		
	肝炎ウイルス検診				0 人		
	合計受診者				7,015 人		
	糖尿病性腎症重症化予防事業						
	受診勧奨者数 （健診結果が基準値以上の受診勧奨者のうち、医療機関に受診した者の数）				28 人のうち 22 人		
	保健指導者数	個別支援				14 人	
		グループ支援				前期 15 人	
						後期 13 人	
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
個別指導等で保健指導を受けた者の、検査数値の維持改善割合		%	82.6	37	75.0	40	42
実施結果 ・ 今後の方針等	令和 5 年度における検査数値の維持改善割合は、計画値以上の成果を得ることができた。 しかし、本市において、糖尿病を罹患している者の割合は、増加傾向にあり県と比較すると高い有病率となっている。そのため、今後もかかりつけ医と連携を図りながら、保健指導を実施していく必要がある。 また、国保加入者のうち 30 歳代を対象にした短期人間ドックの実施やがん検診等の自己負担に対する助成を行うことで、一人でも多くの方が健診（検診）を受診することができ、受診することで健康に対する意識の向上に繋がることから、今後も健康課と連携を図りながら、健診（検診）の周知を図っていく。						

介護保険事業特別会計

【高齢者福祉課】

事業名	介護予防・生活支援サービス〔介護予防・日常生活支援総合事業〕						
総合計画の位置付け	③-1e ③-2a、③-2d						
事業概要	従来の介護予防給付から地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）への移行に伴い、地域の実情に応じた多様なサービス（生活支援訪問サービス、生活支援通所サービス）を提供することにより、要支援者等に対する効果的な支援を行った。						
事業費	介護保険事業特別会計 03 款 01 項 01 目 介護予防・生活支援サービス事業費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額（3 か年）	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	1, 024, 749, 000 円	380, 000, 000 円	383, 200, 000 円	375, 012, 662 円	0 円	8, 187, 338 円	
主な実施内容	介護予防・生活支援サービス事業 【内訳】介護予防サービス：342, 524, 911 円 生活支援サービス：32, 487, 751 円				375, 012, 662 円		
具体的な内容等	介護予防訪問サービスは、ホームヘルパーが訪問し、身体介護や生活援助を行う。 生活支援訪問サービスは、ホームヘルパーおよび介護予防・生活支援員が訪問し、利用者とともに生活援助を行い、自立に向けた生活習慣の改善を図る。 介護予防通所サービスは、施設にて食事、排せつ、入浴等日常生活上の介護や、生活機能の維持向上のための体操等を行。日帰りで行う。 生活支援通所サービスは、施設にて心身機能の維持向上のための体操等を行う。 介護予防サービス						
	介護 予 防	区分	内容			年間利用件数	
		訪問	今まで使用していた介護保険の手引きをより分かりやすいように一新した。引き続き介護予防サービスを必要とする方に利用されるよう案内していく。			2, 527	
		通所	今まで使用していた介護保険の手引きをより分かりやすいように一新した。引き続き介護予防サービスを必要とする方に利用されるよう案内していく。			10, 281	
	生活 支 援	生活支援サービス					
区分		内容			年間利用件数		
訪問		今まで使用していた介護保険の手引きをより分かりやすいように一新した。引き続き生活支援サービスを必要とする方に利用されるよう案内していく。			2, 381		
通所		今まで使用していた介護保険の手引きをより分かりやすいように一新した。引き続き生活支援サービスを必要とする方に利用されるよう案内していく。			688		
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
生活支援訪問サービス年間利用件数		件	2, 691	3, 300	2, 381	3, 400	3, 500
生活支援通所サービス年間利用件数		件	541	200	688	210	220
実施結果・今後の方針等	介護予防・日常生活支援総合事業の生活支援サービス利用者は、令和5年度については、いったん微減となったが、制度が始まって以降は増加傾向となっている。令和6年度以降も引き続き、介護保険の手引きを事業所等に配布し、窓口等で説明するなど適切な介護サービスの利用を促すとともに、要支援者等に対する効果的な支援を行う。						

介護保険事業特別会計

【高齢者福祉課】

事業名	介護予防普及啓発〔介護予防・日常生活支援総合事業〕						
総合計画の位置付け	③-2a ③-1e、③-2d						
事業概要	名古屋学院大学と連携した「シルバー世代のスポーツ健康カレッジ」及び民間事業者・NPO 法人等と連携した「大人の充活！ワンコイントレーニング」、瀬戸歯科医師会、愛知県歯科衛生士会、地域包括支援センターが地域連携を図り「介護予防（口腔）教室」を開催するなど、地域資源を活用した介護予防に取り組んだ。						
事業費	介護保険事業特別会計 03 款 02 項 01 目 一般介護予防事業費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	13, 473, 000 円	4, 311, 000 円	4, 311, 000 円	3, 953, 400 円	0 円	357, 600 円	
主な実施内容	シルバー世代のスポーツ健康カレッジ委託料 大人の充活！ワンコイントレーニング委託料 介護予防・日常生活支援総合事業普及啓発用パンフレット作成 介護予防教室（口腔）委託料					1, 300, 000 円 1, 668, 000 円 185, 900 円 743, 400 円	
具体的な内容等	・「大人の充活！ワンコイントレーニング」は、フレイル予防を目的に、運動機能の向上、栄養の改善、認知機能の低下予防に向けた教室を実施した。（教室開催数 138 回 参加者数のべ 1, 243 人）						
	・「シルバー世代のスポーツ健康カレッジ」は、名古屋学院大学と連携し、スポーツ健康学の専門家による健康運動教室、水中運動教室を実施した。						
	シルバー世代のスポーツ健康カレッジ						
	開講日	内容	教室参加者数	教室実施回数			
	前期	名古屋学院大学瀬戸キャンパス内運動施設を利用した運動プログラムを実施	20 名	運動 6 回 水中運動 6 回			
	後期	名古屋学院大学瀬戸キャンパス内運動施設を利用した運動プログラムを実施	27 名	運動 6 回 水中運動 6 回			
具体的な内容等	・介護予防口腔教室は口腔機能の維持、向上を目指し、本年より新たに口腔ダンス（大人の本気ダンス）を取り入れ、感染対策を徹底しながらに市内 7 か所の地域包括支援センターを中心に 2 年ぶりの開催となった。（教室開催数 7 回（7 包括× 3 日間開催） 参加者数実人員 71 人 のべ 172 人）						
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
介護予防教室（口腔）開催数		回	7	7	7	7	7
大人の充活！ワンコイントレーニング開催数		回	132	144	138	144	144
大人のスポーツ健康カレッジ参加者数		人	69	90	47	90	90
実施結果・今後の方針等	「口腔教室」は地域型全包括支援センター（7 か所）においてコロナ禍後、口腔内視診を再開して実施。「大人の充活！ワンコイントレーニング」については、前期講座、後期講座ともに予定通り実施できたが、参加者不足により、前期講座、後期講座ともに 1 講座中止となった。「スポーツ健康カレッジ」は前期講座、後期講座ともに開催できた。今後も地域資源を活用し、様々な介護予防を身近な地域で提供し、参加者の多様化するニーズに対応できるよう、事業を実施していく。						

介護保険事業特別会計

【高齢者福祉課】

事業名	地域介護予防活動支援						
総合計画の位置付け	③-2a ③-1e、③-3e、③-2d						
事業概要	地域が主催する講座に介護予防の専門家を派遣し、身近な地域で介護予防に取り組む環境づくりを行った。地域の介護現場や通いの場などで活躍する高齢者人材を育成するため「元気高齢者サポーター養成講座」を実施した。市内在住で65歳以上であれば身体状況に関わらず、誰でも参加できる通いの場を市内3か所（新郷、萩殿、菱野台）で開催した。						
事業費	介護保険事業特別会計 03 款 02 項 01 目 一般介護予防事業費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	28,482,000 円	7,052,000 円	7,052,000 円	6,650,632 円	0 円	401,368 円	
主な実施内容	地域はつらつ講座 委託料（7 地域包括支援センター） 元気高齢者サポーター養成講座委託料 サロン・まごころ（通いの場事業）委託料					100,000 円 195,000 円 6,355,632 円	
具体的な内容等	○地域はつらつ講座 地域の組織（老人クラブ、サロンなど）や企業から依頼を受けて、包括が講師として出向くこと。講座の内容は介護保険の制度の話や介護予防についてなど。 【実績】						
	講座実施件数（参加者数）		20 件（363 人）				
	○元気高齢者サポーター養成講座 地域の介護現場や通いの場などで活躍する高齢者人材を育成を行う。 【実績】						
	講座実施件数（参加者数）		1 件（16 人）				
	○サロン・まごころ 高齢者の年齢や心身の状況等によって分け隔てることなく誰でも一緒に参加することができる通いの場を充実させることにより、地域において自立支援に資する取り組みを推進し、また、要介護状態になっても生きがいをもって生活できる地域を構築することにより介護予防を推進する。 【実績】						
	令和5年度		通いの場				
			結（新郷）	ひだまり（萩殿）	ふれ・愛（菱野台）		
	実施回数		48	50	48		
	実人員		8	8	9		
	延人員		327	296	268		
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
サロン・まごころ年間参加者数		人	606	1,080	891	1,440	1,440
元気高齢者サポーター養成事業受講者数		人	14	20	16	20	20
実施結果・今後の方針等	「地域はつらつ講座」「元気サポーター養成講座」は前年度より微増したがほぼ横ばい。「サロン・まごころ」は利用者が1.5倍の増加となった。 事業の周知が行き届くよう、社会資源一覧等を活用し、市民への案内を強化していく。						

介護保険事業特別会計

【高齢者福祉課】

事業名	地域リハビリテーション活動支援					
総合計画の位置付け	③-2a ③-1a					
事業概要	身近な地域で介護予防に取り組む契機となるよう地域サロン等応援事業を実施し、介護予防に取り組む地域団体等へ講師派遣を行った。また、市内３か所で開催する通いの場へ作業療法士を派遣し介護予防を行った。					
事業費	介護保険事業特別会計 03 款 02 項 01 目 一般介護予防事業費					
	中期事業計画	当初予算	決算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	3,678,000 円	1,226,000 円	1,226,000 円	1,014,040 円	0 円	211,960 円
主な実施内容	地域サロン等報償費(41 回)					358,000 円
	陶生病院作業療法士派遣事業(71 回)					656,040 円

介護保険事業特別会計

【高齡者福祉課】

事業名	認知症総合支援						
総合計画の位置付け	③-2e ③-2a、③-2b						
事業概要	認知症になっても、できる限り住み慣れた地域で暮らしていけるよう、認知症初期集中支援チームにおいて認知症初期段階から積極的な支援を行うとともに、認知症地域支援推進員を配置し、医療・介護専門職と連携して認知症の方やその家族の支援を行った。						
事業費	介護保険事業特別会計 03 款 03 項 05 目 認知症総合支援事業費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	44,082,000 円	12,681,000 円	12,681,000 円	12,408,046 円	0 円	272,954 円	
主な実施内容	認知症初期集中支援チーム委託料					7,000,000 円	
	認知症初期集中支援チームサポート医報償費					562,600 円	
	認知症地域支援推進員委託料					4,032,000 円	
	認知症啓発チラシ作成費					240,460 円	
	認知症啓発チラシ広報折込手数料					157,986 円	
	認知症ケアパス作成費					297,000 円	
具体的な内容等	・ 認知症初期集中支援チームは認知症の早期診断、対応を目的とし、認知症サポート医、保健師または社会福祉士または介護福祉士などの多職種の医療と福祉の専門職で構成されたチームが対応した。						
	・ 認知症地域支援推進員（2 名）を配置し、認知症の方や家族への相談支援、認知症に関する普及啓発、支援機関との連携などを行った。						
	・ 認知症の方やその家族を支援するチラシ、手引書を作成し普及啓発を行った。						
	認知症初期集中支援チーム						
	区分		件数				
	症例数（新規）		14 件				
	症例会議数（新規）		33 回				
	モニタリング回数（新規）		81 回				
	認知症初期集中支援をする理由						
	・ 初期の段階から対応することで介護者の不安感、負担感の軽減が狙える。						
・ 認知症サポート医や精神科の医師に相談することで専門的な助言がもらえ、支援に繋げることができる。							
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
認知症高齢者への訪問回数（モニタリング回数）		回	45	60	96	60	60
認知症初期集中支援チームの症例会議数		回	19	23	38	23	23
実施結果・今後の方針等	R5 年度認知症初期集中支援チームでは、医療・介護専門職・認知症地域支援推進員が連携し 14 件の新規ケースの認知症初期段階からの支援を行った。認知症サポート医と包括支援センターが初期集中チームの支援のあり方を検討する合同会議を開催し、R6 年度から会議の開催効率化、コスト削減のため月 1 回オンライン会議へ変更した。また R6 年度より愛知医科大学病院精神科の医師がチーム員会議へ参加することとなった。今後とも、様々な地域の機関との連携を図り、高齢者等が認知症を発症した場合に、早期に対応できる体制を整備・拡大していく。						

介護保険事業特別会計

【高齢者福祉課】

事業名	高齢者見守りシステム構築						
総合計画の位置付け	③-2a ③-2e、③-2f、③-4h、③-4i						
事業概要	ひとり暮らし高齢者等の安否確認や認知症症状の早期発見のためのシステムを構築することにより、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできる「地域包括ケアシステム」の深化・推進を図ることを目的とし、ICTを活用したひとり暮らし高齢者等の世帯に機材を設置した。						
事業費	介護保険事業特別会計 04 款 01 01 目 保健福祉事業費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	53,688,000 円	16,746,000 円	16,746,000 円	15,746,012 円	0 円	999,988 円	
主な実施内容	高齢者見守りシステム体制整備事業 災害時支援台帳兼高齢者世帯票整備事業 (高齢者見守りシステム体制整備事業補助金 457,660 円)					13,766,012 円 1,980,000 円	
具体的な内容等	ICT を活用したひとり暮らし高齢者等の安否確認や認知症症状の早期発見のためのシステムを構築し、ひとり暮らし高齢者等の世帯に機材を設置し、日常生活を通じて見守りを行った。						
	・ひとり暮らし高齢者等の世帯に機材（冷蔵庫の開閉に基づき行う見守り事業）を設置（設置数 72 件） ・導入費用を市が負担し、その後の管理費用（通信費）を利用者が負担。 ・高齢者見守りシステム体制整備事業補助金は、上記冷蔵庫システム管理費の補助をするものであり、居住支援事業利用の設置者および高齢者世話付き住宅の設置者のみを対象とする補助金 ・高齢者見守りシステム体制整備事業補助金利用者 40 人 457,660 円 災害時支援台帳兼高齢者世帯票整備事業は、この台帳を電子データ化し、「瀬戸旭も一やっこネットワーク」と連携させ、災害時等に備えて情報登録するもの。						
指 標		単位	指標値				
			R4 実績値	R5 計画値	R5 実績値	R6 計画値	R7 計画値
見守りシステム登録件数		件	60	110	72	120	130
実施結果 今後の方針等	見守りシステム登録件数が、伸び悩んでいる。過去、旧緊急通報装置利用者に周知したが効果が得られなかったため、今後は独居高齢者を対象に周知するなど登録者の増加を目指す。						

水道事業会計

【水道課】

【水環境】

事業名	水道老朽管布設替					
総合計画の位置付け	②-5h					
事業概要	総延長で 760 km超に及ぶ水道管路の老朽化に対応するため、計画的に更新を行った。					
事業費	水道事業会計 01 款 01 項 01 目 整備事業費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額 (3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1, 522, 800, 000 円	231, 980, 000 円	295, 442, 300 円	239, 941, 900 円	43, 560, 000 円	11, 940, 400 円
主 な 実 施 内 容	下水道関連上松山町 1・2 丁目地区配水管布設替その 1 工事	工事延長 L=350m				52, 594, 300 円
	下水道関連上松山町 1・2 丁目地区配水管布設替その 2 工事	工事延長 L=365m				49, 470, 300 円
	下水道関連池田町地区配水管布設替工事	工事延長 L=379m				69, 028, 300 円
	国道 155 号配水管布設替工事	工事延長 L=56m				6, 123, 700 円
	窯町二又池線外老朽管布設替工事 (R4→R5 繰越分)	工事延長 L=232m				62, 725, 300 円
	東松山減圧弁老朽管布設替工事 (R5→R6 繰越分)	工事延長 L=26m				0 円
	(翌年度繰越額 43, 560, 000 円)					

下水道事業会計

【下水道課】

事業名	西部処理区管渠整備					
総合計画の位置付け	②-5j ②-5g					
事業概要	瀬戸市公共下水道事業計画に基づき下水道を整備するため、西部処理区域内の管渠工事を行った。					
事業費	下水道事業会計 01 款 01 項 01 目 管路建設費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	2, 875, 500, 000 円	882, 000, 000 円	836, 944, 000 円	797, 006, 557 円	0 円	39, 937, 443 円
主 な 実 施 内 容	上松山町地区污水管渠その 1 工事		(工事延長 L=1, 301m)		108, 577, 700 円	
	上松山町地区污水管渠その 2 工事		(工事延長 L=1, 243m)		82, 380, 100 円	
	瀬戸川右岸污水 1 号幹線 2 期工事		(工事延長 L=89m)		103, 918, 100 円	
	今林町地区 (池田町) 污水管渠工事		(工事延長 L=966m)		88, 048, 400 円	
	今林町地区 (石田町) 舗装復旧その 1 工事		(舗装工 A=8, 870 m ²)		57, 181, 300 円	
	今林町地区 (石田町) 舗装復旧その 2 工事		(舗装工 A=8, 764 m ²)		64, 831, 800 円	
	今林町地区 (池田町) 舗装復旧その 1 工事		(舗装工 A=6, 182 m ²)		43, 011, 100 円	
	今林町地区 (池田町) 舗装復旧その 2 工事		(舗装工 A=5, 175 m ²)		31, 202, 600 円	

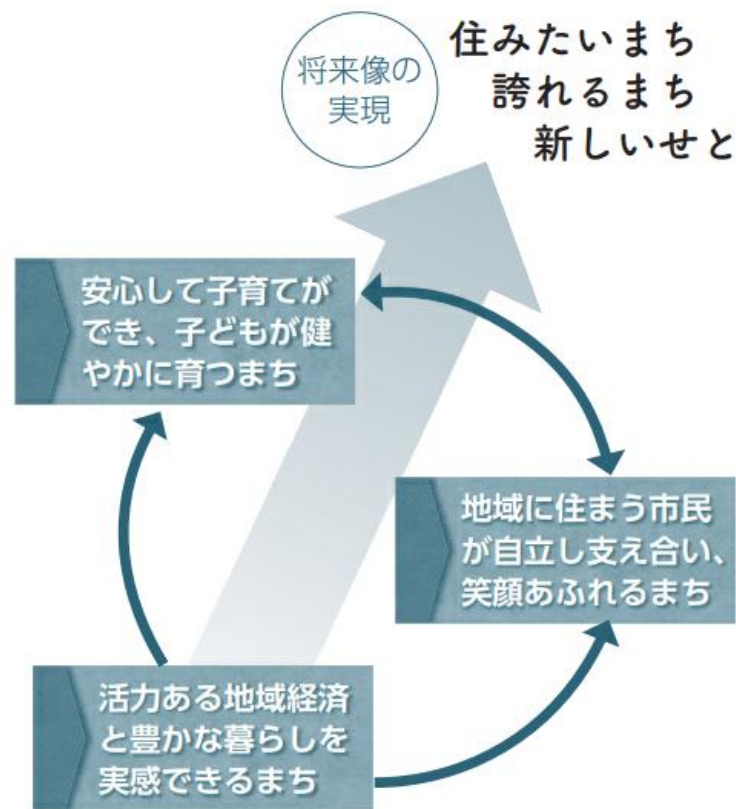
【下水道課】

【下水道課】

事業名	西部浄化センター整備					
総合計画の位置付け	②-5j ②-5g					
事業概要	面整備区域拡張による汚水量の増加に対応するため、水処理施設の増設が必要となり、4-1 系水処理施設の建設工事を行った。					
事業費	下水道事業会計 01 款 01 項 03 目 処理場建設改良費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	4, 100, 000, 000 円	1, 080, 000, 000 円	987, 000, 000 円	551, 000, 000 円	436, 000, 000 円	0 円
主な実施内容	瀬戸市公共下水道西部浄化センター建設工事 (前年度繰越)					52, 000, 000 円
	瀬戸市公共下水道西部浄化センター建設工事 (土木建築工事)					292, 000, 000 円
	(翌年度繰越額 198, 000, 000 円)					
	瀬戸市公共下水道西部浄化センター建設工事 (機械電気工事)					207, 000, 000 円
	(翌年度繰越額 238, 000, 000 円)					

3 第6次瀬戸市総合計画における成果説明

第6次瀬戸市総合計画では、将来像「住みたいまち 誇れるまち 新しいせと」を実現するために3つの都市像を掲げ、各都市像を達成するための政策を展開しています。総合計画の推進にあたり、分野横断的な政策を展開することにより、将来像・都市像の実現を目指します。



<都市像①> 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

多種多様な製造業を中心とする地域産業の活性化、次世代産業や新産業の創出、伝統産業の観光資源としての活用などにより地域経済の振興や雇用の創出、企業活動の活性化を目指します。

また、都市基盤の整備などによって、生活における利便性や暮らしの豊かさを市民が実感できるまちを目指します。

<都市像②> 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

誰もが子育てしやすい環境づくりや、様々な世代の市民が子育てに関わる地域づくりなどに取り組み、ライフステージに応じた切れ目のない支援体制を確立して、安心して子育てができるまちを目指します。

また、魅力ある学校教育の実現によって、子どもが様々な人とつながり支えられながら、自分らしく、生き抜く力を持って健やかに成長していくことができるまちを目指します。

<都市像③> 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

第5次瀬戸市総合計画を通して培ってきた地域力や市民活動をはじめとする市民力を活かし、市全体で超高齢社会を支えるシステムを構築します。

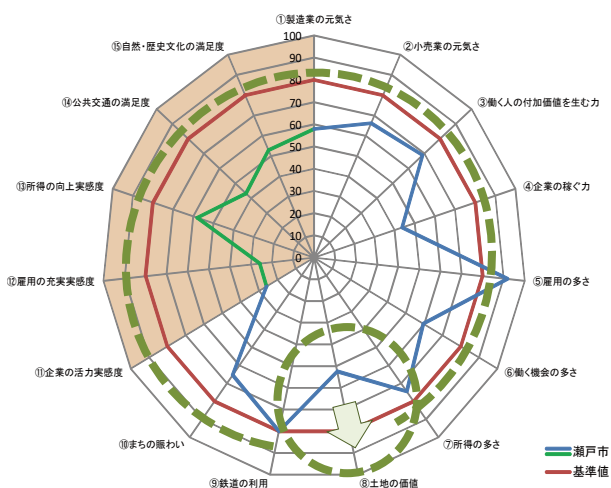
また、地域や市民が協働して課題の解決に取り組み、安全・安心で、誰もがいきいきと心豊かに、笑顔で暮らしていくことができるまちを目指します。

令和5年度は、第6次瀬戸市総合計画の中から重点的に取り組む事業として13政策・36施策に係る事業を抽出し、その成果等についてとりまとめました。

<評価指標※>

※将来像を実現するために掲げられた3つの都市像の達成状況を明らかにするもの。

統計調査などから得られる「都市の実情を示す指標」とアンケート調査に基づく「市民の実感を示す指標」を組み合わせ、都市像ごとにバランスよく、かつ、近隣や県内他市と比較しても優れた水準となることを目指します。



将来像

「住みたいまち 誇れるまち 新しいせと」
を実現するため

都市像ごとの評価指標により
現状と課題を明らかにする

重点的に取り組むべき
政策・施策を抽出して実施

将来像

住みたいまち 誇れるまち 新しいせと

都市像 ①

政策

政策

政策

都市像 ②

政策

政策

政策

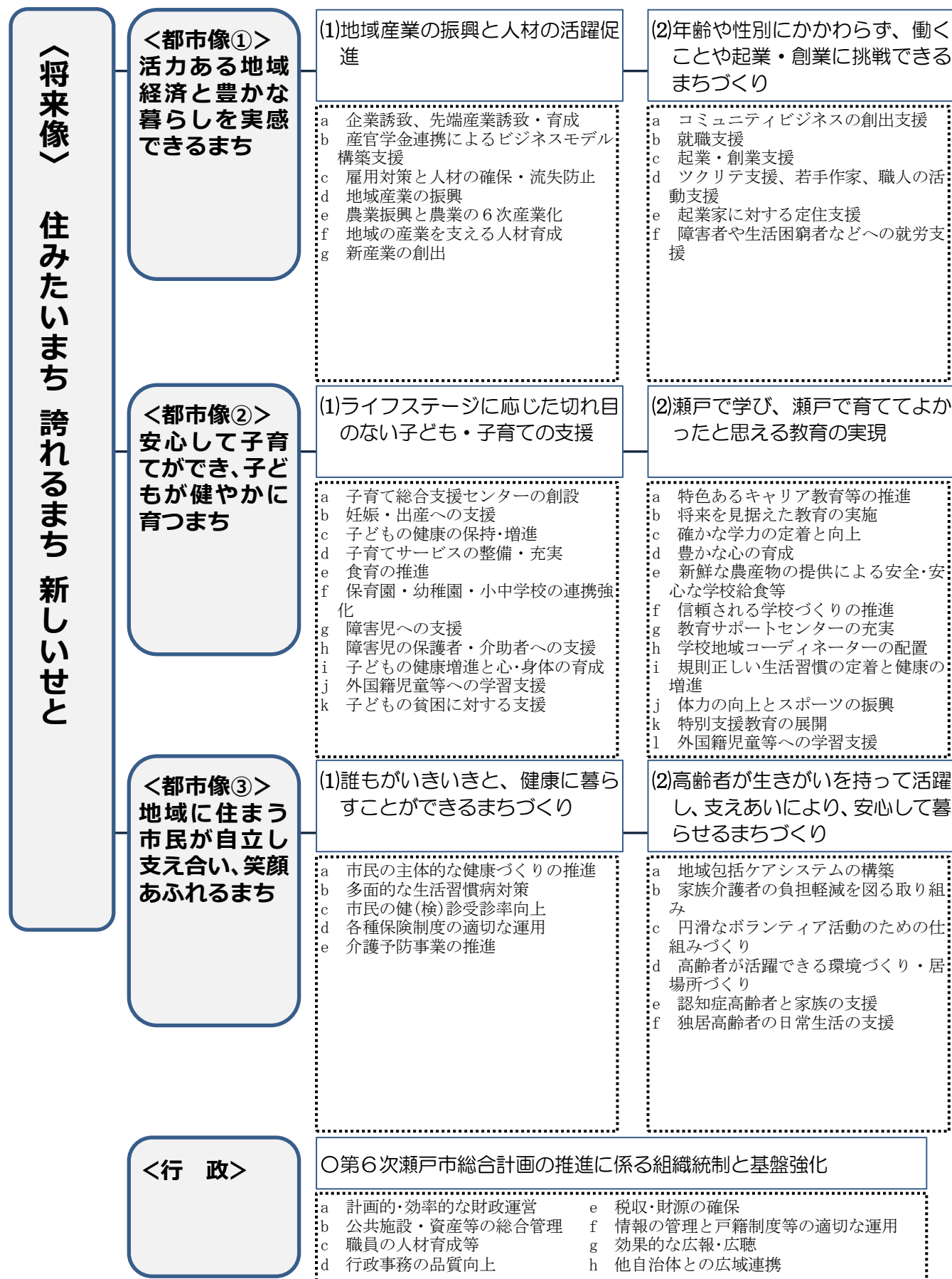
都市像 ③

政策

政策

政策

(1) 施策の体系

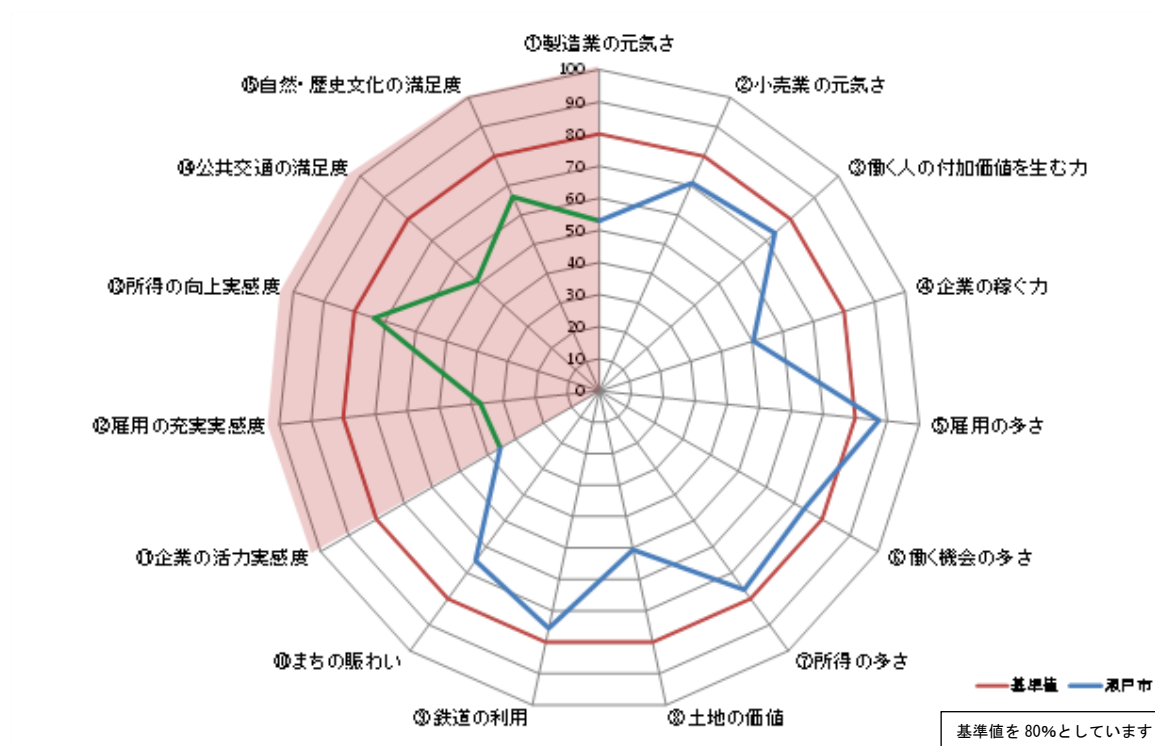


(3)地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開	(4)誰もがいきいきと、安心して働くことができるまちづくり	(5)市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備
- a 観光産業の振興 - b 瀬戸らしい“暮らし”の創出 - c 市内外への「シティプロモーション」の展開 - d 戦略的な広報の推進 - e 陶磁器産業のブランド化 - f 姉妹都市などの都市間交流の促進	- a 子育てサービスの整備・充実 - b 保育園・幼稚園・小中学校の連携強化 - c ワーク・ライフ・バランスの推進、女性活躍・男女共同参画推進 - d 高齢者人材の活躍支援 - e 各種セーフティネット整備・充実 - f 働く世代に対する健康増進	- a 広域ネットワークを形成する幹線道路の整備 - b 道路・河川施設等の適切な維持管理 - c 地域資源を活かした都市景観の形成 - d 地域経済を支える有効な土地利用 - e 拠点を交通ネットワークでつないだコンパクトなまちづくり - f 名古屋市へのアクセスの向上 - g 公共交通ネットワークの再構築 - h ICT推進のための基盤整備
(3)多世代が子育てに関わることでできるまちづくり	(4)子育て世代に向けた魅力あふれる子育て情報の発信と定住の促進	(5)都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承
- a 地域住民と学校との連携 - b 育児サロンや保育園などを活用した子育て支援 - c 高齢者による子育てサポーターの養成と活動の場の創出 - d 多子世帯・障害児・外国籍市民への支援 - e 家庭教育の充実 - f 地域とともにある学校づくり - g 子どもの健やかな心と身体の育成 - h 婚活支援	- a 子育て・教育に関するシティプロモーションの展開 - b 市民自らが情報を発信できる体制づくり - c 移住・定住支援・総合相談 - d 3世代同居・近居の促進 - e 中心地区への住み替え支援	- a 公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理 - b 面的整備事業による新たなまちづくり - c コンパクトシティの推進 - d 鉄道駅のバリアフリー化 - e ユニバーサルデザインの推進 - f 水や緑との触れあいの場の創出 - g 自然環境の保護・保全 - h 安全で安心な水の供給 - i 日常生活を支える排水路施設の整備・維持管理 - j 汚水処理人口普及率の向上 - k 空き家活用・解体等の支援
(3)誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり	(4)地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり	(5)誰もが生涯にわたって学び、郷土に対する誇りと愛着を深める豊かな地域づくり
- a 地域生活支援事業の効果的な実施 - b 福祉総合相談窓口の充実 - c 個人が気軽に社会参加できる仕組みづくり - d 地域力向上に向けた活動の推進・支援 - e 地域活動を通じた健康と福祉施策推進の取り組み - f 地域力・市民力を活かした障害者を支える仕組みづくり - g 生活困窮者の自立に向けた支援 - h 市民活動の推進と拡充への支援	- a 温暖化防止・省エネ等への取り組み - b 地域清掃・環境美化 - c ごみ減量の促進・一般廃棄物の収集運搬 - d し尿処理施設の適正な管理運営 - e 公衆衛生に関わる公共施設の適正な管理・運営 - f 消費生活センターの運営 - g 火災予防体制の充実 - h 消防・救急体制の充実 - i 地域防災力の向上 - j 防犯・交通安全の推進 - k 企業の地域活動参画などのCSR支援・促進	- a 生涯学習の推進 - b 図書館サービスの充実 - c 生涯スポーツの振興 - d 文化財等の伝統文化の継承と陶芸文化の新しい活用 - e 郷土の祭や伝統・文化の継承 - f 文化芸術活動の支援や奨励 - g 多文化共生社会の推進 - h 姉妹都市などの都市間交流の促進

(2) 都市像ごとの成果説明

都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

<都市像1の状況>



<実施結果・今後の方針等>

「製造業の元気さ」「働く人の付加価値を生む力」といった地域経済の活力を示す指標の向上を目指し、企業立地の促進や市内中小企業への積極的な支援、新産業分野も含めたスタートアップ企業への支援に取り組みました。今後も効果的な地域産業の振興を推進します。

「雇用の多さ」「働く機会の多さ」「所得の多さ」といった雇用の機会、起業・創業に関する指標の向上を目指し、将来の産業の担い手となる人材の確保・育成にも取り組みました。今後も、起業・創業の支援やデジタル人材の育成を推進します。

「まちの賑わい」「公共交通の満足度」「自然・歴史文化の満足度」などの指標の向上を目指し、市民生活の利便性向上に向けた取組や、本市の認知度拡大や定住促進に向けた積極的なシティプロモーションを展開しました。今後も、公共交通の活性化や、瀬戸市の魅力を発信することにより、人口の創出や定住を促進する取組を推進します。

<都市像指標の状況>

※太字かつ下線で示した本市数値は、第6次瀬戸市総合計画策定時の本市数値と比較して向上したものです。

指標(★はアンケート指標)	単位	第6次瀬戸市総合計画		最新(→は更新なし)	
		本市数値(年度)	基準値(比較対象)	本市数値(年度)	基準値(比較対象)
①製造業の元気さ (製造品出荷額等)	百万円	450,253(H26)	622,432(県平均 ^{※1})	447,690(R4)	676,015(県平均 ^{※1})
②小売業の元気さ (1人あたり 小売業年間商品販売額)	円/人	686,862(H26)	829,152(県平均 ^{※1})	815,383(R3)	920,240(県平均 ^{※1})
③働く人の付加価値を生む力 (就業者1人あたり 市内総生産)	千円/人	8,394(H25)	9,744(県平均)	8,751(R3)	9,534(県平均)
④企業の稼ぐ力 (1人あたり法人市民税額)	円/人	9,495(H25)	17,414(県平均)	9,052(R3)	14,367(県平均)
⑤雇用の多さ (市内事業所の従業者数)	人	50,564(H26)	44,021(県平均 ^{※1})	46,247(R3)	42,323(県平均 ^{※1})
⑥働く機会の多さ (有効求人倍率 (瀬戸・尾張旭管内))	倍	0.90(H27)	1.20(県平均 ^{※2})	1.02(R5)	1.11(県平均 ^{※2})
⑦所得の多さ (1人あたり家計所得)	千円/人	3,362(H25)	3,609(県平均 ^{※1})	3,464(R3)	3,619(県平均 ^{※1})
⑧土地の価値 (住宅地の平均価格)	円/㎡	55,000(H28)	83,984(県平均 ^{※1})	58,600(R5)	92,713(県平均 ^{※1})
⑨鉄道の利用 (年間の駅利用者数)	人	7,477,020(H26)	7,477,020(市H26)	7,062,913(R4)	7,477,020(市H26)
⑩まちの賑わい (休日の昼間人口と 人口との比)	倍	1.52(H27)	1.86(県平均 ^{※1})	→	→
⑪企業の活力実感度(★)	%	16.2(H28)	50.0(目標値)	22.2(R4)	50.0(目標値)
⑫雇用の充実実感度(★)	%	16.1(H28)	50.0(目標値)	23.2(R4)	50.0(目標値)
⑬所得の向上実感度(★)	%	58.0(H28)	80.0(目標値)	73.5(R4)	80.0(目標値)
⑭公共交通の満足度(★)	%	32.4(H28)	60.0(目標値)	38.4(R4)	60.0(目標値)
⑮自然・歴史文化の満足度(★)	%	53.0(H28)	80.0(目標値)	66.1(R4)	80.0(目標値)

※1：政令市、中核市、特例市、町村を除く県内市の平均値

※2：一宮、半田、瀬戸、津島、犬山、春日井の各公共職業安定所取扱い数の平均値

<都市像1における政策・施策の成果>

<政策1> 地域産業の振興と人材の活躍促進

①-1a 企業誘致、先端産業誘致・育成



【施策の内容】

産業振興及び雇用拡大を図る企業や今後の成長が見込まれる先端産業分野の企業誘致を促進することで、瀬戸市の新たな基盤となる産業の拡充を目指します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
07	01	02	企業立地促進奨励金	229,998,000 円	①-1a	75
07	01	02	I T・スタートアップ企業等誘致補助金	600,000 円	①-1a	76

【実施結果・今後の方針】

市外からの企業誘致を進めるとともに、市内企業の事業拡大を支援することによって、市内の雇用を拡大し、効果的な産業振興につなげました。

今後も、付加価値の高い産業の育成及び地域における雇用の創出を目的として、国、県等の関係機関とも連携しながら、一層の周知を図り、効果的な運用を図っていきます。

①-1d 地域産業の振興

【施策の内容】

「産業支援センターせと」の機能拡充を図り、市内中小企業に対する支援を強化します。地域産業における生産性向上の取組、人材確保、販路開拓などを支援します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
07	01	02	地域産業振興	18,356,690 円	①-1d	77
07	01	02	市内企業再投資促進補助金	11,810,000 円	①-1d	78
07	01	02	せとまち人材応援助成金	2,371,200 円	①-1d	79

【実施結果・今後の方針】

「瀬戸市地域産業振興会議」において、国・県・関係機関との連携、各種支援メニューの充実や情報発信によって、産業支援・交流、産学・産産連携、人材育成・雇用創出、創業支援等の多岐に渡る事業を効果的に実施しました。また、奨学金の返還金の一部を助成することにより、若者の市内における就職及び定着を図るとともに、せとまち人材応援助成金基金の条例を見直し、新たに就職・移住マッチング奨励金交付要綱を制定し、若者の市内における就職及び定着を図る取組を強化しました。

今後も関係機関との調整を行い、これまでの実施効果の検証によって、市内事業者の課題解決や市内での取引拡大、将来の地域産業の担い手となる若者支援等を目指し、効果的な地域産業の振興につなげていきます。

①-1e 農業振興と農業の6次産業化

【施策の内容】

学校給食への農産物供給による「地消地産」や6次産業化の推進を行うとともに、農業塾などの開催により、担い手不足の解消を図ります。

市内農業者がつくる農産物をPRすることで販売促進を図るとともに、瀬戸市の農産物のブランド化を目指します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
06	01	03	アグリカルチャー推進	2,615,200 円	①-1e	73

【実施結果・今後の方針】

「地消地産」促進と農業の担い手不足の解消に向け、農業者・農業関係団体等と連携し、学校給食へ新たな農産物の納入と供給回数を増やすとともに、農業体験を通じた食育の推進、農産物直売所の活用等による地元農産物の流通促進に取り組みました。

今後も、農業者等が行う地元農畜産物の高付加価値化や担い手の育成、耕作放棄地の抑制に取り組み、農業振興を進めます。

①-1f 地域の産業を支える人材育成

【施策の内容】

将来の成長が期待される産業分野の支援に向けた人材供給・育成の仕組みづくりを進めます。
ものづくり産業に対して意欲的に学ぶことのできる環境づくりを行います。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
02	01	05	次世代クリエイター育成	5,572,305 円	①-1f ②-2b、②-2d	15

【実施結果・今後の方針】

本市の新たな産業の創出と未来を担う子どもたちの育成に向け、近隣の大学や学生、産業界と連携して、「Seto CG Kid's Program・Advance」を開催し、将来の成長が見込まれるCG分野を意欲的に学ぶことのできる環境づくりを進めるとともに、プログラミングの基礎を学ぶ小学生向けプログラミング講座等を実施しました。

今後もこれら取組を通じて、子どもたちが、ものづくりのまち瀬戸を訪れたい、将来瀬戸に住んでみたいと思ってもらえる仕組みを構築し、将来の産業の担い手となる人材の育成につなげるための取組を進めます。

<政策2> 年齢や性別にかかわらず、働くことや起業・創業に挑戦できるまちづくり



①-2c 起業・創業支援

【施策の内容】

起業に挑戦することのできる土壌や交流の場づくりを進め、ビジネス手法による地域課題の解決を目指します。

個人の能力を活かし、家庭との両立を可能とする働き方の一つとして起業・創業へのチャレンジを支援します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
07	01	05	起業・創業支援	2,045,604 円	①-2c ①-1d、①-1f、①-2a ①-2d	81
07	01	05	中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金	1,171,000 円	①-2c ①-1d、①-2a、①-2d	82

【実施結果・今後の方針】

起業に関心のある市民から起業を具体的に目指している市民まで、それぞれのフェーズに合わせたセミナーや起業塾などを開催し、併せて中心市街地の商店街における出店に関する費用の補助を行うことで、起業・創業を促進しました。

今後も、カリキュラムの見直し等を随時行い、起業・創業に向けた基本的な知識を学ぶ「せと・しごと塾」を実施するとともに、中心市街地の活性化を図るため商店街における空き店舗活用を通じた支援を展開していきます。

①-2d ツクリテ支援、若手作家、職人の活動支援

【施策の内容】

ツクリテ支援拠点の運営を行い、ツクリテの事業者としての力を伸ばすとともに、やきものづくりの歴史を背景としたアートやクラフトのまちとしての個性を伸ばし、地域のにぎわい創出を図ります。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
07	01	05	ツクリテ支援	6,847,883 円	①-2d ①-2a、①-2c、①-2e	83
07	01	05	ツクリテ支援補助金	628,000 円	①-2d ①-2a、①-2c、①-2e ①-3f	84

【実施結果・今後の方針】

ツクリテ支援の拠点である「せとまちツクリテセンター」において、専任コーディネーターを介した各種補助金の活用方法や情報発信等の支援によってツクリテ創作活動を促進しました。また、東京圏におけるPRを図るため渋谷ヒカリエに出展し、ものづくりのまち瀬戸市とツク

リテの魅力を発信しました。

今後も、市内でツクリテが活躍できる環境を構築することによって、市内への定着を図り、地域のにぎわい創出につなげていきます。

<政策3> 地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開



①-3a 観光産業の振興

【施策の内容】

瀬戸市の観光を競争力のある産業として振興することで、シビックプライドの醸成や知名度向上につながる情報発信を展開します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
07	01	05	日本遺産魅力発信推進	786,680 円	①-3a	85
07	01	10	まるっとミュージアム推進	37,198,820 円	①-3a	89

【実施結果・今後の方針】

本市の魅力や観光情報の発信のため、観光プロモーションや各種イベントを実施するとともに、六古窯日本遺産活用協議会において、企業と連携したキャンペーンを実施することで、新たな観光産業の振興を図りました。

今後、愛知県、鉄道事業者、旅行事業者等と連携し、観光誘客に向けたプロモーションを展開します。また、ジブリパークのフルオープンや市内宿泊施設との相乗効果を図りながら、日本遺産のまち瀬戸市ならではの特色ある有形・無形の財産を最大限に活用し、更なる観光誘客と地域経済の活性化につなげていきます。

①-3c 市内外への「シティプロモーション」の展開

【施策の内容】

市内外に本市の魅力を発信することで、認知度の拡大を図るとともに、市固有の魅力や価値を共有することで、市民の誇りと愛着の醸成を図り、さらなる定住促進と地域経済の活性化につなげていきます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
02	01	04	ふるさと納税推進	85,903,814 円	①-3c	13
02	01	34	シティプロモーション推進	7,425,293 円	①-3c	28

【実施結果・今後の方針】

本市の認知度拡大、市民の誇りと愛着の醸成、定住促進に向け、ふるさと納税制度も活用しながら、本市の魅力発信、シティプロモーションの展開を市内外に対して実施しました。

今後は、「瀬戸市シティプロモーション推進アクションプラン」に基づき、「せとファンを増やす」と「せとで暮らす魅力を伝える」を基本目標に、人口の社会増及び関係人口の増加を目標として、本市の魅力発信、シティプロモーションを展開します。

①-3e 陶磁器産業のブランド化

【施策の内容】

「瀬戸焼振興ビジョン」に基づき、陶磁器関連産業の付加価値向上に取り組み、陶磁器関連産業の活性化を図ります。

後継者育成に取り組み技術伝承を図ることで、継承者不足対策を行います。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
07	01	05	瀬戸焼振興	10,143,640 円	①-3e	86

【実施結果・今後の方針】

陶磁器関連産業のブランド化に向け、「瀬戸焼振興ビジョン」に基づき瀬戸焼振興協会が中心となり実施する事業について、付加価値向上に向けた各種取組を実施しました。

引き続き、瀬戸焼振興協会等と連携して、瀬戸焼の認知度や付加価値向上に努めるとともに、

後継者育成等に取り組んでいきます。

<政策5> 市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備



①-5a 広域ネットワークを形成する幹線道路の整備

【施策の内容】

幹線道路の整備を進めるとともに、幹線道路や工業用地、周辺施設等へのアクセスを向上させる道路の整備を進めます。

こうした利便性の高い道路網を形成することで、定住促進を図ります。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
08	02	02	幡中南菱野線整備	71,761,030 円	①-5a	94
08	02	02	水野中線整備[水野中線渋滞対策]	13,468,400 円	①-5a	95
08	04	04	陣屋線整備	160,751,565 円	①-5a	①-5d、②-5c 104

【実施結果・今後の方針】

市民の利便性確保に向け、幹線道路に関する用地取得や改良工事を実施することで、工業用地や幹線道路の周辺施設へのアクセス改善を図りました。

今後も引き続き、各種工事計画に基づき着実に整備を進めていくことで、利便性の高い交通網を形成していきます。

①-5e 拠点を交通ネットワークでつないだコンパクトなまちづくり

【施策の内容】

「瀬戸市地域公共交通網形成計画」に基づき、利便性の高い公共交通ネットワークの構築を進めます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
08	04	03	公共交通維持・活性化	225,903,061 円	①-5e	①-5g 103

【実施結果・今後の方針】

「瀬戸市地域公共交通網形成計画」に基づき、市内基幹バス、コミュニティバス、菱野団地住民バスの運行を行いました。

行政、交通事業者、関係団体等が協働し、まち全体での面的な公共交通ネットワーク形成を促進するとともに、地域住民への利用促進や運行内容の検討に取り組み、持続可能かつ利便性の高い公共交通の実現を目指します。

①-5h ICT推進のための基盤整備

【施策の内容】

ICT 戦略推進プランの「瀬戸市 DX 重点取り組み事項」に関して、全庁的な DX 推進体制でロードマップに沿って推進し、市民や企業などの利便性向上を図ります。

【事業の成果】

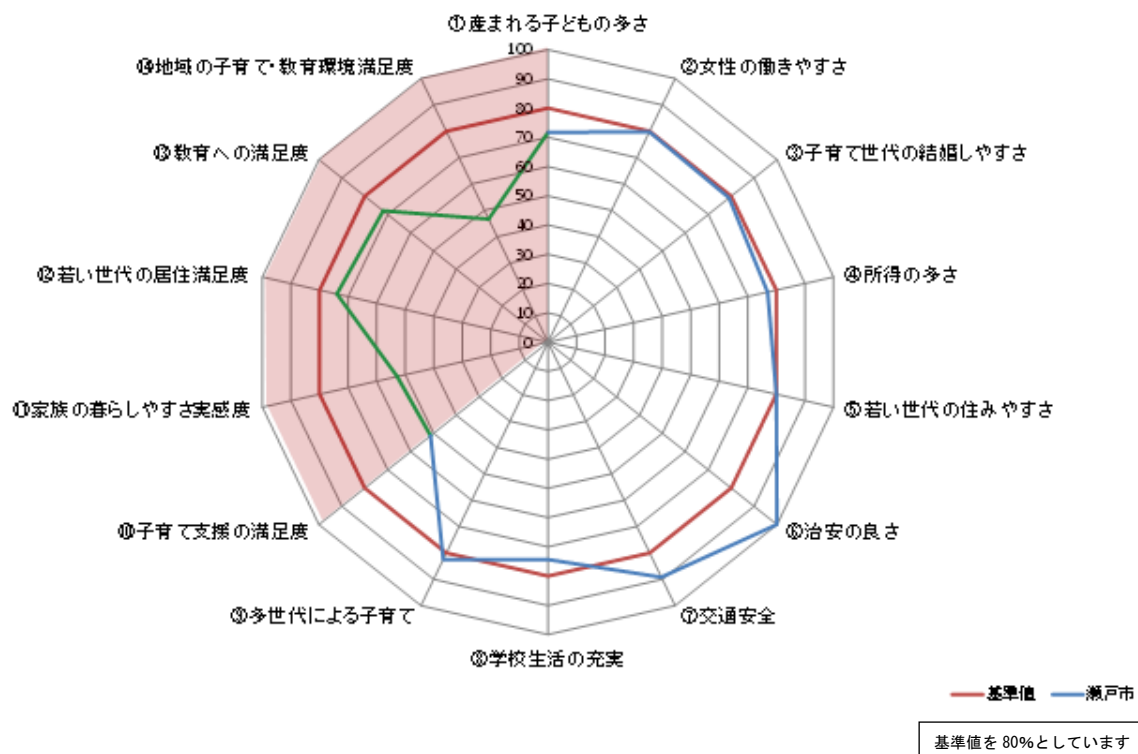
款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
02	01	05	DX 推進	15,431,791 円	①-5h	②-4b 16

【実施結果・今後の方針】

ICT 戦略推進プランの「DX 重点取り組み事項」に関して、全庁的な DX 推進体制でロードマップに沿って進めてきました。今後も、民間企業、経済団体、学識経験者、市民代表、行政で組織した「ICT 活用・DX 推進協議会」で、事業の進捗管理を行っていきます。

都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

<都市像2の状況>



<実施結果・今後の方針等>

「女性の働きやすさ」「子育て世代の結婚しやすさ」「子育て支援の満足度」などの指標の向上を目指し、安心して出産・子育てができるよう、情報提供や相談の場を増やし、子どもや子育て世代に対する支援を推進しました。今後も、適切な情報提供や支援を行い、安心して子育てができる環境整備を推進します。

「学校生活の充実」「教育への満足度」の指標の向上を目指し、9年間を見通した系統的な小中一貫教育、教育環境の整備・向上、子どもたちの主体的な学びを喚起する協働型課題解決学習等を推進しました。今後も、各学校・地域の実情や子どもの環境に合わせた支援を推進します。

「若い世代の住みやすさ」「家族の暮らしやすさ実感度」の指標の向上を目指し、若い世代が魅力を感じて本市に定住・転入することを促すため、鉄道駅周辺の整備など居住環境の向上を推進しました。今後も、魅力あるまちづくりを推進するため、適切な基盤の整備・維持管理を推進します。

＜都市像の状況を示す指標＞

※太字かつ下線で示した本市数値は、第6次瀬戸市総合計画策定時の本市数値と比較して向上したものです。

指標（★はアンケート指標）	単位	第6次瀬戸市総合計画		最新（→は更新なし）	
		本市数値(年度)	基準値(比較対象)	本市数値(年度)	基準値(比較対象)
①産まれる子どもの多さ (合計特殊出生率)	-	1.23(H26)	1.46(県平均)	1.21(R4)	1.35(県平均)
②女性の働きやすさ (25～39歳の女性人口に 占める有業者の割合)	%	63.6(H22)	63.1(県平均※ ¹)	<u>67.9(R2)</u>	68.1(県平均※ ¹)
③子育て世代の結婚しやすさ (25～39歳の人口における 有配偶率)	%	52.7(H22)	54.6(県平均)	51.8(R2)	52.4(県平均)
④所得の多さ (1人あたり家計所得)	千円/人	3,362(H25)	3,609(県平均※ ¹)	<u>3,464(R3)</u>	3,619(県平均※ ¹)
⑤若い世代の住みやすさ (25～39歳の社会増減)	人	△2(H27)	12(県平均※ ¹)	△31(R5)	△31(県平均※ ¹)
⑥治安の良さ (人口千人あたり 犯罪認知件数)	件/千人	☆7.16(H27)	10.24(県平均)	<u>☆4.24(R5)</u>	6.26(県平均)
⑦交通安全 (人口千人あたり 交通事故発生件数)	件/千人	☆4.36(H27)	5.93(県平均)	<u>☆2.94(R5)</u>	3.28(県平均)
⑧学校生活の充実 (長期欠席児童・生徒数 の割合)	%	☆2.28(H25)	1.71(県平均)	☆3.66(R4)	3.40(県平均)
⑨多世代による子育て (全世帯数における 3世代世帯の割合)	%	6.55(H22)	7.38(県平均)	3.69(R2)	3.58(県平均)
⑩子育て支援の満足度(★)	%	35.1(H28)	70.0(目標値)	<u>44.9(R4)</u>	70.0(目標値)
⑪家族の暮らしやすさ 実感度(★)	%	46.4(H28)	80.0(目標値)	<u>52.8(R4)</u>	80.0(目標値)
⑫若い世代の居住満足度(★)	%	72.9(H28※ ²)	85.0(目標値)	<u>78.5(R4※³)</u>	85.0(目標値)
⑬教育への満足度(★)	%	70.5(H27)	80.0(目標値)	<u>72.0(R4)</u>	80.0(目標値)
⑭地域の子育て・教育環境 満足度(★)	%	28.4(H28)	60.0(目標値)	<u>35.0(R4)</u>	60.0(目標値)

※1：政令市、中核市、特例市、町村を除く県内市の平均値

※2：「若い世代の居住満足度」は、H28年度実施市民アンケートの20～39歳までの回答割合

※3：「若い世代の居住満足度」は、R4年度実施市民アンケートの18～39歳までの回答割合

☆：数値が低いほど評価が良いと考えられる指標

<都市像2における政策・施策の成果>

<政策1> ライフステージに応じた切れ目のない 子ども・子育ての支援



②-1a 子ども・若者センターの設置

【施策の内容】

子ども・若者の最善の利益の実現を基本理念として、本市の未来を担う子ども・若者が、それぞれの夢又は自立に向かって健やかに育つことができるようにするため、関係機関、市民、地域、NPO・団体、企業や行政などが力を合わせ、連携して取り組みます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
03	02	06	子ども・若者センター運営	2,854,041 円	②-1a ②-1i、②-1k、②-3d	49

【実施結果・今後の方針】

子ども・若者センター開設により、国の補助事業を活用しながら相談体制が拡充され、認知度の向上、子ども・若者が訪れやすい場所柄もあって、令和3年度以降の相談対応件数総数は、開設前の2倍程度（令和5年度では3,099件）に大きく増加しました。

今後も関係機関と連携協力しながら、子ども・若者の健やかな成長を支えられるよう体制を強化していきます。

②-1b 妊娠・出産への支援

【施策の内容】

安心して子を産み育てられるよう、妊産婦と配偶者に対して、適切な情報提供や支援を行います。

妊娠や出産に不安を持つ方に対して、健康管理や専門家の派遣など多様な支援を行い、合計特殊出生率の向上につなげます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
04	01	02	産前・産後支援	2,238,784 円	②-1b	60
04	01	02	妊婦・乳児健康診査[妊産婦・乳児健康診査]	86,334,272 円	②-1b ②-1c、③-1c	61

【実施結果・今後の方針】

妊娠中の流・早産、妊娠高血圧症候群や貧血予防と健全な出産を支援するとともに、経済的負担を軽減するため、妊婦、産婦、乳児の健診費用を助成し、母子健康手帳の交付時等に、子育てに不安を持つ妊婦を把握し、支援の必要な妊婦には産前・産後支援の利用につなげました。

また、虐待や産後うつ等の予防を図るため、子育てリスクの高い特定妊婦等に対してサポーターの派遣及び産後ケア（宿泊型・通所型・訪問型）を実施し、支援を行いました。その他、産前・産後支援に携わる支援者の資質向上のため、外部講師を招き研修会を開催しました。

今後は更なる利用拡大を見込み、支援体制の強化や周知及び申請方法等を検討していきます。

②-1c 子どもの健康の保持・増進

【施策の内容】

学齢期の児童の生活習慣改善を行い、健康増進を図ります。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
04	01	02	児童生活習慣病対策	67,984 円	②-1c ②-1i、②-3g、③-1b	62

【実施結果・今後の方針】

児童及びその家族の生活習慣の改善を目的に、市内15校の小学5年生1,108人を対象に食事調査を実施し、本人だけでなく家族も含めた家庭での食生活の気付きや見直しに役立つ健康づくりの機会としました。

現在、学習指導要領に生活習慣病に関する内容が組み込まれ、学校のカリキュラムとして生活習慣病対策が位置付けられたこと及び、令和4年度及び同5年度の2年間の食事調査により地域特性を抽出することができたことから、事業としては令和5年度で終結とします。

令和6年度以降は、塩分摂取量が多い児童が多いことから、ナトリウムの排出を促すカリウ

ムや食物繊維を多く含む野菜の摂取量の向上に向けた取組、運動機会の提供等、児童生活習慣病対策に資する事業に取り組んでいきます。

②-1d 子育てサービスの整備・充実

【施策の内容】

多様なニーズに応じた保育サービスの提供と保育の質の向上に取り組めます。
放課後児童の健全な育成と安全・安心な居場所づくりに取り組めます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
03	02	03	児童クラブ運営・児童クラブ活動補助金	252,848,232 円	②-1d ①-4a	46
03	02	03	放課後学級運営	66,671,547 円	②-1d ②-3f、②-3g	47
03	02	08	地域型保育事業所運営費等補助金	3,803,700 円	②-1d ①-4a	50
03	02	09	休日保育	6,850,000 円	②-1d ①-4a	53
03	02	09	民間保育所運営費補助金	143,160,692 円	②-1d ①-4a	54

【実施結果・今後の方針】

小学校 16 校の児童を 14 か所の放課後学級で受け入れるとともに、市内 28 か所で児童クラブを開設し、安全・安心な放課後児童の居場所を確保しました。今後も学校を含む公共施設の活用等により、安全・安心な放課後学級・児童クラブの運営を目指していきます。

また、保育園での待機児童を出さないよう、保育ニーズに合わせた受入体制の整備や保育の質の向上に取り組めます。

②-1i 子どもの健康増進と心・身体の育成

【施策の内容】

子ども・若者、保護者等からのあらゆる相談を、専門職員がキャッチし、適切な機関へ確実につなげ、子どもの心と身体の育成に必要な支援を行います。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
03	02	01	子育て総合支援センター運営〔子ども・若者会議〕	500,900 円	②-1i	43

【実施結果・今後の方針】

子ども・若者会議は、子どもの意見の表明の場として瀬戸市子どもの権利条例で位置づけ、子ども・若者による主体的な運営がなされるようになりました。

今後も、子ども・若者が活発に意見を表明できる場として機能するよう子ども・若者を支えていきます。

<政策2> 瀬戸で学び、瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現

②-2b 将来を見据えた教育の実施

【施策の内容】

瀬戸市の将来を担う子どもたちが幅広い知識や学力を身に付けて成長していけるよう、9 年間を見通した系統的な小中一貫教育、子どもたちの主体的な学びを喚起する協働型課題解決学習を推進します。

小中学校における学習環境の整備・向上を図ります。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
10	01	04	小中一貫教育推進	1,503,853 円	②-2b ②-2d、②-3a	111
10	02	03	小学校施設整備	848,454,721 円	②-2b	116
10	03	03	中学校施設整備	136,560,608 円	②-2b	117

【実施結果・今後の方針】

地域の課題を自分ごととして捉えて行動できる子どもたちを育むことを目的として、小中学校が連携、協働し、地域の方々との協力も得ながら、協働型課題解決学習を実施しました。

今後も、小中一貫教育の推進の一環として、子どもたちの主体的な学びを喚起する協働型課



題解決学習を推進していきます。

②-2d 豊かな心の育成

【施策の内容】

児童生徒が充実した学校生活を送ることができるよう学びの支援を行うとともに、保護者が安心して子どもを学校に通わせることができるよう相談体制の充実を図ります。また、多様化する諸課題に適切に対応できるよう、スクールソーシャルワーカーを配置し、学校・家庭と関係機関が連携しながら、学校教育をサポートします。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
10	01	04	適応指導推進	12,811,584 円	②-2d ②-2c、②-2g、②-2h ②-2k、②-2l	112
10	01	04	学校支援	6,493,439 円	②-2d ②-2c、②-2g、②-2h ②-2k、②-2l	113

【実施結果・今後の方針】

一人ひとりの子どもの個性やペースが尊重され、子どもが安心して居心地よく過ごせる場所として、「せと“ここ”ほっとルーム」を4中学校内に開設し、不登校のみならず、子どもや家庭の困難の予防や早期発見につなげています。また、スクールカウンセラーの増員、及びスクールソーシャルワーカーの一部を常勤化し、体制を強化することで、学校と家庭、関係機関とのネットワークの構築を行い、問題を抱える児童生徒がおかれた環境に働きかけるとともに、保護者や教職員等へ支援・相談・情報提供を行いました。

今後、残り3中学校内にも設置を完了することで、さらなる支援につなげていきます。また、引き続き、スクールソーシャルワーカーの常勤化も進め、より体制を強化していきます。

<政策3> 多世代が子育てに関わることのできるまちづくり

②-3f 地域とともにある学校づくり

【施策の内容】

学校と地域の双方向の連携・協働を行い、地域におけるゆるやかなネットワークを整え、子どもたちの未来創造に向け新しい教育環境づくりを推進します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
10	01	04	コミュニティ・スクール推進	3,417,609 円	②-3f ②-2f、②-2g、②-2h ②-3a、②-3g	114

【実施結果・今後の方針】

地域と学校が共通の目標を持ち、新しい教育環境づくりを行うため、コミュニティ・スクールの設置を順次進め、令和5年度で5中学校ブロックへの設置を完了しました。また、地域学校協働活動の一つとして実施する地域未来塾を4中学校で開催しました。今後も全中学校ブロックへのコミュニティ・スクール設置に向けて取り組んでいきます。

<政策5> 都市基盤整備による居住環境の魅力向上と

未来に向けた良好な環境の継承

②-5a 公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理

【施策の内容】

子どもたちが安全・安心に通学などができるよう、子育て世代の視点で道路整備を進めます。公園施設の長寿命化や配置の見直しにより、子育て世代が安全で快適に遊べる公園づくりを進めます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
08	02	02	菱野中線整備[菱野中線歩道整備]	48,739,900 円	②-5a ①-5a、①-5b、③-4j	92
08	02	02	品野曾野線整備	8,987,182 円	②-5a ①-5a、①-5b	93
08	04	05	公園施設整備	232,956,608 円	②-5a	105



【実施結果・今後の方針】

通学路交通安全プログラムにおける合同点検の結果に基づき、通学路の安全確保に向けた取組として、歩道の整備を行いました。また、公園の機能を発揮させ、市民が安全かつ快適に利用できるよう、都市公園、児童遊園、ちびっこ広場等の整備、管理を行いました。

今後も事務処理の効率化を進め、適切な整備、管理に努めていきます。

②-5b 面的整備事業による新たなまちづくり

【施策の内容】

子育て世代の転入を促進するため、面的整備による新たなまちづくりを行います。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策		頁
02	01	04	公共施設再生整備	211,599,813 円	②-5b	③-3f、行政-b	14
08	04	02	中水野駅地区区画整理	73,947,800 円	②-5b	②-4c、②-5a、②-5c ②-5j	102

【実施結果・今後の方針】

公共施設等の集約及び遊休資産の有効活用を図るため、小中一貫校整備に伴う学校跡地の利活用を進めました。

中水野駅を中心とした地域において、居住機能や都市機能を集積・再配置したコンパクトで魅力あるまちづくりの推進を目的として、土地区画整理事業の施行を前提に、民間事業者と連携して事業計画の立案や調査設計を進めました。

今後も区画整理の整備手法を用いつつ、民間事業者と連携して効率的・効果的に事業を促進し、住みたいまち誇れるまちの早期実現を図ります。

②-5c コンパクトシティの推進

【施策の内容】

多極ネットワーク型コンパクト構造の形成を進めます。

【事業の成果】

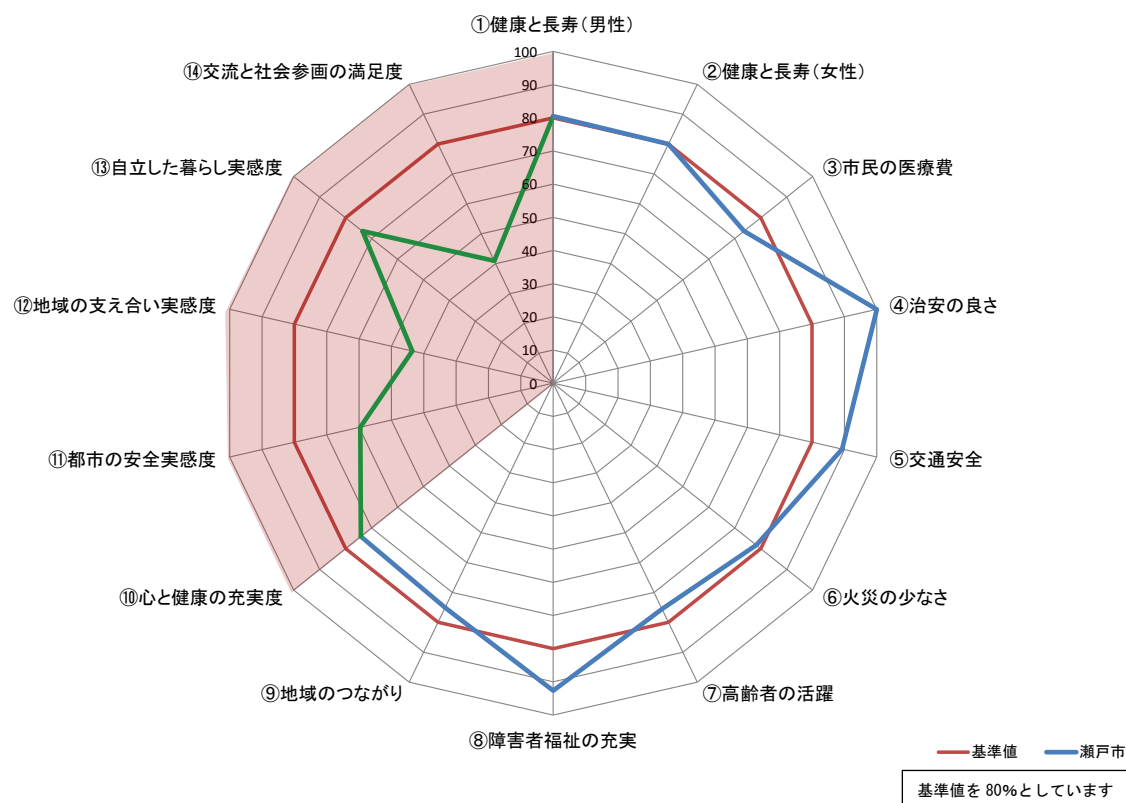
款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策		頁
08	04	01	都市計画等策定	13,887,500 円	②-5c	①-5d、①-5e	99

【実施結果・今後の方針】

都市計画道路の見直しについて、交通量推計による検証を行い、見直し方針を取りまとめました。今後は方針に基づき、対象路線について、各関係機関と協議を行います。

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

<都市像3の状況>



<実施結果・今後の方針等>

「健康と長寿」「心と健康の充実度」「自立した暮らし実感度」などの指標の向上を目指し、市民が生涯にわたり心身ともに健康に過ごせるよう、主体的な健康づくりを推進しました。今後も、市民が健康づくりに取り組むきっかけづくりや、地域や関係機関との連携による取組を推進します。

「地域のつながり」「地域の支え合い実感度」「交流と社会参画の満足度」などの指標の向上を目指し、市民や市民団体に対する情報提供や、地域との協働事業を実施しました。今後は、団体等の協働に向けたコーディネートや、地域における交流機会の創出を推進します。

「治安の良さ」「交通安全」「火災の少なさ」などの指標の向上を目指し、防災意識の醸成や防災活動資機材の支援といった地域防災力の向上や、防犯・交通安全の推進に取り組みました。今後も、防災意識の一層の向上に向け、火災・救急予防の普及啓発を推進するとともに、行政として広域で連携を深める体制強化にも取り組みます。

＜都市像の状況を示す指標＞

※太字かつ下線で示した本市数値は、第6次瀬戸市総合計画策定時の本市数値と比較して向上したものです。

指標（★はアンケート指標）	単位	第6次瀬戸市総合計画		最新（→は更新なし）	
		本市数値(年度)	基準値(比較対象)	本市数値(年度)	基準値(比較対象)
①健康と長寿（男性） （健康寿命・男性）	歳	65.8(H26)	65.7(県平均)	<u>81.0(R2)</u>	80.5(県平均)
②健康と長寿（女性） （健康寿命・女性）	歳	67.2(H26)	67.2(県平均)	<u>84.6(R2)</u>	84.6(県平均)
③市民の医療費 （1人あたり医療費）	円/人	319,727(H27)	296,675(県平均)	☆388,634(R3)	357,361(県平均)
④治安の良さ （人口千人あたり 犯罪認知件数）	件/千人	☆7.16(H27)	10.24(県平均)	<u>☆4.24(R5)</u>	6.26(県平均)
⑤交通安全 （人口千人あたり 交通事故発生件数）	件/千人	☆4.36(H27)	5.93(県平均)	<u>☆2.94(R5)</u>	3.28(県平均)
⑥火災の少なさ （人口万人あたり 火災発生件数）	件/万人	☆2.37(H27)	2.70(県平均)	☆2.77(R5)	2.71(県平均)
⑦高齢者の活躍 （65歳以上の就業率）	%	21.70(H22)	23.30(県平均)	<u>23.95(R2)</u>	25.37(県平均)
⑧障害者福祉の充実 （1人あたり障害福祉サービス等・ 障害児通所支援等事業所数）	箇所 /万人	9.8(H26)	6.3(県平均※ ¹)	<u>11.7(R4)</u>	10.1(県平均※ ¹)
⑨地域のつながり （自治会の加入率）	%	77.9(H26)	78.4(県平均※ ²)	68.6(R5)	73.1(県平均※ ³)
⑩心と健康の充実度(★)	%	27.4(H28)	60.0(目標値)	<u>55.6(R4)</u>	60.0(目標値)
⑪都市の安全実感度(★)	%	34.9(H28)	60.0(目標値)	<u>44.7(R4)</u>	60.0(目標値)
⑫地域の支え合い実感度(★)	%	42.7(H28)	70.0(目標値)	38.1(R4)	70.0(目標値)
⑬自立した暮らし実感度(★)	%	58.0(H28)	80.0(目標値)	<u>73.5(R4)</u>	80.0(目標値)
⑭交流と社会参画の 満足度(★)	%	27.0(H28)	60.0(目標値)	<u>30.7(R4)</u>	60.0(目標値)

※1：政令市、中核市、特例市、町村を除く県内市の平均値

※2：「自治会の加入率」における県平均は、平成27年調査における有効回答団体のみの平均

※3：「自治会の加入率」における県平均は、令和5年件実施調査における有効回答団体のみの平均

☆：数値が低いほど評価が良いと考えられる指標

<都市像3における政策・施策の成果>



<政策1> 誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくり

③-1a 市民の主体的な健康づくりの推進

【施策の内容】

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の枠組みの中で、国民保健の向上及び高齢者の健康福祉増進を図るため、フレイル予防としてハイリスクアプローチ及びポピュレーションアプローチの両面から、健康課題に応じたきめ細やかな保健指導・啓発等を実施します。

糖尿病に起因する腎不全や人工透析への移行を防止するため、糖尿病性腎症重症化予防事業を実施します。また、若年世代の健診(生活習慣病予防健診)の実施、国民健康保険被保険者のがん検診自己負担金の助成により、健康増進や医療費適正化の促進を図ります。

保健推進員・食生活改善推進員など、市民の健康づくりの推進に寄与するボランティアを育成するとともに、市民の主体的な健康づくりを支援します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
03	01	07	高齢者保健事業・介護予防一体的実施[高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施]	2,372,779 円	③-1a ③-1b、③-1c、③-1d	39
04	01	01	疾病予防[糖尿病性腎症重症化予防事業等] 【国民健康保険事業特別会計】	26,376,170 円	③-1a ③-1b、③-1c、③-1d	119
04	01	04	健康づくり推進	3,223,909 円	③-1a ①-4f、③-1b	65

【実施結果・今後の方針】

既存の通いの場等に加え新規の通いの場等を開拓し、フレイル予防や生活習慣病に関わる健康教育・相談及び口腔機能やフレイル測定を、地域において保健師、管理栄養士等の医療専門職が積極的に関与し実施するポピュレーションアプローチの回数増加に努めました。今後も高齢者の健康意識向上のため継続して健康教育等を実施していきます。

若年世代の健診(生活習慣病予防健診)の実施、国民健康保険被保険者のがん検診自己負担金の助成を行うことで、健診(検診)を受診することに繋がり、健康増進や医療費適正化の促進を図りました。今後も、健診(検診)受診率向上に向けて、庁内関係課とも連携しながら周知を図るとともに、かかりつけ医の協力を得ながら、糖尿病性腎症の重症化予防などの保健指導を実施していきます。

自分自身の心身の健康づくりの実践と地域住民の健康づくりを支援する保健推進員の養成講座を開催しました。今後は、参加しやすい養成講座を開催するなど、育成に取り組みます。

若年期からの健康づくり推進を目的として、女性の健康診査を実施しました。今後もニーズに合った検査項目を検討し、継続して実施します。

市民が主体的に健康づくりに取り組むきっかけとなるよう、せと健康マイレージ事業やせといきいき健康グルメ事業等を実施しました。今後もさらに協賛企業や協力店を募り、市民が健康づくりに取り組むきっかけを提供していきます。

③-1c 市民の健（検）診受診率向上

【施策の内容】

各種がん検診を実施するなど、がんの早期発見・早期治療を促し、市民の健康増進に取り組みます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
04	01	04	がん検診	274,866,525 円	③-1c ①-4f、②-1b、③-1a	66

【実施結果・今後の方針】

がん検診については、受診方法を掲載したガイドを送付するなど、受診促進に取り組みました。受診率が向上することで、がんの早期発見と早期治療が可能となり、市民の健康と命を守ることにつながるため、今後も新たな受診勧奨の方法を取り入れていきます。

③-1e 介護予防事業の推進

【施策の内容】

多様な介護予防サービス・生活支援サービスを提供し、高齢者の健康づくりを支援します。

民間事業者・NPO 法人等と連携するなど、地域資源を活用した介護予防に取り組みます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策		頁
03	01	01	介護予防・生活支援サービス〔介護 予防・日常生活支援総合事業〕【介 護保険事業特別会計】	375,012,662 円	③-1e	③-2a、③-2d	120

【実施結果・今後の方針】

要支援者等に対し、介護予防・日常生活支援総合事業の生活サービス利用の提供を行いました。今後も介護保険の手引きを事業所等に配布するなどし、適切な介護サービスの利用を促進、生活支援サービスも含めた介護予防・日常生活支援総合事業利用につなげます。

<政策2> 高齢者が生きがいを持って活躍し、支えあい により、安心して暮らせるまちづくり



③-2a 地域包括ケアシステムの構築

【施策の内容】

高齢者が過度に自家用車に依存しなくても生活できる環境づくりの整備や外出機会の創出に取り組めます。

地域や市民による支え合いの取組を推進し、地域で高齢者を支える体制づくりに取り組めます。

ICT を活用し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできるシステムづくりに取り組めます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策		頁
03	01	03	高齢者移動支援推進	658,781 円	③-2a	③-2d、③-2f	35
03	02	01	介護予防普及啓発〔介護予防・日常生活 支援総合事業〕【介護保険事業特別 会計】	3,953,400 円	③-2a	③-1e、③-2d	121
03	02	01	地域介護予防活動支援【介護保険事 業特別会計】	6,650,632 円	③-2a	③-1e、③-3e、③-2d	122
04	01	01	高齢者見守りシステム構築【介護保 険事業特別会計】	15,746,012 円	③-2a	③-2e、③-2f、③-4h ③-4i	125

【実施結果・今後の方針】

高齢者移動支援推進事業の実証実験として、買い物ツアーやボッチャ体験会＋交流会などを実施しました。今後も、効果的な募集方法等を検討しながら、高齢者が生活しやすい環境、生きがいをもって生活できるような地域づくりを行います。

身近な地域で介護予防に取り組む契機となるよう、地域サロン等応援事業を実施し、介護予防に取り組む地域団体等へ講師派遣を行いました。今後も地域で参加できる通いの場を提供していきます。

ICT を活用したひとり暮らし高齢者等の安否確認や認知症症状の早期発見のための見守りシステムを構築し、日常生活を通じて高齢者の見守りを行いました。今後も、効果的な周知を図り、システム登録件数の増加に努めます。

③-2e 認知症高齢者と家族の支援

【施策の内容】

認知症予防の取組や啓発を進めるとともに、多職種による支援体制を構築します。

認知症同士の交流の場を創出し、認知症当事者に対する心理面・生活面に関する早期支援に取り組めます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策		頁
03	01	03	ピアサポーター育成支援	0 円	③-2e	③-2a、③-2b	36
03	01	03	一般管理〔認知症個人賠償責任保険〕	361,479 円	③-2e	③-2a、③-2b	37
03	03	05	認知症総合支援【介護保険事業特別会計】	12,408,046 円	③-2e	③-2a、③-2b	124

【実施結果・今後の方針】

認知症になってもできる限り住み慣れた地域で暮らしていけるよう、認知症初期集中支援チームにおいて、初期段階から積極的な支援を行うとともに、認知症地域支援推進員を配置し、医療・介護専門職と連携して、認知症の方やその家族の支援を行いました。

今後も地域との連携を図り、独居高齢者等が認知症を発症した場合に、早期に対応できる体制を整備していきます。

また、本人同士の交流会などを実施しました。今後も交流会が継続的に行われるよう、認知症地域支援推進員と連携して実施します。

<政策3> 誰もが自立し、地域で支え合いながら 生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり



③-3a 地域生活支援事業の効果的な実施

【施策の内容】

障害者が必要な日常サービスを円滑に利用できるよう地域生活支援拠点の整備など必要な相談支援体制を整えます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策		頁
03	01	02	障害者相談支援	37,594,000 円	③-3a	②-1g、②-1h、③-3b	32
03	01	02	在宅医療介護連携推進	1,145,681 円	③-3a	②-1g、②-1h	33

【実施結果・今後の方針】

もーやっこネットワークを活用し、医療的ケアが必要な障害者（児）の療養や在宅療養への連携体制を整備しました。

今後、医療的ケア児は増えてくることが予想され、引き続きもーやっこネットワークの利用促進に取り組みます。

令和5年度から瀬戸市障がい者相談支援センターにおいて、実績値に関する基準を見直したため、相談者数が令和4年度実績値よりも大幅に伸びています。しかし、基準見直しによる影響を勘案しても、相談者数は年々増加傾向にあり、相談内容も複雑化、複合化しているため体制を強化していきます。

③-3h 市民活動の推進と拡充への支援

【施策の内容】

市民活動の情報提供、市民団体の育成、NPO法人申請手続きなどの相談支援を行います。

各分野における市民力の向上と地域の活性化を図るため、市民が行う公益的な活動への支援を行います。

多様な地域課題の解決に向け、地域と行政の協働による地域協働事業を実施します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
02	01	29	まちの課題解決活動応援補助金	12,468,512 円	③-3h ②-3a、②-3h、③-2c ③-2d、③-3d、③-3e ③-4b、③-4i、③-4j ③-5f	25
08	04	01	菱野団地再生計画推進	1,722,262 円	③-3h ②-5c	100

【実施結果・今後の方針】

まちの課題解決のため、市民の主体的かつ自発的な公益活動や、市民と市との協働による課題解決活動、地域力向上のための活動に対し、活動費の一部補助等により支援を行いました。今後も各団体等が連携・協働できるようコーディネートするとともに、今後の地域力の方向性を検討し、新たな活動につなげていきます。

菱野団地再生については、地域課題の解決に取り組むエリアマネジメント団体の活動拠点の整備を行い、自立化・自主運営化に向けたプロジェクトを実施しました。今後は、菱野団地再生を加速するため、エリアマネジメント団体の自立化・自主運営化を促進し、近隣大学と協力したプロジェクトも推進します。

<政策4> 地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり

③-4c ごみ減量の促進・一般廃棄物の収集運搬

【施策の内容】

分別収集を実施し、資源化を推進するなどごみの減量を促進します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
04	03	02	資源ごみ分別処理	657,114,866 円	③-4c	71

【実施結果・今後の方針】

一般廃棄物処理費用有料化制度の開始に伴い新しい市指定ごみ袋サンプル及びごみ分別辞書の全戸配布、新しいごみ出しルールに関する説明会の開催などに取り組みました。今後さらなる資源化促進のため、プラスチック製容器包装の収集回数の適正化等について検討していきます。

③-4e 公共衛生に関わる公共施設の適正な管理・運営

【施策の内容】

市民の公衆衛生に関わる公共施設を適正に管理・運営していきます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
04	03	01	ごみ減量促進[ごみ処理施設建設対策]	10,859,622 円	③-4e ③-4c	69

【実施結果・今後の方針】

説明会の開催、チラシ・分別辞書の配布などにより、着実に理解が進み、新しい市指定ごみ袋への切り替え時であった9月に大きな混乱はなく、適正なごみの排出がなされました。今後、ごみ減量と資源化促進に向けて、更なる資源品目の追加やそれに伴うごみ出しルールの変更などが想定されるため、引き続き丁寧な啓発を図っていきます。また、燃えるごみの中には依然として資源化可能なものや食品ロスが多く含まれていることが判明しているため、ごみの排出抑制と資源化の促進に向け、調査結果を活用し効果的・効率的な取組を実行していきます。

③-4h 消防・救急体制の充実

【施策の内容】

安全・安心な地域づくりとして、消防力の強化を目的に、消防体制の基盤強化を図ります。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
09	01	01	名古屋市等との消防指令業務共同運用	123,731,325 円	③-4h 行政-h	107

【実施結果・今後の方針】

令和7年度からの名古屋市を含む8消防本部（名古屋市、瀬戸市、尾張旭市、津島市、蟹江町、海部東部、海部南部及び愛西市）での消防指令業務の共同運用に向け、指令管制システム開発整備、共同指令センターの整備工事及び消防救急デジタル無線設備整備を、名古屋市が主体となり実施しました。

今後は、関連市町と調整しながら、新たな消防の連携・協力体制の構築を推進します。

③-4i 地域防災力の向上

【施策の内容】

防災に関する適切な情報提供を行い、防災意識の醸成を図ります。
的確な避難情報の発令や伝達等の体制整備を実施します。



【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
02	01	28	防災情報収集・伝達	8,667,435 円	③-4i ③-3d、①-5h、②-4b 行政-g	23
09	01	01	火災予防・防災指導	3,811,640 円	③-4i ③-4g、③-4h	108

【実施結果・今後の方針】

市民の防災意識の醸成に向けて、住宅用火災警報器の設置促進など、火災、救急予防の一層の普及啓発を図るとともに、地域特性に応じた地区防災計画の策定や防災訓練の支援を通じた地域防災力の向上を図りました。引き続き、火災予防・防災指導に努め、地域防災力の向上を図っていきます。

また、防災情報を市域の広範囲で聴けるようコミュニティ FM 難聴地域の解消のため品野中継局の整備を行いました。今後も、DX の進展を注視し、メールサービスの機能向上等、防災情報収集・伝達の充足を図ります。

<政策5> 誰もが生涯にわたって学び、郷土に対する誇りと愛着を深める豊かな地域づくり



③-5d 文化財等の伝統文化の継承と陶芸文化の新しい活用

【施策の内容】

民吉生誕 250 周年を契機に、その偉業を称えとともに顕彰し、市民の郷土に対する愛着心や誇りを醸成します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
02	01	15	磁祖加藤民吉顕彰	4,000,000 円	③-5d ③-5e	18

【実施結果・今後の方針】

佐々町での修業を詳しく紹介することで磁祖加藤民吉の功績を周知しました。今後も引き続き、磁祖加藤民吉顕彰事業実行委員会において、磁祖加藤民吉の顕彰事業に取り組んでいきます。

③-5f 文化芸術活動の支援や奨励

【施策の内容】

公益財団法人瀬戸市文化振興財団に補助金を交付し、文化振興に係る事業を実施します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
02	01	15	瀬戸市文化振興財団補助金	97,784,527 円	③-5f ③-3h、③-5d、③-5e	19

【実施結果・今後の方針】

文化芸術活動の支援や奨励を推進するとともに、市民文化活動を推進した。今後も引き続き、瀬戸市の文化振興に寄与する事業を展開します。

(3) 真に効果のある障害者施策の成果説明

本市では、真に効果のある障害者施策の実現に向けて、障害者手当廃止後の取組として、瀬戸市市立支援委員会から出された意見を基に、7つの分野（危機管理、障害児、就労支援、外出支援、相談支援、権利擁護、緊急時）における課題解決を図るため、障害福祉の増進という視点で、各部連携して事業を精査し、生活支援を加えた8つの分野に分類した新たな施策を立案、実施しました。

分野	予算事項別明細該当欄				項目	内容	当初予算額 (円)		支出済額(決算額) (円)		担当課
	款	項	目	事業名			経常経費	投資的経費	経常経費	投資的経費	
危機管理	2	1	28	防災資機材購入	避難所の整備	資機材の備蓄 【障害者用備蓄食料・飲料水・簡易給水槽】	4,445,000	0	4,282,186	0	危機管理課
	8	1	2	民間木造住宅耐震診断	在宅の安全確保	民間木造住宅耐震診断	473,000	0	141,600	0	都市計画課
	8	1	2	民間建築物耐震化促進補助金	在宅の安全確保	民間木造住宅耐震改修費補助金(補助)	1,200,000	0	1,200,000	0	都市計画課
	8	1	2	民間建築物耐震化促進補助金	在宅の安全確保	耐震シェルター整備費補助金(補助)	500,000	0	0	0	都市計画課
	10	2	3	小学校施設整備	避難所の整備	障害者用トイレの設置 【小学校屋内運動場トイレのバリアフリー化及び多目的トイレ整備】	0	33,535,000	0	37,623,300	教育政策課
	10	3	3	中学校施設整備	避難所の整備	障害者用トイレの設置 【中学校屋内運動場トイレのバリアフリー化及び多目的トイレ整備】	0	23,197,000	0	28,346,132	教育政策課
計							6,618,000	56,732,000	5,623,786	65,969,432	
障害児	3	2	11	地域支援	障害児支援	地域支援 (巡回療育支援、作業療法士)	610,000	0	609,840	0	児童発達支援センター(発達支援室)
	3	2	11	家族支援	障害児支援	家族支援 (ペアレント・プログラムの実施)	235,000	0	218,070	0	児童発達支援センター(発達支援室)
	3	2	9	民間保育所運営費補助金	障害児支援	障害児受入園の拡充	4,000,000	0	868,850	0	保育課
	3	2	11	会計年度任用職員	医療的ケア児	医療的ケア児の受入れ	9,737,000	0	6,910,575	0	児童発達支援センター(のぞみ学園)
	3	2	11	のぞみ学園管理運営							
	3	1	2	一般管理	医療的ケア児	医療的ケア児の支援体制構築 【協議会運営】	103,000	0	65,700	0	社会福祉課
	10	4	1	職員	医療的ケア児	医療的ケア児の受入体制の拡充	12,950,000	0	12,541,000	0	人事課
	3	2	11	会計年度任用職員	就労を必要とする保護者への支援	延長療育の実施	602,000	0	395,278	0	児童発達支援センター(のぞみ学園)
	3	2	11	のぞみ学園管理運営							
	3	1	2	在宅医療介護連携推進	ネットワークの構築	在宅医療介護連携推進	1,145,000	0	1,145,681	0	社会福祉課
	10	1	2	一般管理	教育環境の整備	小学校合理的配慮支援備品購入	0	1,000,000	0	503,778	教育政策課
	10	2	2	小学校施設管理	教育環境の整備	小学校障害児用階段昇降車購入	0	1,650,000	0	1,778,700	教育政策課
	10	3	2	中学校施設管理	教育環境の整備	中学校障害児用階段昇降車購入	0	1,650,000	0	1,778,700	教育政策課
計							29,382,000	4,300,000	22,754,994	4,061,178	
就労支援	2	1	13	人事管理	就労機会の創出	市役所内での就労機会の創出	1,077,000	0	990,433	0	人事課
	3	1	2	交通料金補助金	就労の支援	就労事業所までの交通費の一部助成	1,200,000	0	1,732,910	0	社会福祉課
計							2,277,000	0	2,723,343	0	
外出支援	3	1	2	交通料金補助金	利用料金助成	心身障害者交通料金助成の拡充	5,940,000	0	475,089	0	社会福祉課
計							5,940,000	0	475,089	0	

分野	予算事項別明細該当欄				項目	内容	当初予算額 (円)		支出済額(決算額) (円)		担当課
	款	項	目	事業名			経常経費	投資的経費	経常経費	投資的経費	
相談支援	3	1	2	障害者相談支援	相談機能の充実	包括圏域に障害者相談支援センターを設置 (障害者相談支援委託)	10,294,000	0	10,294,000	0	社会福祉課
	3	1	2	障害者相談支援補助金	相談機能の充実	インターネットを活用した相談方法の充実 (通信環境整備等に係る費用の一部負担)	250,000	0	27,200	0	社会福祉課
	計						10,544,000	0	10,321,200	0	
権利擁護	3	1	2	障害理解研修・啓発	障害理解の促進	市民及び事業者に対して障害理解を深める啓発事業の実施 障害者理解の協議の場の設置	136,000	0	131,678	0	社会福祉課
	3	1	2	障害理解研修・啓発	障害理解の促進	子どもの頃から障害者理解を深める機会の創出(学校向け)	40,000	0	40,000	0	社会福祉課
	計						176,000	0	171,678	0	
緊急時	3	1	2	障害者緊急一時保護	支援者の緊急支援	緊急一時保護事業 【施設入所】	510,000	0	0	0	社会福祉課
	3	1	2	障害者緊急一時保護	支援者の緊急支援	緊急一時保護事業 【宿泊施設】	160,000	0	28,000	0	社会福祉課
	3	1	2	障害者緊急一時保護	支援者の緊急支援	緊急一時保護事業 【ヘルパー派遣】	370,000	0	0	0	社会福祉課
	計						1,040,000	0	28,000	0	
生活支援	10	5	3	非来館型図書館サービス運営	読書のバリアフリー	電子書籍貸出しサービス	4,400,000	0	4,344,812	0	図書館
	4	1	1	保健業務協力団体補助金	安心安全な診療体制	障害者施設歯科健診補助金	1,560,000	0	72,000	0	健康課
	8	2	2	その他一般市道整備	安心安全な移動環境の整備	駅周辺交差点警告ブロック設置等	0	3,000,000	0	3,421,000	建設課
	計						5,960,000	3,000,000	4,416,812	3,421,000	

	当初予算額 (円)		支出済額(決算額) (円)	
	経常経費	投資的経費	経常経費	投資的経費
合計	61,937,000	64,032,000	46,514,902	73,451,610

(4) 施策体系順 掲載事業一覧

都市像・政策	款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	重点	掲載頁
都市像① 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち								
政策 1 地域産業の振興と人材の活躍促進								
	07	01	02	企業立地促進奨励金	229,998,000	①-1a	①-1b、①-1c	○ 75
	07	01	02	I T ・ スタートアップ企業等誘致補助金	600,000	①-1a	①-1c、①-1g	○ 76
	07	01	02	U I J ターン就業・創業移住支援金	6,000,000	①-1c		80
	07	01	02	地域産業振興	18,356,690	①-1d	①-1a、①-1c	○ 77
	07	01	02	市内企業再投資促進補助金	11,810,000	①-1d	①-1a、①-1c	○ 78
	07	01	02	せとまち人材応援助成金	2,371,200	①-1d	①-1c、①-1f、①-2b	○ 79
	07	01	05	商業団体等事業費補助金	7,307,000	①-1d	①-2a、①-2c、①-2d	87
	07	01	06	信用保証料補助金	9,111,200	①-1d	①-1c、①-2c、①-2d	87
	07	01	06	中小企業者事業資金利子補給補助金	65,300	①-1d	①-1c、①-2c、①-2d	87
	06	01	03	アグリカルチャー推進	2,615,200	①-1e	①-2c、②-2e	○ 73
	07	01	04	道の駅管理運営	40,122,967	①-1e	①-3a	80
	02	01	05	次世代クリエイター育成	5,572,305	①-1f	②-2b、②-2d	○ 15
政策 2 年齢や性別にかかわらず、働くことや起業・創業に挑戦できるまちづくり								
	07	01	05	起業・創業支援	2,045,604	①-2c	①-1d、①-1f、①-2a、①-2d	○ 81
	07	01	05	中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金	1,171,000	①-2c	①-1d、①-2a、①-2d	○ 82
	07	01	05	ソクリテ支援	6,847,883	①-2d	①-2a、①-2c、①-2e	○ 83
	07	01	05	ソクリテ支援補助金	628,000	①-2d	①-2a、①-2c、①-2e、①-3f	○ 84
	08	04	01	空家等対策	432,799	①-2d	①-2e、②-4c、②-4d	101
政策 3 地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開								
	07	01	05	日本遺産魅力発信推進	786,680	①-3a	①-1d、①-3c、①-3d、①-3e、③-5d	○ 85
	07	01	09	ノベルティ・こども創造館管理運営	14,779,297	①-3a	①-3c、③-5d	88
	07	01	10	まるっとミュージアム推進	37,198,820	①-3a	①-1f、①-3c、②-2d、②-4a、③-5e	○ 89
	07	01	10	陶祖まつり協賛	1,300,000	①-3a	③-5e	90
	07	01	10	せともの祭協賛	13,012,584	①-3a	③-5e	90
	02	01	04	ふるさと納税推進	85,903,814	①-3c		○ 13
	02	01	34	シティプロモーション推進	7,425,293	①-3c	②-4b	○ 28
	07	01	05	瀬戸焼振興	10,143,640	①-3e	①-1d、①-1f、①-3b、①-3d	○ 86
政策 4 誰もがいきいきと、安心して働くことができるまちづくり								
	02	01	30	女性活躍・男女共同参画推進	873,873	①-4c	①-1c、①-1f、①-2b、②-2b、②-3g、②-4d、③-3g、③-4k	27

都市像 ・政策	款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	重点	掲載頁
政策5 市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備								
	08	02	02	幡中南菱野線整備	71,761,030	①-5a	○	94
	08	02	02	水野中線整備〔水野中線渋滞対策〕	13,468,400	①-5a	○	95
	08	04	04	陣屋線整備	160,751,565	①-5a	○	104
	06	01	05	農道整備	21,155,353	①-5b		74
	06	01	05	ため池整備	18,597,524	①-5b		74
	06	01	05	用排水路整備	38,645,748	①-5b		74
	08	02	03	道路橋りょう予防保全	346,638,820	①-5b		97
	08	04	01	景観形成助成金	698,000	①-5c		101
	08	04	03	公共交通維持・活性化	225,903,061	①-5e	○	103
	02	01	05	D X推進	15,431,791	②-5h	○	16

都市像・政策	款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	重点	掲載頁
都市像② 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち								
政策１ ライフステージに応じた切れ目のない子ども・子育ての支援								
	03	02	06	子ども・若者センター運営	2,854,041	②-1a	②-1i、②-1k、②-3d	○ 49
	04	01	02	産前・産後支援	2,238,784	②-1b		○ 60
	04	01	02	妊婦・乳児健康診査[妊産婦・乳児健康診査]	86,334,272	②-1b	②-1c、③-1c	○ 61
	04	01	02	不育症治療費助成金	300,000	②-1b		63
	03	01	07	子ども医療費支給	685,491,705	②-1c	②-1d、②-1i	40
	03	01	07	母子・父子家庭等医療費支給	74,278,615	②-1c	②-1i、②-1k	40
	04	01	02	児童生活習慣病対策	67,984	②-1c	②-1i、②-3g、③-1b	○ 62
	04	01	02	こんにちは赤ちゃん訪問	632,607	②-1c	②-1d	63
	04	01	02	乳幼児健康診査 (3か月、6か月、1歳6か月、3歳)	9,317,057	②-1c	③-1c	63
	03	02	01	子どもの権利擁護委員	320,000	②-1d		○ 42
	03	02	01	病児保育	18,430,895	②-1d		44
	03	02	01	子ども総合計画策定	3,267,000	②-1d		44
	03	02	03	児童クラブ運営・児童クラブ活動補助金	252,848,232	②-1d	①-4a	○ 46
	03	02	03	放課後学級運営	66,671,547	②-1d	②-3f、②-3g	○ 47
	03	02	08	地域型保育事業所運営費等補助金	3,803,700	②-1d	①-4a	○ 50
	03	02	08	地域型保育給付	118,720,220	②-1d	①-4a	51
	03	02	08	施設型給付	37,437,814	②-1d	①-4a	51
	03	02	08	私立幼稚園授業料等軽減補助金	455,771,477	②-1d	①-4a	51
	03	02	08	子育て支援施設等利用補助金	22,895,750	②-1d	①-4a	52
	03	02	09	休日保育	6,850,000	②-1d	①-4a	○ 53
	03	02	09	民間保育所運営費補助金	143,160,692	②-1d	①-4a	○ 54
	03	02	09	民間保育所入所	1,380,506,730	②-1d	①-4a	55
	03	02	10	保育所管理運営	258,862,095	②-1d	①-4a、②-1e	55
	03	02	10	各園施設整備	26,214,738	②-1d	①-4a	55
	03	02	10	公立保育所運営	191,867,834	②-1d	①-4a	56
	03	02	11	のぞみ学園管理運営	23,117,790	②-1g	②-1f、②-1h、②-1i、 ②-3d、②-3g	56
	03	02	11	家族支援	4,529,830	②-1g	②-1f、②-1h、②-2k、 ②-3d	57
	03	02	11	相談支援	1,596,446	②-1g	②-1f、②-1h、②-2k、 ②-3d	57
	03	02	11	地域支援	2,004,240	②-1g	②-1f、②-1h、②-2k、 ②-3d	57
	03	02	11	発達支援室管理運営	1,871,946	②-1g	②-1f、②-1h、②-2k、 ②-3d	58
	03	02	11	障害児相談支援	30,223,800	②-1g	②-1f、②-1h、②-3d、 ②-3g	58
	03	02	01	子育て総合支援センター運営[子ども・若者会議]	500,900	②-1i		○ 43
	03	02	01	プレイルーム運営	12,718,340	②-1i	②-3b、②-3g	44
	03	02	04	児童館管理運営	2,359,404	②-1i	②-1d、②-3b、②-3g	48
	03	02	05	せとっ子ファミリー交流館管理運営	4,352,995	②-1i	②-1d、②-3b、②-3g	48
	03	01	01	学習支援	1,725,000	②-1k	②-2c	30
	03	02	02	母子家庭等自立支援給付金支給	3,397,000	②-1k		45

都市像・政策	款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	重点	掲載頁
政策2 瀬戸で学び、瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現								
	10	01	04	せと・まるっとキャリア教育推進	4,000,000	②-2a	②-1f、②-2b	115
	10	01	04	小中一貫教育推進	1,503,853	②-2b	②-2d、②-3a	○ 111
	10	02	03	小学校施設整備	848,454,721	②-2b		○ 116
	10	03	03	中学校施設整備	136,560,608	②-2b		○ 117
	10	01	04	適応指導推進	12,811,584	②-2d	②-2c、②-2g、②-2h、 ②-2k、②-2l	○ 112
	10	01	04	学校支援	6,493,439	②-2d	②-2c、②-2g、②-2h、 ②-2k、②-2l	○ 113
	10	06	03	体育施設整備	181,667,937	②-2j	②-1i、②-3g、③-1a、 ③-5a、③-5c	118
政策3 多世代が子育てに関わることのできるまちづくり								
	03	02	10	異年齢交流	205,175	②-3b	①-4a、②-1d、②-3e	56
	03	02	01	育児講座	175,009	②-3e	②-1d、②-3b、②-3g	45
	10	01	04	コミュニティ・スクール推進	3,417,609	②-3f	②-2f、②-2g、②-2h、 ②-3a、②-3g	○ 114
政策5 都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承								
	08	02	02	菱野中線整備[菱野中線歩道整備]	48,739,900	②-5a	①-5a、①-5b、③-4j	○ 92
	08	02	02	品野曽野線整備	8,987,182	②-5a	①-5a、①-5b	○ 93
	08	02	02	陳屋川線整備	11,682,018	②-5a		96
	08	02	02	上ノ切萩殿線整備[上ノ切萩殿線歩道整備]	41,946,288	②-5a	①-5a、①-5b、③-4j	96
	08	02	02	萩殿春雨線整備	12,231,408	②-5a	①-5a、①-5b、③-4j	96
	08	04	05	公園施設整備	232,956,608	②-5a		○ 105
	02	01	04	公共施設再生整備	211,599,813	②-5b	③-3f、行政-b	○ 14
	08	04	02	中水野駅地区区画整理	73,947,800	②-5b	②-4c、②-5a、②-5c、 ②-5j	○ 102
	08	04	01	都市計画等策定	13,887,500	②-5c	①-5d、①-5e	○ 99
	08	04	06	都市緑化推進事業補助金	5,800,000	②-5f		106
	02	01	15	オオサンショウウオ保護	3,084,914	②-5g	③-5d	20
	04	02	01	環境基本計画推進	5,015,661	②-5g	②-5f、③-4b	68
	01	01	01	水道老朽管布設替【水道事業会計】	239,941,900	②-5h		126
	08	03	02	河川・排水路整備	153,608,246	②-5i	①-5b	97
	08	03	03	河川環境整備	165,133,841	②-5i	①-5b、③-4b、③-4i	98
	08	03	03	排水路維持	86,989,947	②-5i	①-5b、③-4b、③-4i	98
	01	01	01	西部処理区管渠整備【下水道事業会計】	797,006,557	②-5j	②-5g	127
	01	01	03	西部浄化センター整備【下水道事業会計】	551,000,000	②-5j	②-5g	127

都市像・政策	款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	重点	掲載頁
都市像③ 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち								
政策１ 誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくり								
	03	01	07	高齢者保健事業・介護予防一体的実施[高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施]	2,372,779	③-1a	③-1b、③-1c、③-1d	○ 39
	03	01	07	後期高齢者医療費支給	1,656,686,596	③-1a	③-1b、③-1c、③-1d	40
	03	01	07	障害者医療費支給	258,327,024	③-1a		41
	03	01	07	精神障害者医療費支給	125,585,771	③-1a		41
	03	01	07	後期高齢者福祉医療費支給	297,839,550	③-1a		41
	04	01	01	疾病予防[糖尿病性腎症重症化予防事業等]【国民健康保険事業特別会計】	26,376,170	③-1a	③-1b、③-1c、③-1d	○ 119
	04	01	01	休日診療	2,869,609	③-1a		59
	04	01	03	予防接種	425,293,696	③-1a	②-1c	64
	04	01	04	健康づくり推進	3,223,909	③-1a	①-4f、③-1b	○ 65
	04	01	04	訪問指導	685,041	③-1b	①-4f、③-1a	67
	04	01	04	がん検診	274,866,525	③-1c	①-4f、②-1b、③-1a	○ 66
	04	01	04	歯科健康診査	822,190	③-1c	③-1a	67
	04	01	04	肝炎ウイルス検診	4,280,237	③-1c	③-1a、③-1b	67
	03	01	01	介護予防・生活支援サービス[介護予防・日常生活支援総合事業]【介護保険事業特別会計】	375,012,662	③-1e	③-2a、③-2d	○ 120
政策２ 高齢者が生きがいを持って活躍し、支えあいにより、安心して暮らせるまちづくり								
	03	01	03	高齢者移動支援推進	658,781	③-2a	③-2d、③-2f	○ 35
	03	02	01	介護予防普及啓発[介護予防・日常生活支援総合事業]【介護保険事業特別会計】	3,953,400	③-2a	③-1e、③-2d	○ 121
	03	02	01	地域介護予防活動支援【介護保険事業特別会計】	6,650,632	③-2a	③-1e、③-3e、③-2d	○ 122
	03	02	01	地域リハビリテーション活動支援【介護保険事業特別会計】	1,014,040	③-2a	③-1a	123
	04	01	01	高齢者見守りシステム構築【介護保険事業特別会計】	15,746,012	③-2a	③-2e、③-2f、③-4h、③-4i	○ 125
	03	01	01	地域福祉ボランティア活動助成金	994,253	③-2c	③-3e	30
	03	01	03	高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定	2,860,000	③-2d		38
	03	01	03	ピアサポーター育成支援	-	③-2e	③-2a、③-2b	○ 36
	03	01	03	一般管理[認知症個人賠償責任保険]	361,479	③-2e	③-2a、③-2b	○ 37
	03	03	05	認知症総合支援【介護保険事業特別会計】	12,408,046	③-2e	③-2a、③-2b	○ 124
政策３ 誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり								
	03	01	02	障害者相談支援	37,594,000	③-3a	②-1g、②-1h、③-3b	○ 32
	03	01	02	在宅医療介護連携推進	1,145,681	③-3a	②-1g、②-1h	○ 33
	03	01	02	交通料金補助金	34,056,988	③-3a	③-3c、②-1g、②-1h	34
	02	01	29	地域交流センター管理運営	47,682,301	③-3d	③-3e、③-3h、③-5a	26
	03	01	01	自立相談支援	196,976	③-3g	①-2f、①-4e	30
	03	01	01	就労準備支援	162,000	③-3g	①-2f、①-4e	31
	03	01	01	住居確保給付	247,000	③-3g	①-2f、①-4e	31
	03	01	01	一時生活支援	42,000	③-3g	①-2f、①-4e	31
	02	01	29	まちの課題解決活動応援補助金	12,468,512	③-3h	②-3a、②-3h、③-2c、③-2d、③-3d、③-3e、③-4b、③-4i、③-4j、③-5f	○ 25
	02	01	29	市民公益活動促進	9,181,865	③-3h	①-2a、②-3h、③-2c、③-3c、③-3d、③-3e、③-4k、③-5f	26
	08	04	01	菱野団地再生計画推進	1,722,262	③-3h	②-5c	○ 100

都市像・政策	款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	重点	掲載頁
政策4 地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり								
	04	03	01	ごみ処理基本計画策定〔一般廃棄物処理基本計画策定業務委託〕	4,873,000	③-4c		70
	04	03	02	資源ごみ分別処理	657,114,866	③-4c	○	71
	04	03	02	塵芥収集車両購入	-	③-4c		72
	04	03	02	環境美化促進	2,034,318	③-4c	③-4b、③-3d	72
	04	03	03	資源リサイクルセンター管理運営	16,307,048	③-4c	③-4e、③-4b	72
	04	03	01	ごみ減量促進〔ごみ処理施設建設対策〕	10,859,622	③-4e	③-4c	○ 69
	09	01	01	名古屋市等との消防指令業務共同運用	123,731,325	③-4h	行政-h	○ 107
	09	01	01	消防・救急装備管理	56,073,927	③-4h	③-4g	109
	09	01	02	消防団装備管理	27,020,406	③-4h	③-4i	109
	09	01	03	消防装備整備	62,235,522	③-4h		109
	09	01	03	消防水利整備	22,178,428	③-4h	行政-b	110
	02	01	28	防災情報収集・伝達	8,667,435	③-4i	①-3d、①-5h、②-4b、 行政-g	○ 23
	02	01	28	防災資機材購入	8,176,040	③-4i		24
	08	01	02	民間木造住宅耐震診断	896,800	③-4i		91
	08	01	02	民間建築物耐震化促進補助金	2,400,000	③-4i		91
	09	01	01	火災予防・防災指導	3,811,640	③-4i	③-4g、③-4h	○ 108
	02	01	20	防犯灯電気料金補助金	19,842,564	③-4j		21
	02	01	20	防犯灯設置費補助金	5,522,740	③-4j		21
	02	01	20	防犯カメラ設置費補助金	999,000	③-4j		22
	08	02	04	交通安全施設等設置	43,706,194	③-4j	①-5b	97
政策5 誰もが生涯にわたって学び、郷土に対する誇りと愛着を深める豊かな地域づくり								
	02	01	29	大学コンソーシアムせと負担金	3,871,500	③-5a	①-3b、①-3e、②-1j、 ②-1k、②-2a、②-2j、 ③-5b	26
	10	05	02	地区公民館事業運営委託	35,740,400	③-5a	③-3d、③-3c、③-3h	118
	02	01	15	磁祖加藤氏吉顕彰	4,000,000	③-5d	③-5e	○ 18
	02	01	15	市内遺跡発掘調査	2,904,845	③-5d		20
	02	01	15	創造都市推進	-	③-5d		20
	02	01	15	市史編さん〔瀬戸市陶磁史篇七、八編纂〕	200,800	③-5d	③-5e	21
	02	01	15	瀬戸市文化振興財団補助金	97,784,527	③-5f	③-3h、③-5d、③-5e	○ 19
行政 第6次瀬戸市総合計画の推進に係る組織統制と基盤強化								
	02	01	04	政策推進	952,165	行政-a		12
	02	01	10	財政管理	14,653,981	行政-a		17
	02	01	13	人事管理	34,373,644	行政-c		17
	02	01	13	職員研修	4,997,284	行政-c		17
	02	03	01	個人番号カード活用	10,617,345	行政-d	①-5h	29
	02	02	02	市税徴収	30,457,537	行政-e		29